

上下水道事業年報

—令和6年(2024)版—

令和5年4月1日～令和6年3月31日



出雲市上下水道局公式キャラクター「みずもちゃん」

出雲市上下水道局

- 出雲市は、トキをシンボルとして環境に配慮したまちづくりに取り組んでいます。この年報は、そのトキ色を採用しています。
- この年報は、障がい者就労支援事業所「ワークセンターフロンティア」が作成しました。

目 次

第1編 水道事業

I 水道事業の概要

概要表	8
1. 水道事業の沿革	9
2. 令和5年度の事業概要	14
3. 出雲市水道事業の推移	16
4. 給水区域	21

II 水道施設の概要

1. 水道施設フロー図	24
2. 現有施設一覧表	40
3. 管路の布設状況	64
4. 消火栓設置数	65
5. 簡易専用水道施設件数	65

III 水道業務の概要

1. 薬品使用状況	67
2. 主要施設電力使用状況	67
3. 業務量の推移	68
4. 給水戸数及び給水人口	70
5. 水質試験結果	72
6. 検針・収納状況	80
7. 水道料金の変遷	81
8. 加入金の変遷	90
9. 口径別有収水量と給水収益	91
10. 給水装置工事申請件数	93
11. 水道施設修繕工事件数	93
12. 指定給水装置工事事業者数	93

IV 水道の財務状況

1. 令和5年度出雲市水道事業会計 決算報告書	96
2. 出雲市水道事業会計 貸借対照表	98
3. 出雲市水道事業会計 損益計算書	100
4. 給水原価及び供給単価算出図	101
5. 水道事業会計経営指標	102

第2編 下水道事業

I 下水道事業の概要

概要表	108
1. 令和5年度の事業概要	109
2. 出雲市汚水処理施設整備計画	111
3. 出雲市汚水処理施設整備計画図	113
4. 処理方法別分布	121

II 下水道整備・維持管理の状況

1. 汚水処理人口普及率	123
2. 流域関連公共下水道事業	124
3. 特定環境保全公共下水道事業	125
4. 農業集落排水事業	126
5. 漁業集落排水事業	127
6. 小規模集合排水事業	128
7. 個別排水処理施設整備事業	128
8. 市設置型浄化槽整備事業	129
9. 個人設置型浄化槽整備事業	130
10. コミュニティ・プラント、その他浄化槽	130
11. 公共下水道供用開始区域図	131
12. 下水道施設維持管理の状況	136

III 下水道の財務状況

1. 令和5年度出雲市下水道事業会計 決算報告書	142
2. 出雲市下水道事業会計 貸借対照表	144
3. 出雲市下水道事業会計 損益計算書	146
4. 下水道事業会計経営指標	147
5. 企業債残高の推移	149
6. 出雲市一般会計・浄化槽設置事業特別会計	149

IV 下水道使用料等

1. 下水道使用料の額	153
2. 収納率と収入未済額	155
3. 下水道使用料の変遷	156

第3編 共通事項

I 組織

1. 機構図	162
2. 事務分掌	163
3. 職員配置表	167
4. 年齢別職員構成	168
5. 勤続年数別職員構成	168

第 1 編 水道事業

I 水道事業の概要

出雲市水道事業の概要表

(令和6年3月31日現在)

行政区域内人口 ※1	172,455 人
給水区域内人口	141,840 人
計画給水人口	143,000 人
現在給水人口	140,920 人
普及率 ※2	99.4 %
給水区域面積	236.48 km ²
計画1日平均給水量	45,500 m ³
計画1日最大給水量	62,400 m ³
水源の数	43 箇所
浄水場の数	12 箇所
配水池の数	147 池
水道管の総延長	1,774 km
給水区域内専用水道施設数	5 箇所

※1 行政区域内人口は、斐川央道水道企業団水道事業の人口を含む

※2 普及率は、給水区域内人口に対する現在給水人口の比率

1. 水道事業の沿革

※出雲地域

上水道事業の発足	昭和 33 年 4 月に今市水道(株)から買収
第 1 次拡張事業	昭和 33 年 4 月～（総事業費 161,863 千円） 計画給水人口 31,500 人・計画一日最大給水量 11,500 m ³ 七面山配水池（2,000 m ³ ）を新設 神門・長浜・川跡・高浜を統合（S40）
第 2 次拡張事業	昭和 40 年 4 月～（総事業費 217,641 千円） 計画給水人口 50,000 人・計画一日最大給水量 18,250 m ³ 高松・古志・神西・外園・鳶巣・朝山の一部を給水区域に加える 七面山配水池 2 基（1,000 m ³ ×2）を増設（S42） 妙見山配水池（974 m ³ ）を新設（S43） 大社町へ分水開始（S42）
第 3 次拡張事業	昭和 45 年 4 月～（総事業費 1,523,322 千円） 計画給水人口 68,000 人・計画一日最大給水量 40,000 m ³ 向山配水池（10,000 m ³ ）を新設（S48）し、配水系統を七面山系統と向山系統に二分 湖陵町へ分水開始（S47）
第 4 次拡張事業	昭和 54 年 3 月～（総事業費 6,015,465 千円） 計画給水人口 90,200 人・計画一日最大給水量 60,000 m ³ 上島水源地の建設（日量 30,000 m ³ を取水） 上津・稗原を統合（S63） 所原・見々久・上新宮地区を給水区域に加える
第 5 次拡張事業	平成 9 年 4 月～（総事業費 9,020,400 千円） 計画給水人口 99,200 人・計画一日最大給水量 55,500 m ³ 新向山配水池（7,000 m ³ ）を新設、送配水管整備（H17） 北山配水池（400 m ³ ）を新設、ポンプ場、上津・稗原給水区域の整備 給水水質の向上（赤水、クリプトスポリジウム対策） 来原浄水施設の築造（H13～18） 石綿セメント管の布設替え

※平田地域

水道事業の発足	昭和 28 年 2 月～（総事業費 54,500 千円） 計画給水人口 10,000 人・計画一日最大給水量 1,400 m ³ 平田町の市街地・灘分町の一部を給水地域に加える
第 1 次拡張事業	昭和 31 年 11 月～（総事業費 85,600 千円） 計画給水人口 16,000 人・計画一日最大給水量 2,400 m ³ 平田地域の平坦部全域東西 10 km にわたる配水管の拡張、愛宕山配水池、布崎配水池、国富配水池の新設、緩速ろ過池 2 池新設、水源地の整備
第 2 次拡張事業	昭和 37 年 12 月～（総事業費 22,051 千円） 計画給水人口 20,000 人・計画一日最大給水量 3,600 m ³ 第 2 水源新設、緩速ろ過池 2 池及び浄水池 1 池増設、送配水管拡張
第 3 次拡張事業	昭和 48 年 2 月～（総事業費 434,841 千円） 計画給水人口 20,000 人・計画一日最大給水量 6,800 m ³ 第 3 水源新設、第 4 水源（美談）新設、浄水施設の改良（急速ろ過機等）、送配水管拡張、愛宕山配水池（2,500 m ³ ）新設
第 4 次拡張事業	昭和 52 年 11 月～（総事業費 218,900 千円） 計画給水人口 24,000 人・計画一日最大給水量 8,400 m ³ 美野を統合、既設水源井の改良による取水量増設
第 5 次拡張事業	平成 2 年 12 月～（総事業費 758,000 千円） 計画給水人口 24,700 人・計画一日最大給水量 10,000 m ³ 金山水源新設（1,000 m ³ ）、灘分水源改良（7,900 m ³ ）、第 4 水源（美談）改良（600 m ³ ）
灘分浄水場改良	平成 12 年度～16 年度（老朽施設の改修・水源別浄水方法の変更） 総事業費 1,654,000 千円

※大社地域

水道事業の発足	昭和 42 年 3 月 31 日事業創設認可 昭和 43 年 5 月 1 日 出雲市から分水し、遙堪簡易水道事業により給水開始 その後、荒木簡易水道事業により給水開始
上水道事業の発足	昭和 55 年度 大社町上水道事業基本計画を策定 昭和 56 年 4 月～ 上水道事業発足 計画給水人口 16,690 人・計画一日最大給水量 7,425 m³ 杵築・遙堪・荒木を給水区域に加える
事業概要・経緯	昭和 56 年度・昭和 57 年度 浜受水場、浜山配水池（3,300 m³）等の主要施設を整備 昭和 59 年度 湊原、大梶、四軒屋、川方西・南の一部に配水管布設 昭和 63 年度 菱根の一部に配水管布設 平成元年度 遙堪地区山手の 4 箇所に増圧ポンプ施設を設置 平成 6 年度～ 年次計画により上水道未普及地域の解消を図る

※上水道事業全域

平成 17 年 3 月

市町村合併に伴い、平田市水道事業及び大社町水道事業を統合（H17. 3. 22）

平成 19 年度

来原浄水場（自家発電設備設置）、平田地域石綿管更新（～H20）、
県受水関連管路整備（～H22）

平成 20 年度

山廻制御弁室築造

平成 21 年度

新向山系配水本管整備（～国道 9 号バイパス）（～H23）

鷹の沢制御弁室築造

灘分浄水場自家発電設備設置

上津浄水場整備（紫外線）（～H23）

平成 22 年度

来原調整池耐震化

県受水関連施設整備（本郷配水池・伊野配水池）

水道未普及地域解消事業着手 大社中山地区（～H25）、平田鹿園寺地区（～H23）

平成 23 年度

島根県水道用水供給事業からの受水開始（H23. 4. 1）

地合簡易水道の上水統合（H23. 4. 1）

金山水源地硬度処理設備設置

水道未普及地域解消事業着手 平田苧藻谷地区（～H25）

平成 24 年度

湖陵・差海簡易水道の上水統合（H24. 4. 1）

上島水源地 第 7 取水井増設

水道未普及地域解消事業給水開始 平田鹿園寺地区

平成 25 年度

妙見山配水池に緊急遮断弁設置

平成 26 年度

大社中山地区、平田苧藻谷地区給水開始

簡易水道統合に向けた水道事業変更認可申請の提出と管路更新計画の策定

平成 27 年度

向山配水池等再構築事業の着手（～H30）

平成 28 年度

新向山系配水本管整備（国道 9 号 中野美保交差点～大津朝倉北交差点）

平成 29 年度	乙立・河下広域・東部統合・美保塩津・日御碕・鷺浦猪目・須佐・窪田・多伎簡易水道と多久谷畑飲料水供給施設の上水統合（H29. 4. 1） 向山第 3 配水池（3,300 m ³ ）供用開始（H29. 5. 18） 向山系送水管（北回り φ500）管路更生
平成 30 年度	向山第 1 配水池（9,000 m ³ ）供用開始（H31. 1. 24） 新向山系配水本管整備（国道 9 号 大津朝倉北交差点～姫原東交差点） 第 7 次拡張事業（第 1 回変更）変更認可申請（H31. 2. 22） ・給水区域変更（軽微）・次期可燃ごみ処理施設区域拡張・給水人口の変更 金山水源の使用を中止し灘分系給水区域に切替（H31. 3. 22） 多久谷畑系を県水受水系給水区域に切替（H31. 3. 27）
令和元年度	新規水源（来原系）の開発に着手（R 元. 9） 向山第 2 配水池（7,000 m ³ ）ステンレス鋼板内張 供用開始（R2. 2. 28） 浜ポンプ場施設更新 供用開始（R2. 3. 12）
令和 2 年度	七面山配水池（4,000 m ³ ）の使用を停止し向山系給水区域に切替（R2. 8. 30） 新向山系配水本管整備（国道 9 号 姫原東交差点～姫原西交差点）
令和 3 年度	多伎町小田地内で地すべりによる断水被害（899 世帯）（R3. 8. 18～21） 重要給水施設（県立中央病院）供給管路耐震化 上下水道局自家発電設備設置
令和 4 年度	新規水源予定地を上島町地内に決定（R4. 5）
令和 5 年度	七面山配水池撤去完了（R5. 6） 新向山系配水本管整備（国道 9 号 姫原西交差点～出雲消防本部北交差点）（R6. 3） 第 8 次拡張事業変更認可申請（R6. 3. 21） ・給水量の増加（計画一日最大給水量の増加を見込む） ・取水地点の変更（上島新水源地の追加） ・浄水方法変更（乙立浄水場 急速ろ過、上頭名浄水場 急速ろ過）

2. 令和5年度の事業概要

(概況)

令和5年度は、「安全で安心な水を安定供給し続ける水道」を基本理念とする出雲市水道事業ビジョンに基づき、施設の更新や耐震化等の取組を更に進めました。

業務面では、給水戸数は前年度より増加しましたが、給水人口は前年度より減少しました。また、年間総配水量、年間総有収水量及び一日平均配水量も前年度より減少しました。

施設面では、老朽化した施設の更新や耐震化を推進し、災害に強い施設の構築を進める一方、安全で安定した水源を確保するため、新規水源（来原系）の開発や出雲・平田地域の水運用に係る連絡施設の整備を進めました。

水道は、市民の生活に欠かせないものであり、将来にわたって高い安全性が求められる施設です。常に良好な状態となるよう整備が必要であるとともに、近年全国的に大規模な災害が頻発する中、災害に強い施設とする必要があります。

引き続き、健全な供給基盤の確保と安定的な事業運営を図り、安全で安心な水の安定供給を行います。

(業務の状況)

給水戸数は58,016戸（前年度57,417戸）となり、前年度より増加しましたが、給水人口は140,920人（前年度141,772人）となり、前年度より減少しました。また、給水区域内人口141,840人（前年度142,793人）に対する普及率は99.35%（前年度99.28%）でした。

年間総配水量は16,539,270 m³（前年度16,717,365 m³）、年間総有収水量は15,260,591 m³（前年度15,463,954 m³）、一日平均配水量は45,189 m³（前年度45,801 m³）となり、前年度より減少しました。なお、有収率は92.27%（前年度92.50%）で、前年度より低下しました。

(経営の状況)

ア. 収益的収入及び支出 (消費税抜)

収入は 3,331,395 千円、支出は 3,073,117 千円となり、収入支出差引で 258,278 千円の純利益となりました。

前年度と比較すると、収入は、水道料金の減少などにより、54,934 千円の減額となりました。支出は、薬品費が増加した一方で、減価償却費の減少などにより、65,860 千円の減額となり、この結果、純利益は前年度より 10,926 千円の増額となりました。

イ. 資本的収入及び支出 (消費税込)

収入は 1,054,481 千円、支出は 3,106,876 千円となり、収入支出差引で 2,052,395 千円の収支不足となりました。

前年度と比較すると、収入は、企業債や工事負担金の増加などにより、159,485 千円の増額となりました。支出は、前年度からの繰越事業の増加に伴い工事費が増加したことなどにより、691,489 千円の増額となり、この結果、収支不足額は前年度より 532,004 千円の増額となりました。

なお、不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金及び建設改良積立金で補てんしました。

(建設改良工事等)

ア. 拡張事業

主なものとして、「国道 9 号姫原西交差点～消防本部北交差点配水本管布設工事」「西林木町外島根県立大学付近配水管布設替工事」など総額 699,498 千円で実施しました。また、工事 20,099 千円を翌年度へ繰越しました。

イ. 改良事業

主なものとして、「大津町来原ほたる橋導水管布設替工事 (その 2)」「灘分第 3 源地取水施設更新工事 (その 2)」など総額 1,506,211 千円で実施しました。また、工事 274,301 千円を翌年度へ繰越しました。

ウ. 保存工事

主なものとして、「多伎膜処理施設浄水ろ過設備修繕工事」「灘分浄水場非常用発電機修繕工事」など、水源施設・配水施設の修繕工事を総額 149,442 千円で実施しました。

3. 出雲市水道事業の推移

拡張事業の概要(事業認可)

事業名 認可項目		第1次拡張事業 (買収)	第2次拡張事業	第3次拡張事業
年 月 日		昭和32年12月12日	昭和39年12月28日	昭和45年1月10日
計画	給 水 人 口	31,500人	50,000人	68,000人
	1日最大給水量	11,500m ³	18,250m ³	40,000m ³
	1人1日最大給水量	365ℓ	365ℓ	590ℓ
着 工 年 月 日		昭和33年4月1日	昭和40年4月1日	昭和45年4月1日
竣 工 年 月 日		昭和37年3月31日	昭和43年3月31日	昭和56年3月31日
事 業 費		161,863千円	217,641千円	1,523,322千円
主 要 事 業		※今市水道(株)から買収	※取水施設	※取水施設
		※取水施設	取水井φ5,000×2井	取水井(満州井戸)
		取水井φ5,000×2井	導水管φ300～φ500	φ5,000×3井
		導水管φ300 488m	592m	ポンプ井φ5,000×1井
		※送水施設	※送水施設	導水管φ300～φ800
		ポンプ 5台	ポンプ 5台	621m
		送水管φ350 1,406m	送水管φ350 1,409m	深井戸φ750×2井
		※配水施設	※配水施設	取水ポンプ 2台
		配水池1,000m ³ ×2池	配水池1,000m ³ ×2池	※浄水施設
		配水管φ100～φ400	(PC)487m ³ ×1池	急速ろ過装置 1式
		25,248m	配水管φ100～φ350	接触槽 1式
			43,909m	沈殿池 1池
				※送水施設
				ポンプ 3台
				自動制御装置 1式
				電気設備 1式
				送水管φ500 1,525m
				※配水施設
				配水池10,000m ³ ×1池
				(PC)486m ³ ×1池
				配水管φ100～φ700
				85,434m
				減圧調整弁 1式
				テレメーターテレコン
				装置 1式

第4次拡張事業	第4次拡張事業 (1回目変更)	第4次拡張事業 (2回目変更)
昭和53年12月15日	昭和63年(1988)3月31日	平成元年(1989)3月31日
90,200人	88,500人	89,900人
60,000m ³	54,000m ³	54,500m ³
6650	6100	6060
昭和54年3月31日	平成元年(1989)4月	平成元年(1989)4月
平成2年3月31日	平成13年(2001)3月	平成13年(2001)3月
4,709,249千円	351,688千円	954,528千円
※取水施設 取水井φ750×5井 取水ポンプ 5台 ポンプ井 1井 導水管φ600 6,914m 水管橋工事 1式 トンネル工事 1式 ※浄水施設 塩素滅菌設備 1式 ※送水施設 ポンプ 2台 送水管φ500 54m 電気計装設備 1式 自家発電設備 1式 ※配水施設 集中管理制御装置 1式 管理棟 1棟 水源地構内設備 1式 配水管φ100～φ600 49,454m ※用地取得 44,742m ²	※配水施設 下新宮増圧ポンプ場 1式 上新宮増圧ポンプ場 1式 麻床増圧ポンプ場 1式 上組増圧ポンプ場 1式 麻床調整池 1池 配水管布設 5,269.6m ※石綿管改良 11,182m ※送水施設 送水ポンプ 上津 2台 宇那手 2台 岩倉 2台 ※配水施設 岩倉配水池 1池 奥井谷配水池 1池 大平配水池 1池 ※配水管φ100～φ300 19,226m ※旧簡易水道地区配水管布設 φ100、150、200 7,647m	※送水施設 朝山ポンプ所 1式 堂原ポンプ所 1式 御方ポンプ所 1式 電気計装 1式 送水管φ75～φ100 1,917.8m ※配水施設 朝山配水池 2池 堂原配水池 2池 御方配水池 2池 大月、須原、畑ポンプ所 配水管布設φ25～φ150 31,058.3m

第5次拡張事業	第5次拡張事業 (1回目変更)	第5次拡張事業 (2回目変更)
平成13年(2001) 1月19日	平成13年(2001)12月 7日	平成15年(2003) 3月31日
99,200人	99,200人	99,200人
55,500m ³	55,500m ³	55,500m ³
559ℓ	559ℓ	559ℓ
平成13年(2001) 4月 1日	平成14年(2002) 4月 1日	平成15年(2003) 4月 1日
平成19年(2007) 3月31日	平成19年(2007) 3月31日	平成19年(2007) 3月31日
9,020,400千円	—	—
※取水施設(上島) 取水井φ1,000×2井 取水井管φ200～φ300 1,100m 取水ポンプ 2台 ※導水施設 導水ポンプ 来原 11台 上島 3台 導水管φ200～φ600 ※浄水施設(来原) 浄水処理施設 着水井、急速かく拌池 急速ろ過池 1池 浄水池 1池 電気計装 1式 排水処理施設 排水池 1池 天日乾燥床 6池 管理棟 1棟	※送水施設 送水ポンプ 9台 送水管φ500 2,120m ※配水施設 新向山配水池 2池 北山配水池 2池 奥井谷配水池 1池 大平配水池 1池 配水管布設φ75～φ700 23,751m ※その他 流量計、緊急遮断弁 緊急貯留槽 ※用地取得 8,602m ²	※飲料水供給施設 (天王山地区) 天王山ポンプ所 1式 天王山加圧ポンプ所1式 送・配水管φ25～φ75 1,576m 715.5m (三坂地区) 三坂第1加圧ポンプ所 1式 三坂第2加圧ポンプ所 1式 配水管φ25～φ75 3,100.5m
		※飲料水供給施設 (畑地区) 畑加圧ポンプ所 1式 配水管φ25～φ50

第5次拡張事業 (3回目変更)	第6次拡張事業	第7次拡張事業	第7次拡張事業 (1回目変更) 変更届
平成17年(2005)3月14日	平成21年(2009)4月1日	平成27年(2015)4月7日	平成31年(2019)2月22日
140,590人	133,300人	138,600人	(144,000人)
68,365m ³	60,800m ³	55,700m ³	(56,700m ³)
4860	4560	4020	(3940)
平成17年(2005)3月22日	平成21年(2009)4月1日	平成27年(2015)4月7日	平成30年(2018)10月1日
平成19年(2007)3月31日	平成31年(2019)3月31日	平成36年(2024)3月31日	平成40年(2028)3月31日
—	7,850,000千円	11,485,000千円	—
水道事業の統合 (平田市水道事業、大社町 水道事業)	1. 上津浄水場の浄水方法 の変更 紫外線処理施設の新設 2. 県からの受水に伴う水 源種別の変更等 平田地域 檜山・東・伊野地区 久多見町、野石谷町 上岡田町、多久町 多久谷町 3. 未普及地域の解消 平田地域 鹿園寺地区、苅藻谷地区 大社地域 中山地区 4. 簡易水道事業の統合に 伴う給水区域の拡張 湖陵簡易水道、差海簡 易水道、地合簡易水道、 河下広域簡易水道	1. 簡易水道事業の統合に 伴う給水区域の拡張 乙立簡易水道 塩津簡易水道 美保簡易水道 東部統合簡易水道 須佐簡易水道 窪田簡易水道 多伎簡易水道 鷺浦猪目簡易水道 日御碕簡易水道 の9簡易水道事業と 多久谷畑飲料水供給施設 を廃止し上水道事業に統合	1. 給水区域の変更(軽微) 次期可燃ごみ処理施設 の区域拡張 2. 給水人口の変更(軽微)

I 水道事業の概要
II 水道施設の概要
III 水道業務の概要
IV 水道の財務状況
I 下水道事業の概要
II 下水道整備・維持管理の状況
III 下水道の財務状況
IV 下水道使用料等
I 組織

第 8 次拡張事業
令和 6 年(2024) 3 月 2 1 日
143,000人
62,400m ³
436ℓ
令和 6 年(2024)4月 1 日
令和 1 6 年(2034) 3 月31日
2,188,307千円
1. 給水量の増加 水需要予測結果に基づき計画 一日最大給水量の増加を見込む 2. 取水地点の変更 上島地区に新たな水源を設ける 3. 浄水方法の変更 乙立浄水場 急速ろ過機1 式 上頭名浄水場（クリプト対策） 急速ろ過機1 式

※第5次拡張事業(2回目変更)までは旧出雲市の拡張事業

4. 給水区域(令和6年(2024)3月31日現在)

出雲地域

今市町、今市町北本町1～5丁目、今市町南本町、駅北町、駅南町1～3一丁目、大津町の一部、大津新崎町1～7丁目、大津朝倉1～3丁目、枝大津町、上塩冶町の一部、塩冶町、天神町、塩冶有原町1～6丁目、塩冶町南町1～5丁目、塩冶神前1～6丁目、医大南町1～3丁目、塩冶原町1～3丁目、塩冶善行町、築山新町、古志町の一部、高松町、白枝町、松寄下町、下横町、浜町、矢野町、姫原町、姫原1～4丁目、小山町、大塚町、渡橋町、矢尾町の一部、日下町の一部、里方町、平野町、常松町、八島町、江田町、武志町、中野町、中野美保南1～3丁目、中野美保北1～3丁目、荻杼町、稲岡町、高岡町、東林木町の一部、西林木町の一部、上島町の一部、船津町の一部、西谷町、稗原町の一部、野尻町の一部、宇那手町の一部、朝山町の一部、馬木町の一部、馬木北町、所原町の一部、見々久町の一部、乙立町の一部、下古志町、芦渡町の一部、神門町の一部、知井宮町の一部、西新町1～3丁目、東神西町の一部、西神西町の一部、神西沖町、大島町、神西新町、荒茅町、東園町、西園町、外園町、長浜町、平成町

平田地域

平田町、西平田町、灘分町、美談町の一部、西代町、国富町の一部、口宇賀町の一部、西郷町、万田町の一部、奥宇賀町の一部、十六島町の一部、釜浦町の一部、小津町の一部、河下町の一部、別所町の一部、唐川町の一部、本庄町の一部、猪目町の一部、東郷町、東福町の一部、久多見町の一部、野石谷町の一部、上岡田町の一部、岡田町、多久谷町の一部、多久町の一部、園町の一部、鹿園寺町の一部、小境町の一部、塩津町の一部、美保町の一部、三津町の一部、小伊津町の一部、坂浦町の一部、地合町の一部、美野町、野郷町の一部

佐田地域

佐田町朝原の一部、佐田町須佐の一部、佐田町原田の一部、佐田町大呂の一部、佐田町反辺の一部、佐田町吉野の一部、佐田町一窪田の一部、佐田町毛津の一部、佐田町佐津目の一部、佐田町高津屋の一部、佐田町下橋波の一部、佐田町上橋波の一部、佐田町東村の一部、佐田町八幡原の一部

多伎地域

多伎町神原の一部、多伎町奥田儀の一部、多伎町口田儀の一部、多伎町小田の一部、多伎町多岐の一部、多伎町久村の一部

湖陵地域

湖陵町畑村の一部、湖陵町常楽寺の一部、湖陵町二部の一部、湖陵町三部の一部、湖陵町大池、湖陵町板津、湖陵町差海

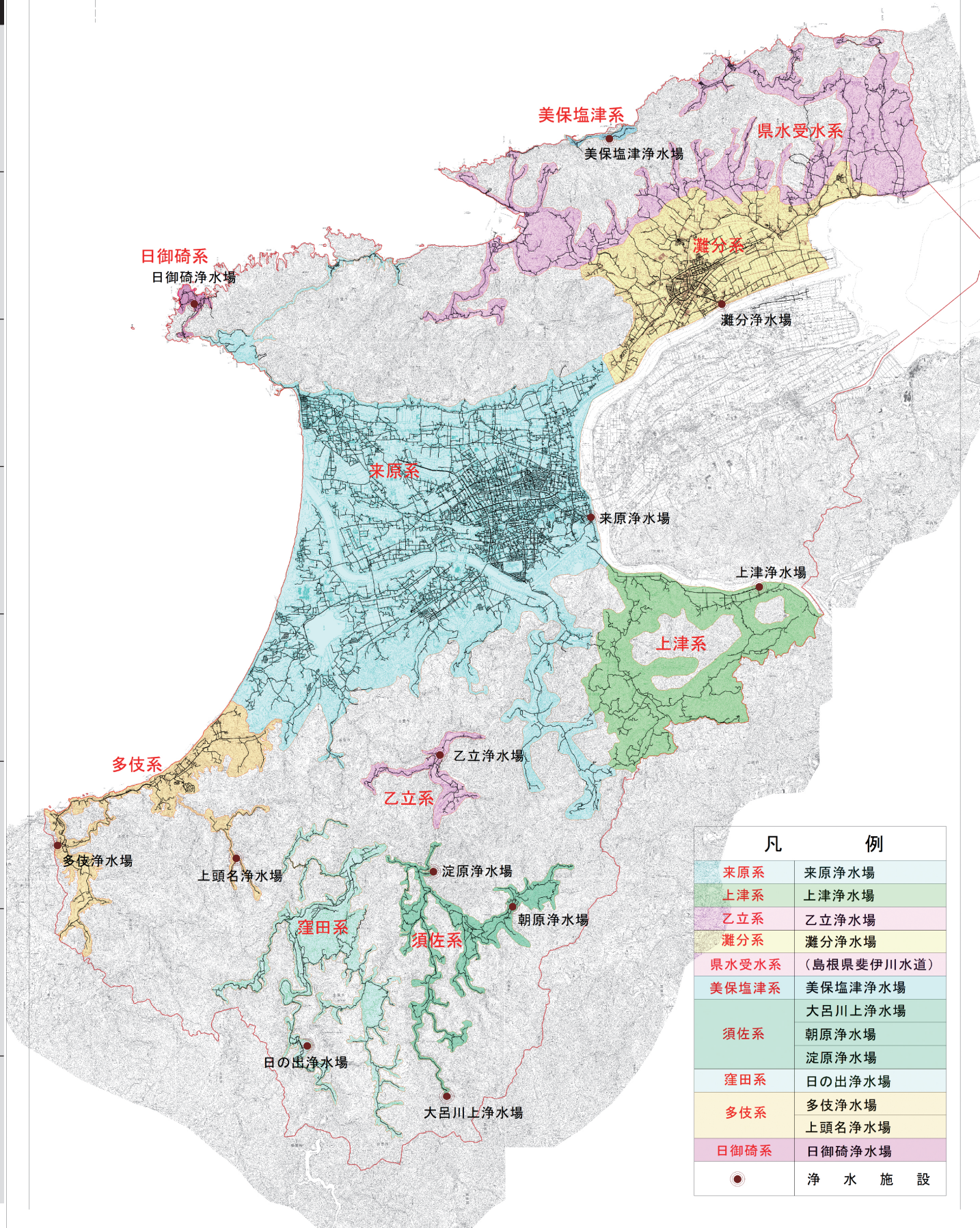
大社地域

大社町杵築東の一部、大社町杵築西、大社町杵築南、大社町杵築北の一部、大社町北荒木、大社町中荒木、大社町修理免の一部、大社町遙堪の一部、大社町入南、大社町菱根の一部、大社町日御碕の一部、大社町宇龍の一部、大社町鷺浦の一部、大社町鵜峠の一部



出雲市給水区域図

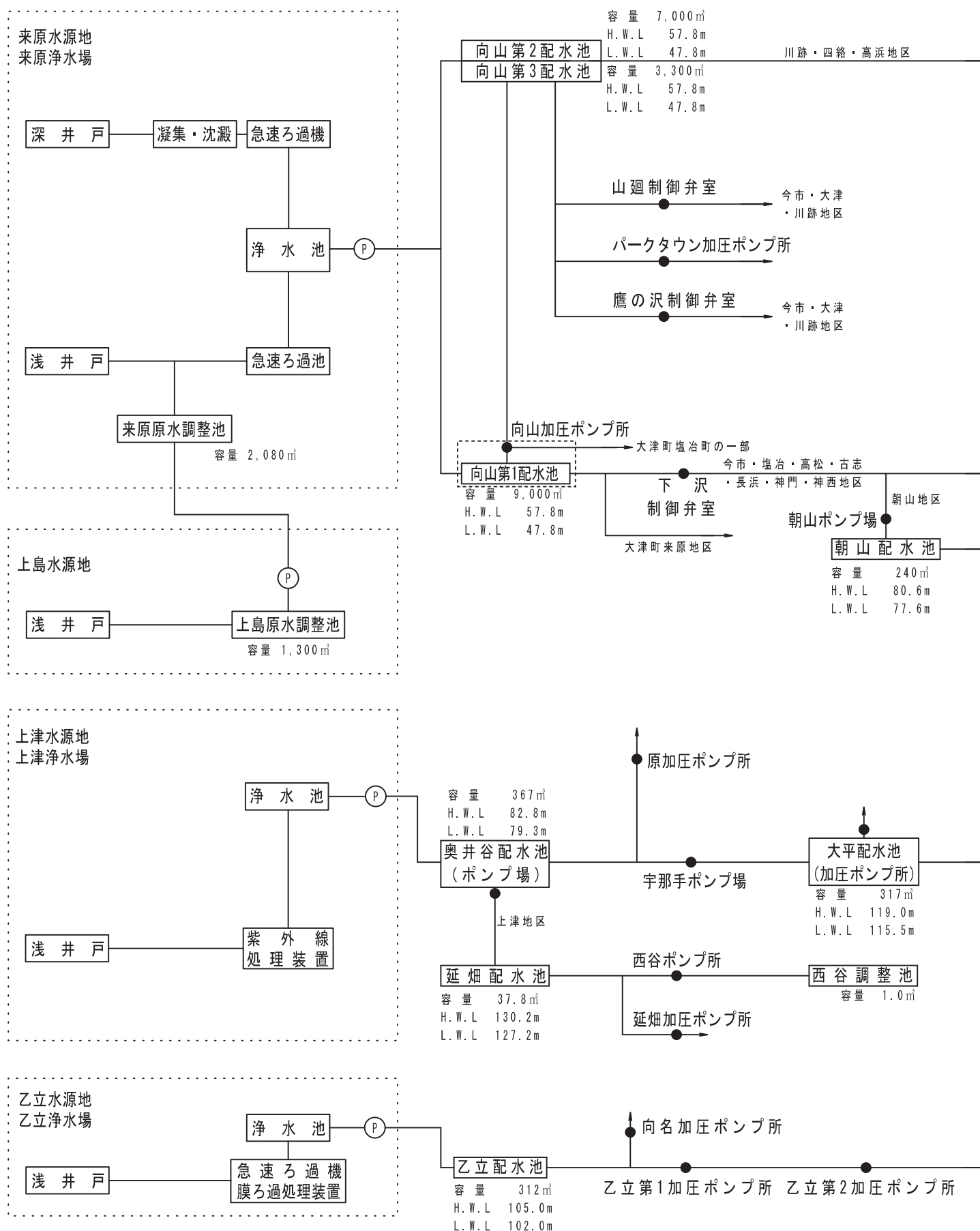
※【斐川水道水道企業団の給水区域は除く】



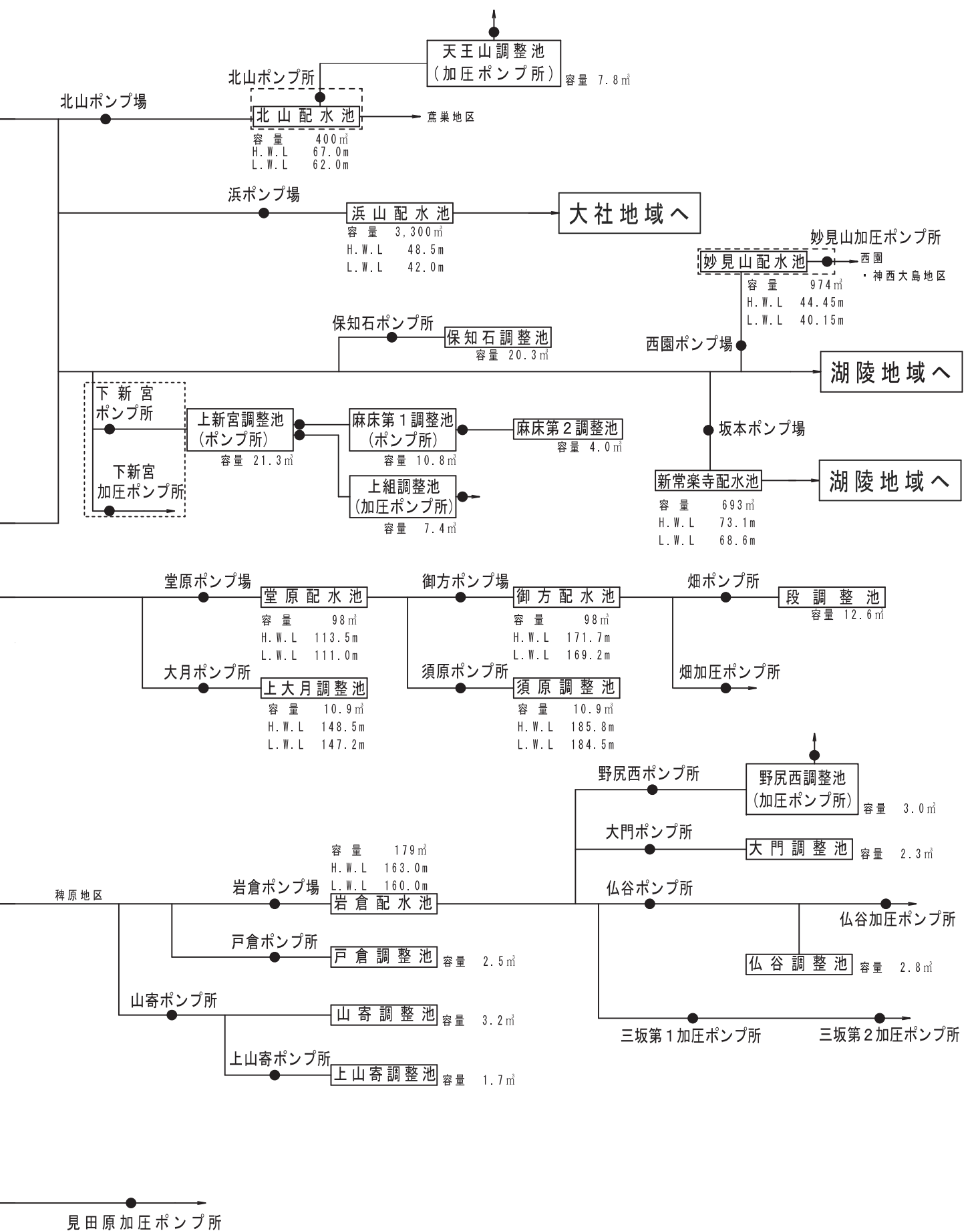
凡	例
来原系	来原浄水場
上津系	上津浄水場
乙立系	乙立浄水場
灘分系	灘分浄水場
県水受水系	(島根県斐伊川水道)
美保塩津系	美保塩津浄水場
	大呂川上浄水場
須佐系	朝原浄水場
	淀原浄水場
窪田系	日の出浄水場
多伎系	多伎浄水場
	上頭名浄水場
日御碕系	日御碕浄水場
●	浄水施設

II 水道施設の概要

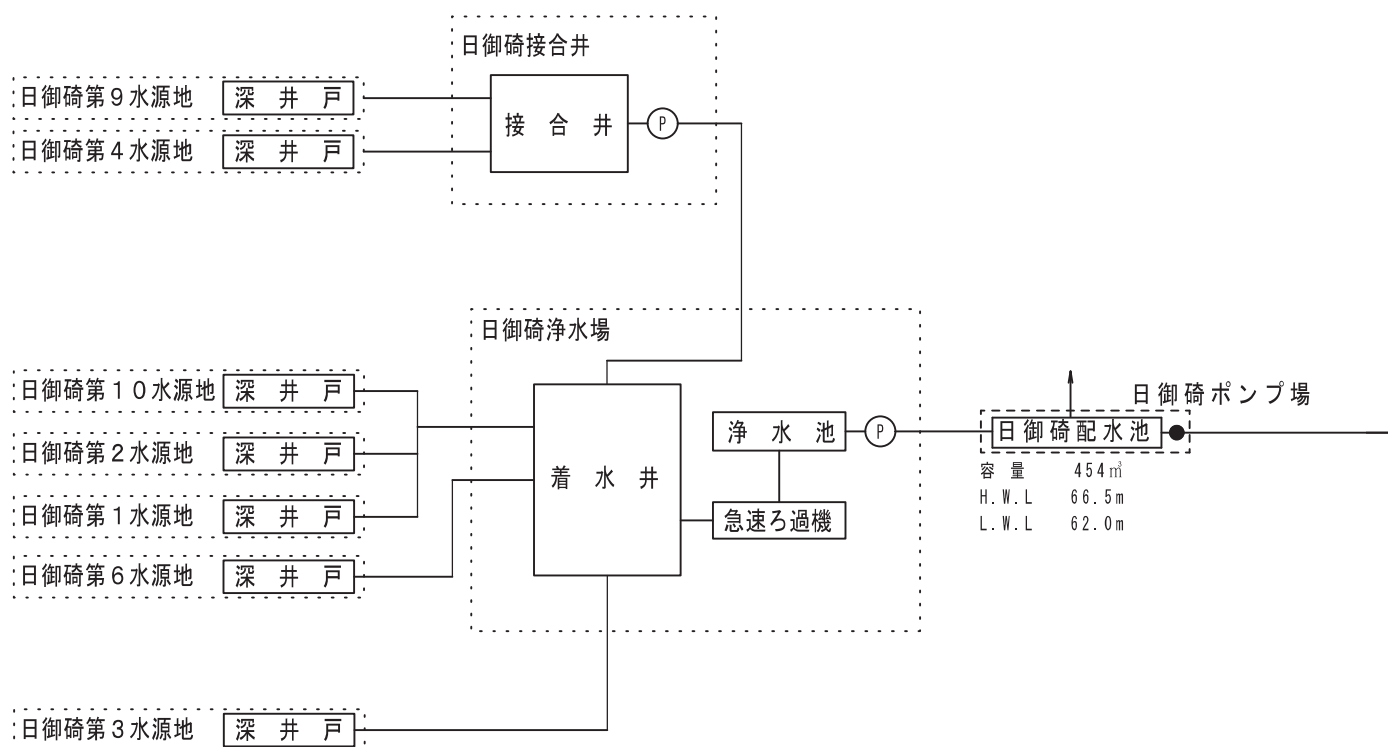
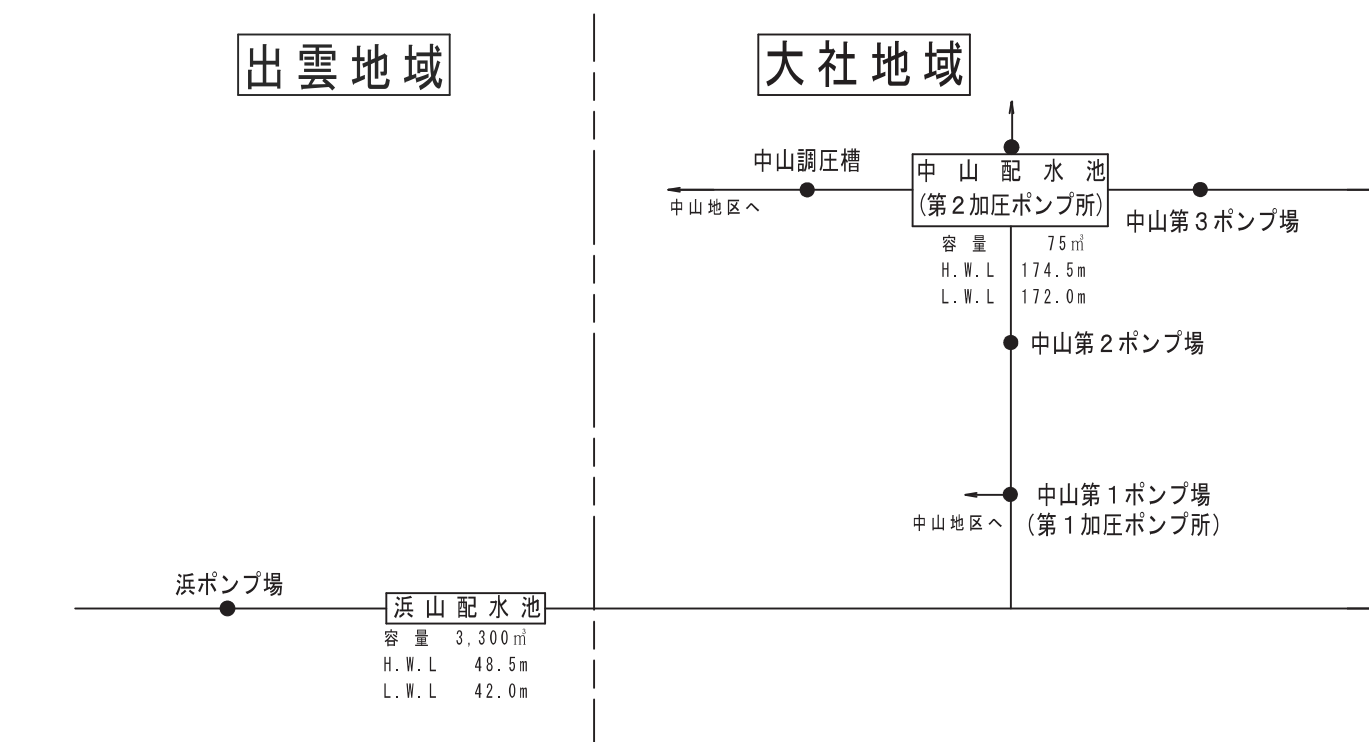
1. 水道施設フロー図（出雲地域）



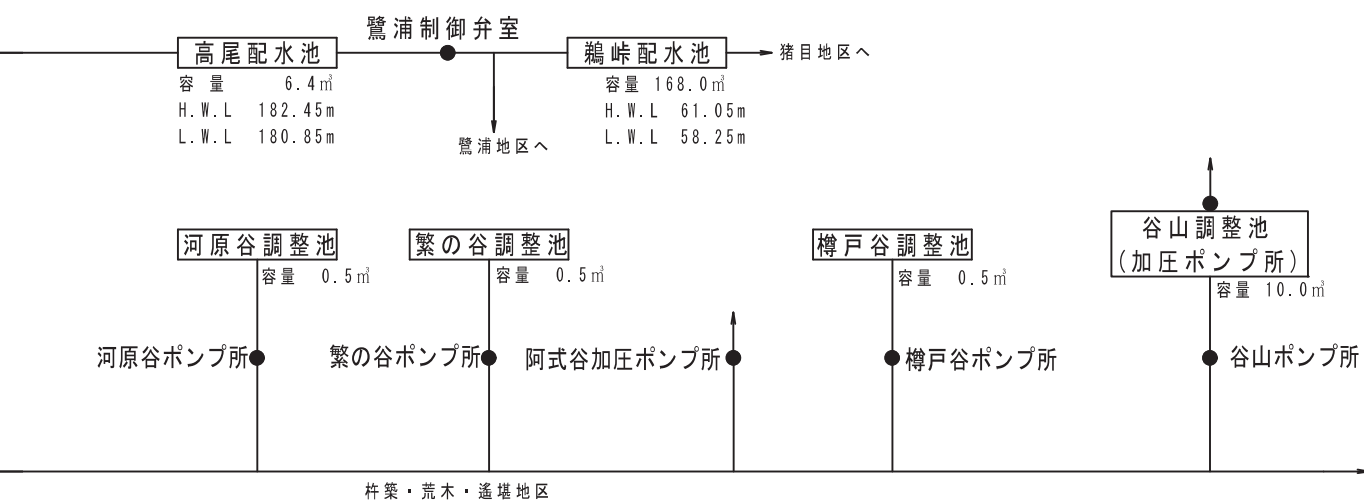
(令和6年3月31日現在)



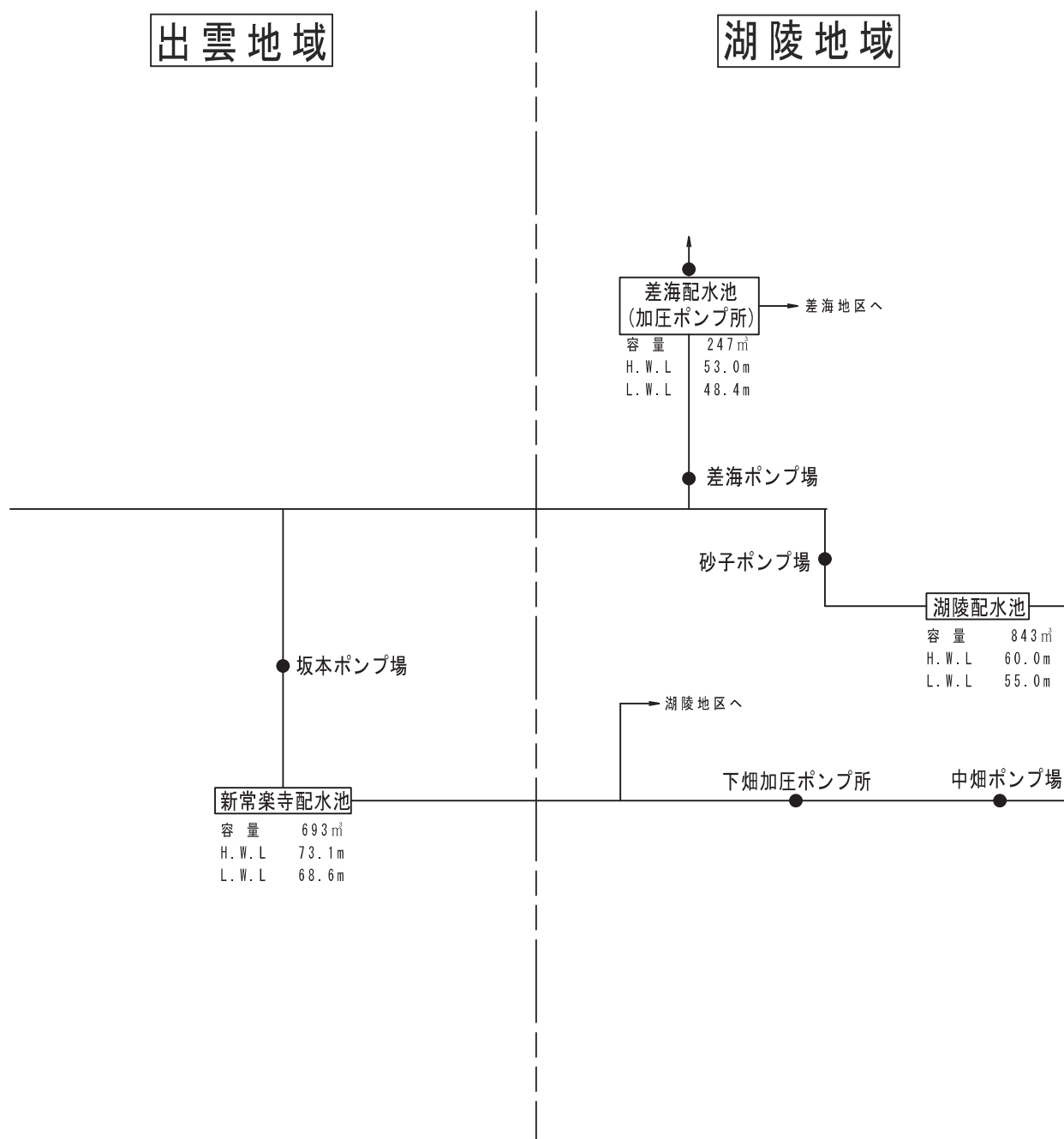
1. 水道施設フロー図（大社地域）



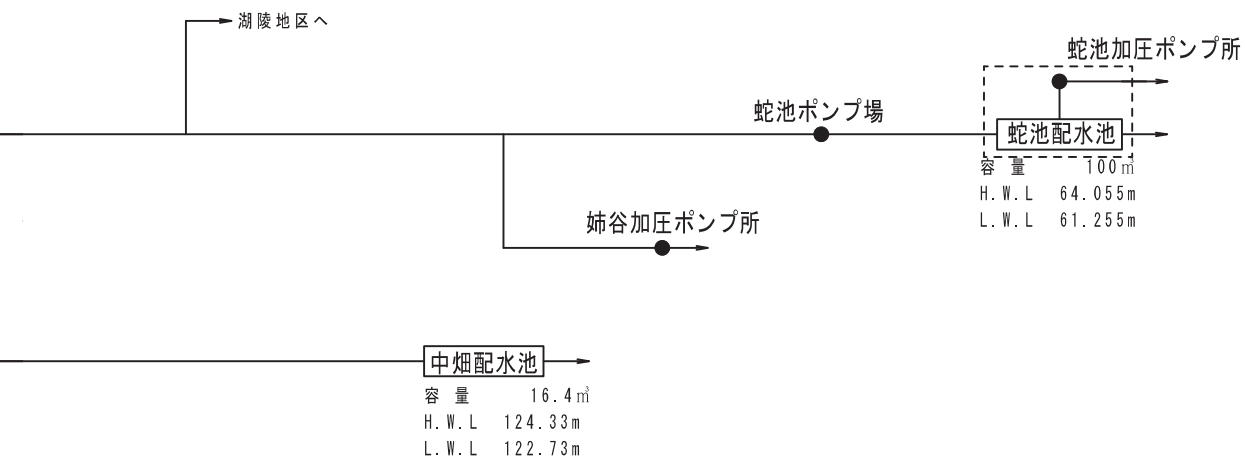
(令和6年3月31日現在)



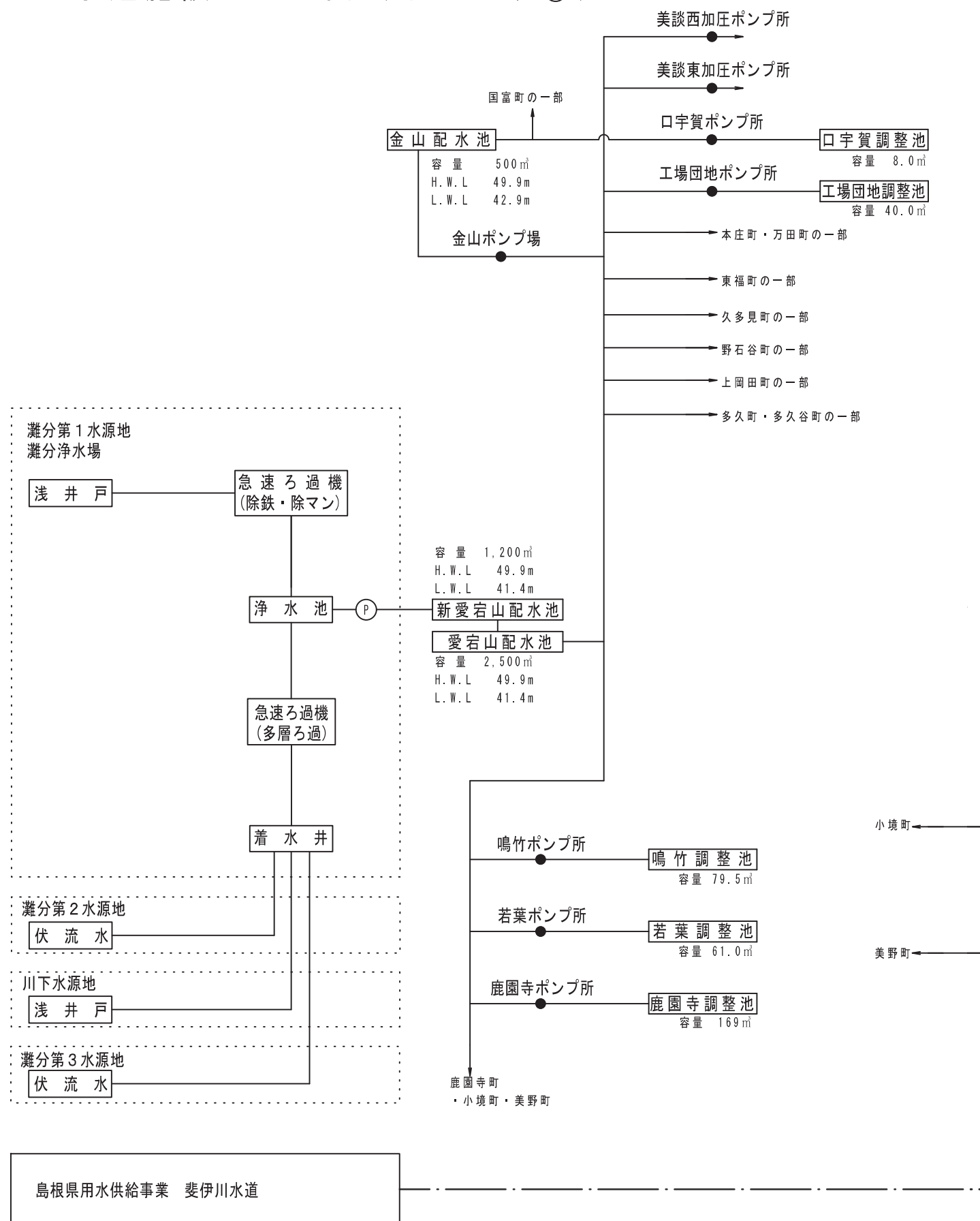
1. 水道施設フロー図（湖陵地域）



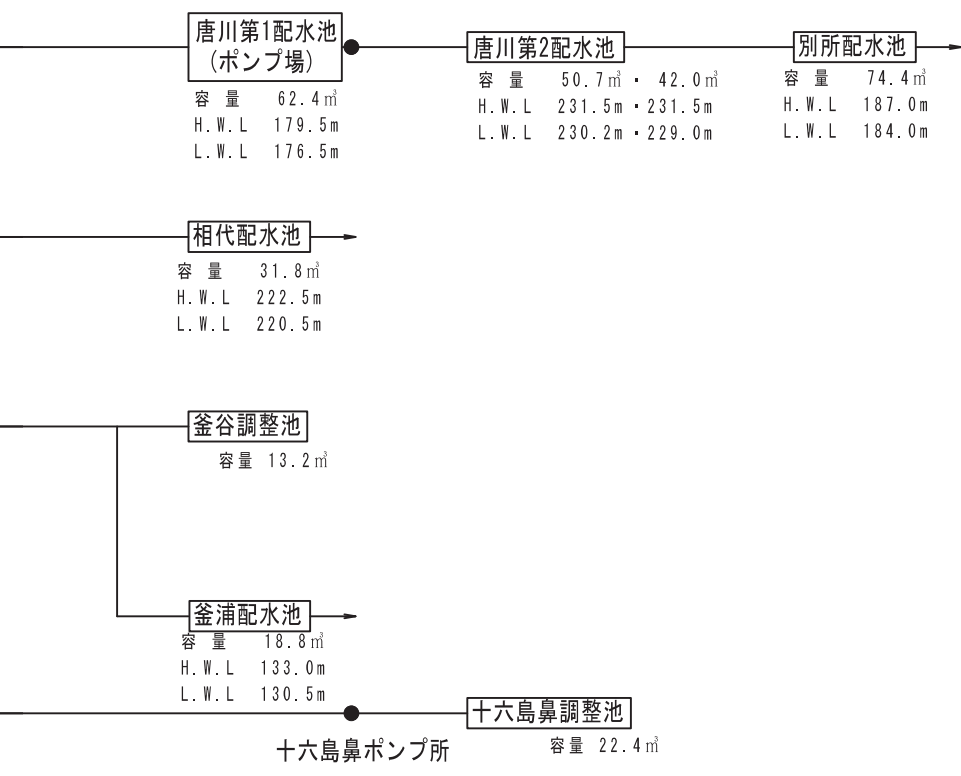
(令和6年3月31日現在)



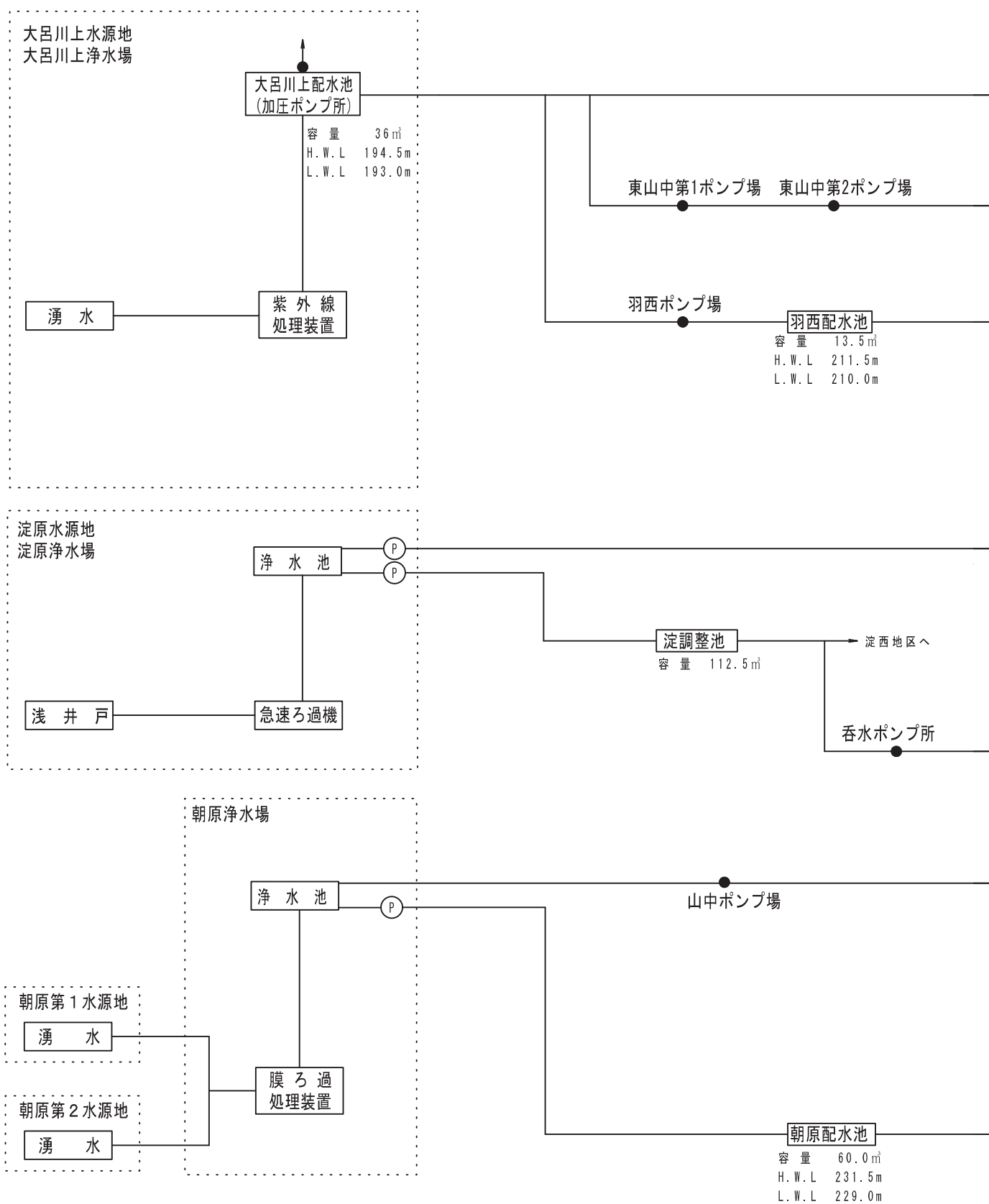
1. 水道施設フロー図（平田地域①）



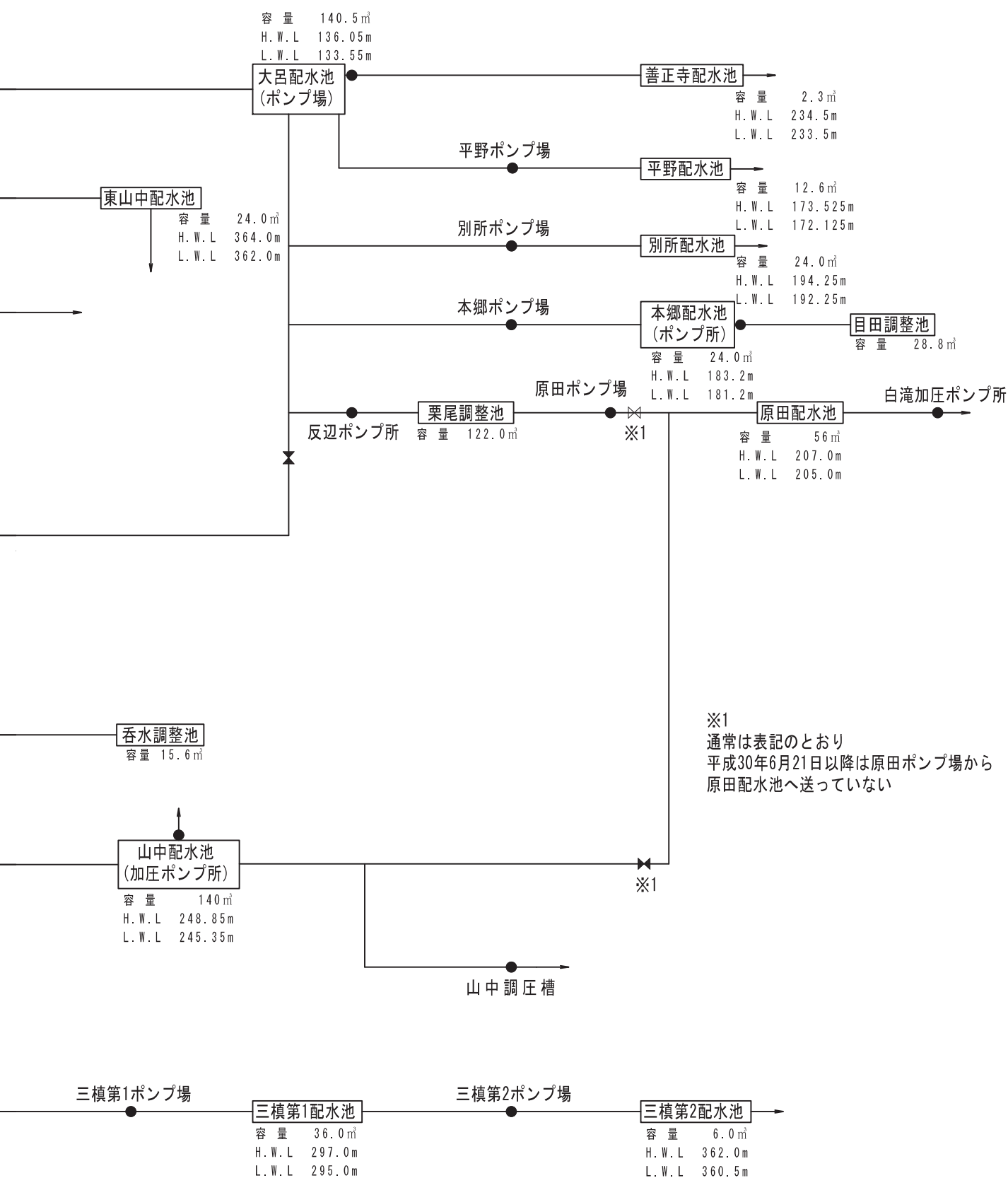
(令和6年3月31日現在)



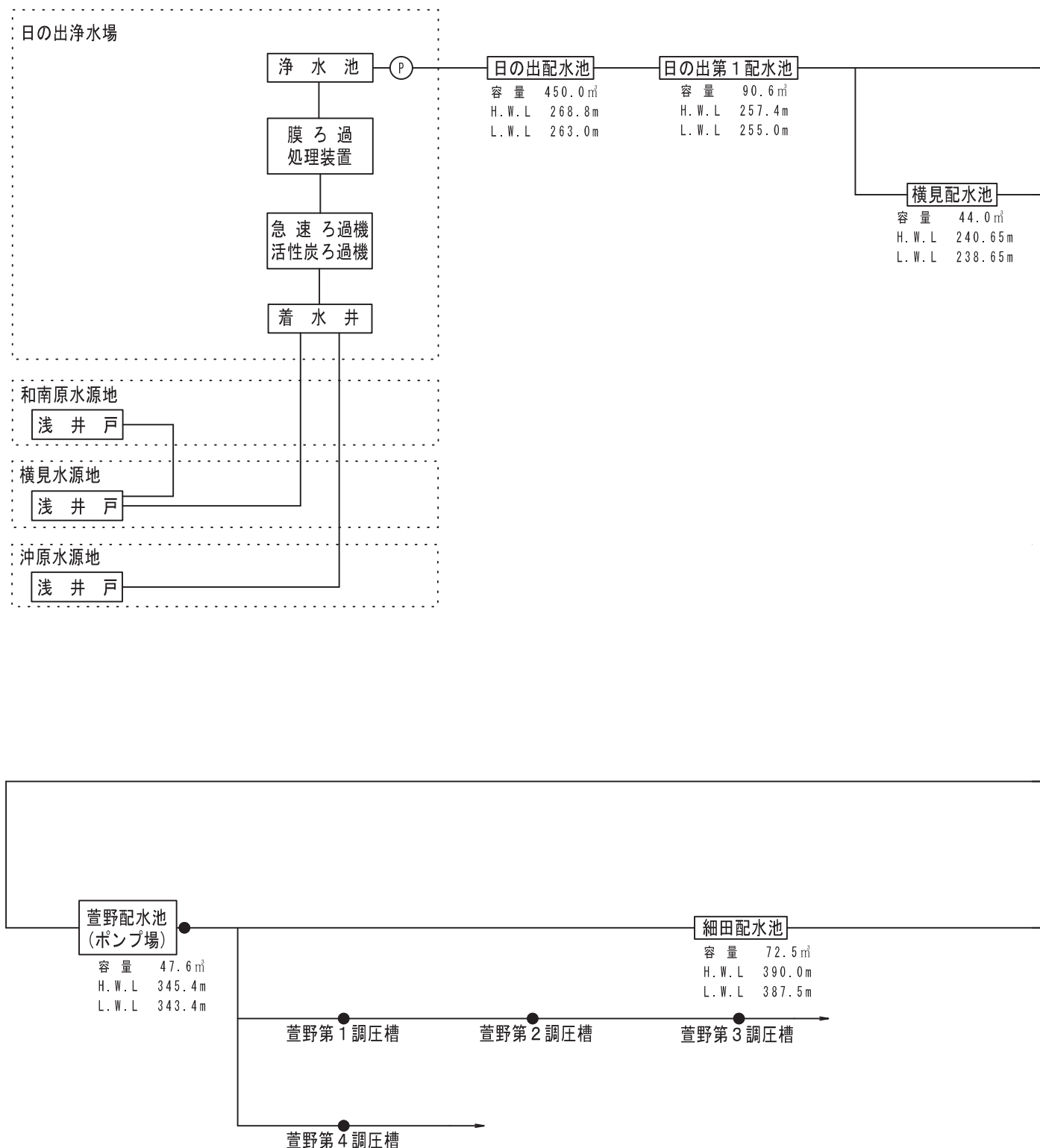
1. 水道施設フロー図（佐田地域①）



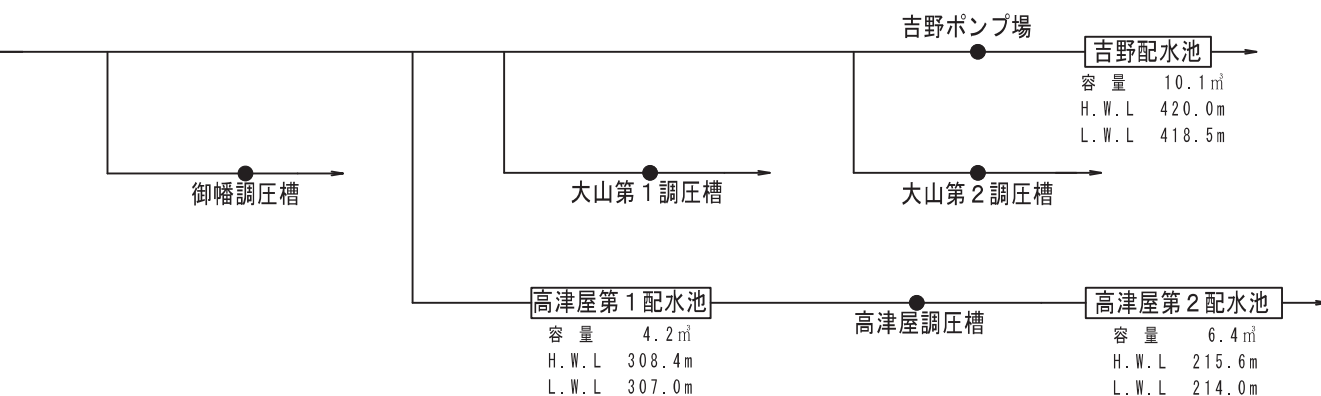
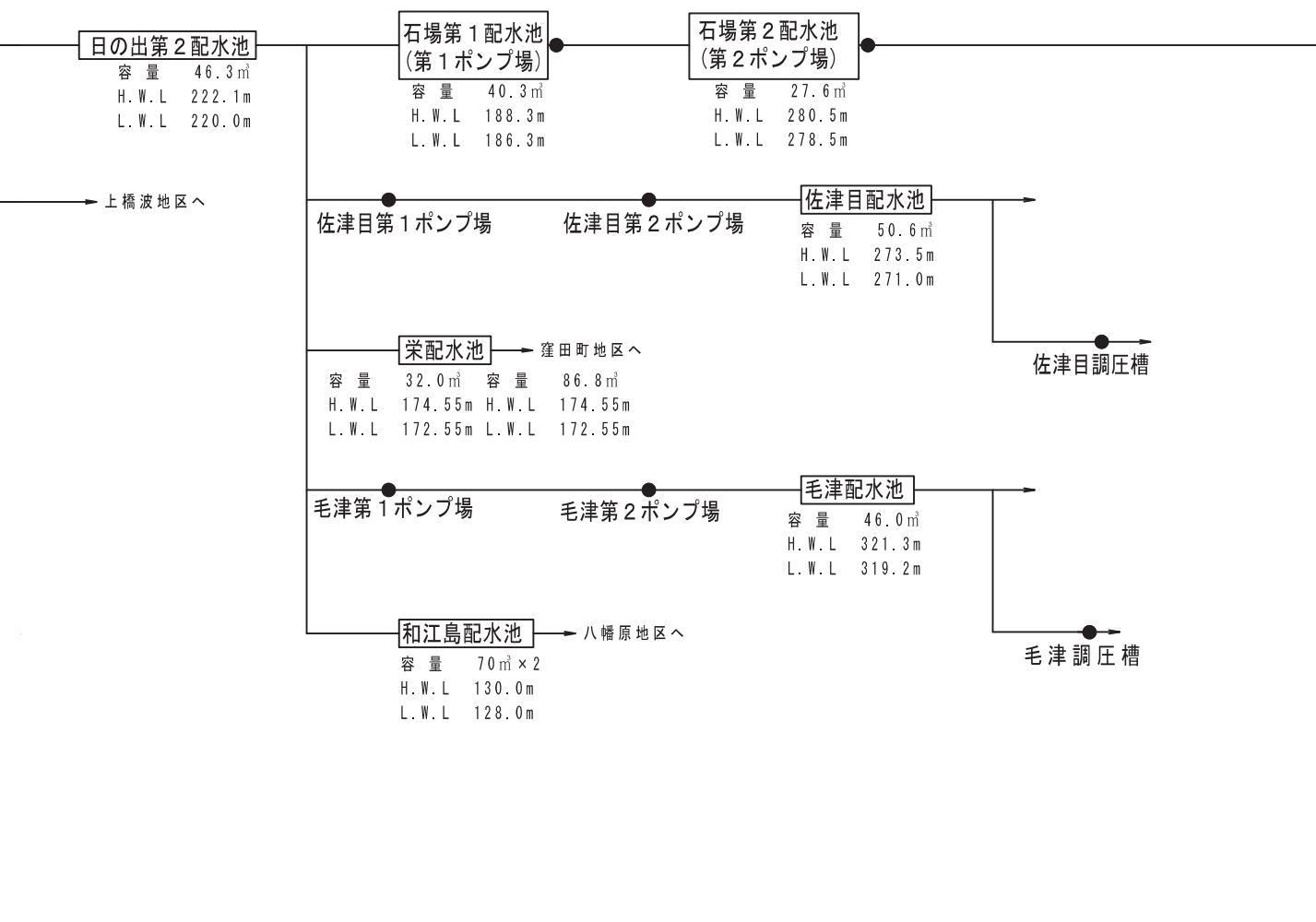
（令和6年3月31日現在）



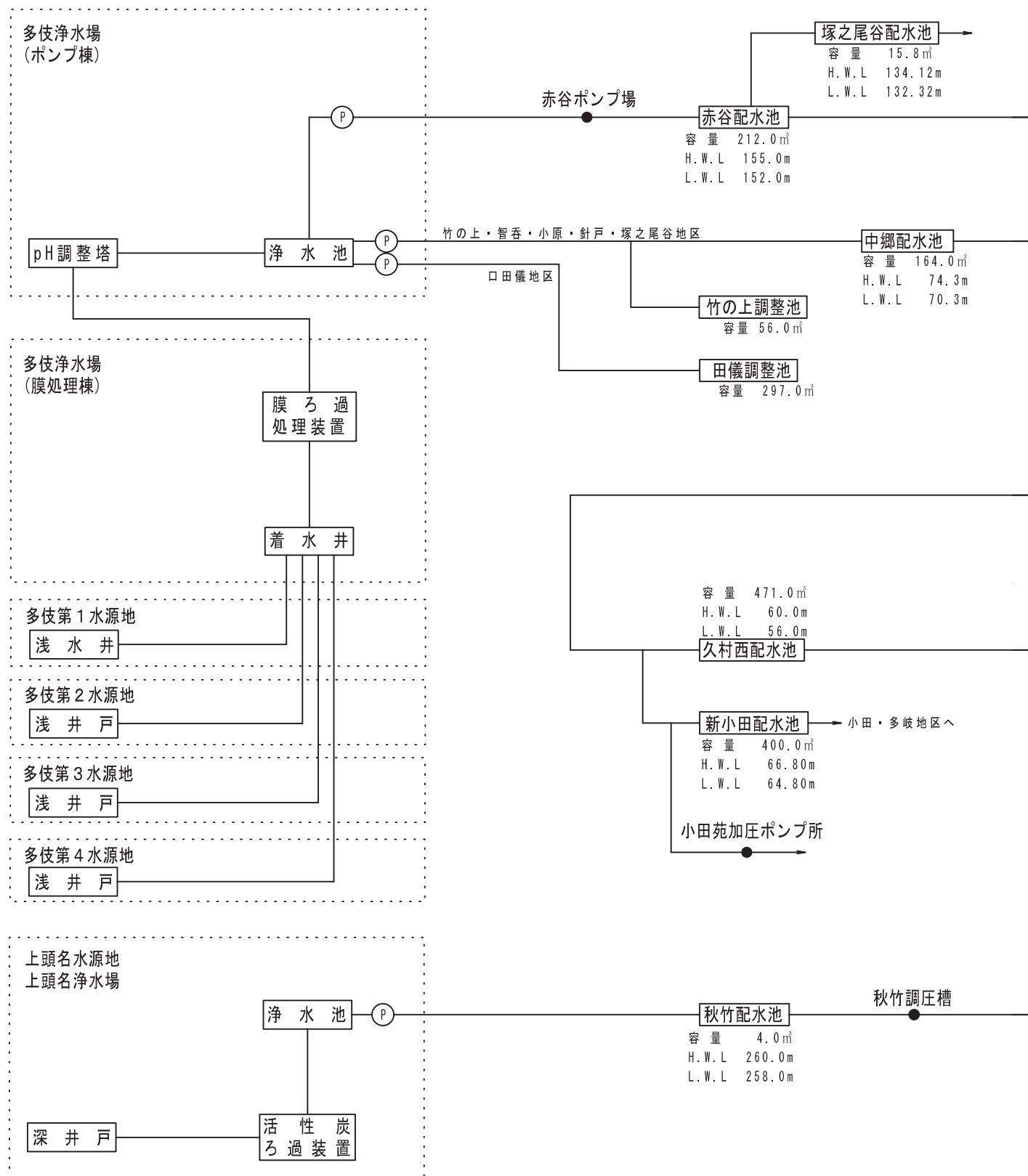
1. 水道施設フロー図（佐田地域②）



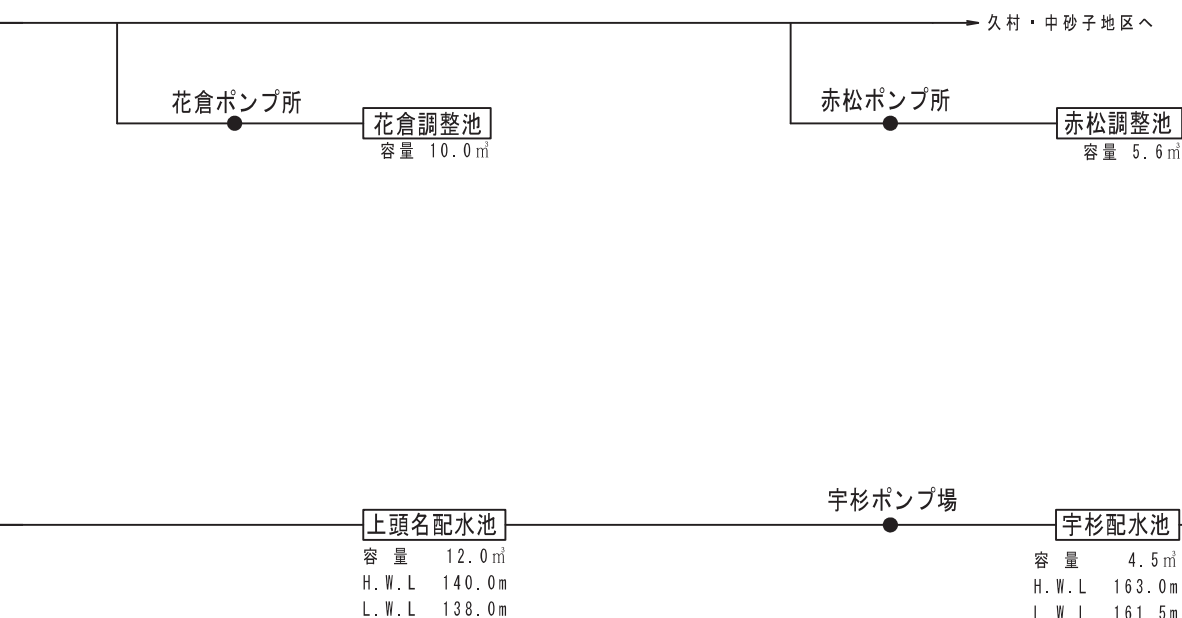
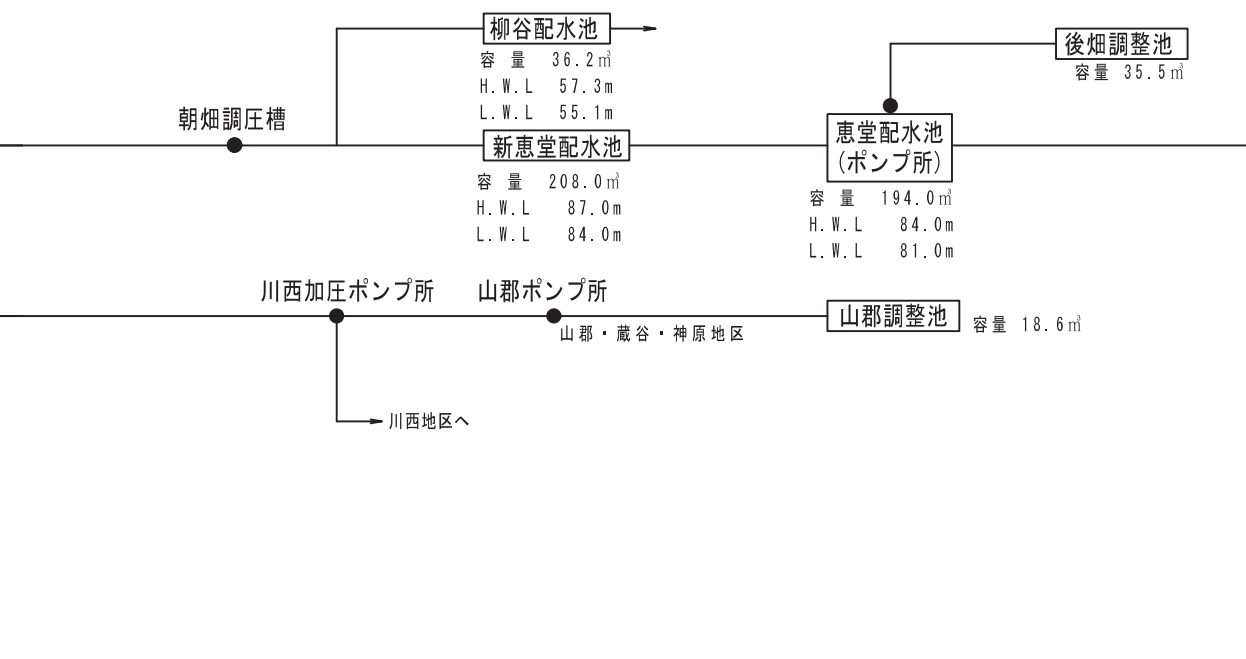
（令和6年3月31日現在）



1. 水道施設フロー図（多伎地域）



（令和6年3月31日現在）



2. 現有施設一覧表

庁 舎

1)上下水道局			
施設名称		形式・構造等	
庁舎	RC造り2階建て	延床面積	1,199㎡
第2庁舎(書庫棟)	S造り 2階建て	延床面積	287㎡
サービスセンター棟	S造り 2階建て	延床面積	243㎡
車庫	S造り 平屋	延床面積	165㎡
自転車置場	S造り 平屋	延床面積	60㎡
駐車場		総敷地面積	454㎡
給水塔	1基		
自家発電設備	150kVA		

2)東部上下水道事務所			
施設名称		形式・構造等	
庁舎	木造 平屋	延床面積	153㎡

出雲地域

1)取水施設				
取水施設名称		種別	取水可能量	形式・構造・取水方式等
クリハラ 来原水源地 (浅井戸)	第1取水井	浅井戸	21,500㎥/日	RC造り・井筒式浅井戸 φ 5.0m×H10.8m サイフォン方式
	第2取水井	浅井戸		RC造り・井筒式浅井戸 φ 5.0m×H8.7m サイフォン方式
	第3取水井	浅井戸		RC造り・井筒式浅井戸 φ 5.0m×H8.1m サイフォン方式
	第4取水井	浅井戸		放射状集水井 φ 5.0m×H14.13m 集水埋管 48本 サイフォン方式
	第5取水井	浅井戸		放射状集水井 φ 5.0m×H14.13m 集水埋管 48本 サイフォン方式
	第6取水井	浅井戸		放射状集水井 φ 5.0m×H12.85m 集水埋管 64本 サイフォン方式
クリハラ 来原水源地 (深井戸)	第1深井戸	深井戸	6,800㎥/日	ケーシング井戸 φ 1000×H50.0m 水中ポンプ
	第2深井戸	深井戸	5,000㎥/日	ケーシング井戸 φ 1000×H51.0m 水中ポンプ
カミシマ 上島水源地	第1取水井	浅井戸	3,950㎥/日	ケーシング井戸 φ 1000×H21.9m 水中ポンプ
	第2取水井	浅井戸	5,078㎥/日	ケーシング井戸 φ 1000×H22.0m 水中ポンプ
	第3取水井	浅井戸	4,500㎥/日	ケーシング井戸 φ 1000×H24.2m 水中ポンプ
	第4取水井	浅井戸	5,078㎥/日	ケーシング井戸 φ 1000×H23.6m 水中ポンプ
	第5取水井	浅井戸	3,382㎥/日	ケーシング井戸 φ 1000×H20.6m 水中ポンプ
	第6取水井	浅井戸	5,000㎥/日	ケーシング井戸 φ 1000×H24.05m 水中ポンプ
	第7取水井	浅井戸	3,000㎥/日	ケーシング井戸 φ 1000×H26.5m 水中ポンプ
	原水調整池	導水施設		原水調整池 φ 12.9m×H10.0m 1300㎥ ポンプ室 床面積 240㎡ 自家発電設備 625kVA

取水施設名称		種別	取水可能量	形式・構造・取水方式等
カミツ 上津水源地		浅井戸	1,620m ³ /日	ケーシング井戸 φ300×H20.0m 水中ポンプ
オグダチ 乙立水源地	第1取水井	浅井戸	1,051m ³ /日	ケーシング井戸 φ200×H13.0m 水中ポンプ
	第2取水井	浅井戸		ケーシング井戸 φ200×H13.0m 水中ポンプ

2) 浄水施設					
浄水施設名称	公称施設能力	浄水処理方式	施設概要		
			施設名称	構造・形式等	
クリハラ 来原浄水場	深井戸系 15,000m ³ /日 浅井戸系 47,200m ³ /日	急速ろ過	管理本館	RC造り 2階建て 22.52m×31.02m 延床面積 1,307m ² 1F 会議室、薬品注入室、電気室、自家発室(B1F) 2F 中央監視室、事務室、水質検査室 自家発電設備 1,500kVA	
			来原原水調整池	RC造り 19.155～21.15m×24.7m×H3.9m 有効容量 2,080m ³	
			旧管理棟 上島系導水ポンプ	RC造り 2階建て 8.0m×24.0m 延床面積 384m ² 横軸両吸込渦巻ポンプ 3台 φ300×φ250 11m ³ /分×8.6m×22kw	
			第2ポンプ井 導水ポンプ	RC造り・井筒 φ5.0m×8.5m 水中渦巻ポンプ 3台 φ150 3.3m ³ /分×16m×15kw	
			第3ポンプ井 導水ポンプ	RC造り・井筒 φ5.0m×10.0m 水中渦巻ポンプ 3台 φ200 4.5m ³ /分×15m×18.5kw	
			深井戸系ろ過施設 沈でん施設 着水井 急速攪拌池 フロック形成池	RC造り 着水井～沈でん池一体構造 2.0m×4.0m×H4.3m 1池(2槽) 有効容量 34.4m ³ 2.0m×2.0m×H4.3m 1池 有効容量 17.2m ³ 上下迂流式 8.0m×9.6m×H3.9m 2池 有効容量 225m ³	
			沈でん池	傾斜管上向流式 8.0m×9.2m×H4.0m 2池 有効容量 295m ³	
			ろ過ポンプ井 (接触槽)	RC造り 10.0m×30.0m×H2.0m 1池 有効容量 600m ³	
			ろ過ポンプ室 ろ過ポンプ	鉄骨造り 横軸両吸込渦巻ポンプ 3台 φ200 5.0m ³ /分×18m×22kw	
			急速ろ過機	円筒立型・密閉式 φ3.84m×H3.95m 2基 処理水量 312.5m ³ /時 ろ速 27m/時	
			浅井戸系ろ過施設 急速ろ過池棟 着水井 急速攪拌池 急速ろ過池 塩素混和池	RC造り 着水井～塩素混和池一体構造 4.5m×17.1m×H5.0m 1池 有効容量 385m ³ 4.5m×4.5m×H5.0m 2池 有効容量 101m ³ 自己平衡型ろ過池 5.0m×11.3m ろ過面積 56.5m ² /池 8池 5.4(3.0)m×10.0(18.1)m×H2.6m 1池(2槽) 有効容量 282m ³	
			浄水池	RC造り 16.5m×24.0m×H3.0m 1池 有効容量 2,310m ³ HWL +13.00m LWL +10.00m	

浄水施設名称	公称施設能力	浄水処理方式	施設概要	
			施設名称	構造・形式等
			送水ポンプ室 送水ポンプ	RC造り 平屋建て 18.8m×25.32m 床面積 479㎡ 横軸両吸込渦巻ポンプ 6台 φ250×φ150 6.9㎥/分×59m×110kw
			逆洗水補給ポンプ	横軸両吸込渦巻ポンプ 2台 φ400×φ300 17.4㎥/分×8.5m×37kw
			排水処理施設 排水池	RC造り 排水池～濃縮槽一体構造 12.0m×12.0m×H3.0m 2池 有効容量 864㎥
			上澄水槽	4.0m×24.5m×H3.0m 1池 有効容量 294㎥
			排泥池	7.0m×7.0m×H3.5m 2池 有効容量 270㎥
カミツ 上津浄水場	1,620㎥/日	紫外線処理	濃縮槽	7.0m×7.0m×H3.5m 1池 有効容量 135㎥
			天日乾燥床	RC造り 7.0m×18.0m 床面積 126㎡/池 10池
			着水棟 着水井	RC造り 着水井～原水槽一体構造 1.0m×4.6m×H3.6m 1池 有効容量 16.56㎥
			曝気槽	2.0m×4.6m×H3.8m 1池 有効容量 34.96㎥
			混和槽	2.2m×4.6m×H3.8m 1池 有効容量 38.46㎥
			原水槽	2.0m×4.6m×H2.8m 1池 有効容量 25.76㎥
			原水ポンプ	水中渦巻ポンプ 2台 φ80 1.13㎥/分×25m×7.5kw
			管理棟 薬注室	RC造り 平屋建て 3.375m×6.810m 床面積 23.0㎡
			電気室	6.275m×6.810m 床面積 42.7㎡
			紫外線室	9.800m×5.820m 床面積 57.0㎡
			紫外線処理装置	内照式流水型UVランプ 処理水量 1,620㎥/日
			ポンプ室 曝気ブロワー	9.800m×6.810m 床面積 66.7㎡ ルーツ型ブロワー 1台 φ100 5.65㎥/分×50kPa×11kw
オッタチ 乙立浄水場	493㎥/日	膜ろ過 急速ろ過	浄水池	RC造り 3.0m×3.55m×H2.5m 1池 有効容量 26.5㎥ HWL +24.50m LWL +22.50m
			送水ポンプ室 送水ポンプ	CB造り 平屋建て 4.55m×8.25m 床面積 37.54㎡ 多段渦巻ポンプ 2台(内DE付1台) φ125 1.0㎥/分×101.1m×37kw
			着水井	RC造り 2.0m×0.9m×H2.8m 1池 有効容量 5.0㎥
			原水ポンプ井	RC造り 2.0m×3.0m×H2.0m 1池 有効容量 12.0㎥
			原水ポンプ	水中渦巻ポンプ 2台 φ50 0.34㎥/分×15m×1.5kw
			脱炭酸塔	円筒縦型向流接触式 φ800×H4500
			急速ろ過ポンプ井	RC造り 3.0m×2.0m×H2.0m 1池 有効容量 12.0㎥
			急速ろ過ポンプ	水中渦巻ポンプ 2台 φ50 0.34㎥/分×15m×1.5kw
			急速ろ過機	円筒立型、密閉式 φ1,500×H1,829 2基 除鉄・除マンガン
			膜ろ過ポンプ井	RC造り 4.0m×3.0m×H2.0m 1池 有効容量 24.0㎥
			逆洗ポンプ	水中渦巻ポンプ 2台 φ80 1.23㎥/分×15m×5.5kw
			表洗ポンプ	水中渦巻ポンプ 2台 φ50 0.31㎥/分×23m×2.2kw
			膜ろ過ポンプ	水中渦巻ポンプ 2台 φ50 0.23㎥/分×27m×2.2kw

浄水施設名称	公称施設能力	浄水処理方式	施設概要	
			施設名称	構造・形式等
			管理棟 膜ろ過モジュール 膜ろ過逆洗ポンプ 送水ポンプ 自家発電設備	RC造り 平屋建て 床面積 305.5㎡ 内圧式UF膜 ろ過面積 55㎡/本 モジュール3本×2系列 処理水量 366.4㎡/日 渦巻ポンプ 2台 φ100×φ80 1.38㎡/分×29m×11kw 多段渦巻ポンプ 2台 φ50 0.315㎡/分×78m×7.5kw 115kVA
			浄水池	SUS製 4.0m×3.0m×H2.0m 1池(2槽) 有効容量 24.0㎡ HWL +34.0m LWL +32.0m
			排水処理施設 排水池 濃縮槽	RC造り 排水池、濃縮槽一体構造 3.5m×3.5m×H2.1m 2池 有効容量 52.0㎡ 1.0m×3.5m×H0.9m 2池 有効容量 8.0㎡

3) 配水池・調整池				
給水区域	名称	形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高
来原	ムコウヤマ 向山第1配水池	SUS製	9,000㎡	φ33.9m×H10.0m HWL+57.8m LWL+47.8m 緊急遮断弁
	ムコウヤマ 向山第2配水池	PC造り (SUS内張)	7,000㎡	φ29.9m×H10.0m HWL+57.8m LWL+47.8m
	ムコウヤマ 向山第3配水池	SUS製	3,300㎡	φ20.6m×H10.0m HWL+57.8m LWL+47.8m
	ミョウケンサン 妙見山配水池	PC造り	974㎡	φ12.0m×H4.3m×2池 HWL+44.45m LWL+40.15m 緊急遮断弁
	キタヤマ 北山配水池	PC造り (SUS内張)	400㎡	φ10.3m×H5.0m (2槽) HWL+67.0m LWL+62.0m
	テンノウサン 天王山調整池(加圧ポンプ所)	RC造り	7.8㎡	2.55m×2.55m×H1.2m HWL+131.27m LWL+130.07m
	ホデイシ 保知石調整池	RC造り	20.3㎡	3.0m×3.0m×H2.25m HWL+80.50m LWL+78.25m
	カミシングウ 上新宮調整池(ポンプ所)	RC造り	21.3㎡	3.9m×3.9m×H1.4m HWL+77.25m LWL+75.85m
	アサドコ 麻床第1調整池(ポンプ所)	RC造り	10.8㎡	2.6m×2.6m×H1.6m HWL+128.15m LWL+126.55m
	アサドコ 麻床第2調整池	RC造り	4.0㎡	2.0m×2.0m×H1.0m HWL+182.6m LWL+181.6m
	カミグミ 上組調整池(加圧ポンプ所)	RC造り	7.4㎡	2.6m×2.6m×H1.1m HWL+158.05m LWL+156.95m
	アサヤマ 朝山配水池	RC造り	240㎡	5.0m×8.0m×H3.0m×2槽 HWL+80.6m LWL+77.6m
	カミオオツキ 上大月調整池	RC造り	10.9㎡	2.9m×2.9m×H1.3m HWL+148.5m LWL+147.2m
	ドウバラ 堂原配水池	RC造り	98.0㎡	3.5m×5.6m×H2.5m×2槽 HWL+113.5m LWL+111.0m
	スバラ 須原調整池	RC造り	10.9㎡	2.9m×2.9m×H1.3m HWL+185.8m LWL+184.5m
	オカタ 御方配水池	RC造り	98.0㎡	3.5m×5.6m×H2.5m×2槽 HWL+171.7m LWL+169.2m
	ダン 段調整池	RC造り	12.6㎡	2.9m×2.9m×H1.5m HWL+214.6m LWL+213.1m
上津	オクイダニ 奥井谷配水池(ポンプ場)	RC造り	171㎡	4.0m×6.1m×H3.5m×2槽 HWL+82.8m LWL+79.3m
		RC造り	196㎡	5.3m×10.6m×H3.5m HWL+82.8m LWL+79.3m

給水区域	名称	形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高
上津	ノブハタ 延畑配水池	RC造り	37.8m ³	3.0m×4.2m×H3.0m HWL+130.2m LWL+127.2m
	ニシダニ 西谷調整池	RC造り	1.0m ³	1.0m×1.0m×H1.0m HWL+152.6m LWL+151.6m
	オオビラ 大平配水池(加圧ポンプ所)	RC造り	148m ³	4.0m×5.3m×H3.5m×2槽 HWL+119.0m LWL+115.5m
		RC造り	169m ³	4.4m×5.5m×H3.5m×2槽 HWL+119.0m LWL+115.5m
	ヤマヨセ 山寄調整池	RC造り	3.2m ³	1.5m×1.8m×H1.2m HWL+161.3m LWL+160.1m
	カミヤマヨセ 上山寄調整池	RC造り	1.7m ³	1.0m×1.7m×H1.0m HWL+183.0m LWL+182.0m
	トクラ 戸倉調整池	RC造り	2.5m ³	1.4m×1.5m×H1.2m HWL+153.7m LWL+152.5m
	イワクラ 岩倉配水池	RC造り	81.0m ³	4.0m×6.75m×H3.0m HWL+163.0m LWL+160.0m
		RC造り	98.0m ³	4.9m×6.7m×H3.0m HWL+163.0m LWL+160.0m
	ノジリニシ 野尻西調整池(加圧ポンプ所)	RC造り	3.0m ³	1.5m×1.7m×H1.2m HWL+191.0m LWL+189.8m
	ダイモン 大門調整池	RC造り	2.3m ³	1.25m×1.5m×H1.2m HWL+174.5m LWL+173.3m
	ホトケダニ 仏谷調整池	RC造り	2.8m ³	1.5m×1.55m×H1.2m HWL+241.2m LWL+240.0m
乙立	オッタチ 乙立配水池	SUS製	312m ³	10.4m×10.0m×H3.0m(2槽) HWL+105.0m LWL+102.0m

4) ポンプ場・ポンプ所・圧力調整施設等

給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高	
来原	パークタウン加圧ポンプ所	RC造り	38.1m ³	5.85m×1.55m×H2.1m×2槽 HWL+30.8m LWL+28.7m	加圧ポンプ 2台 φ50 0.26m ³ /分×38m×3.7kw
	ヤママツリ 山廻制御弁室	なし			電動式立型バタフライ弁(くし歯弁体) φ300 発電機用接続端子
	タカ サワ 鷹の沢制御弁室	なし			電動式立型バタフライ弁(くし歯弁体) φ300 発電機用接続端子
	ムコウヤマ 向山加圧ポンプ所	なし			加圧ポンプ 3台 φ50 0.77m ³ /分×29.2m×3.7kw
	シモサワ 下沢制御弁室	なし			多孔可変式オリフィス弁 φ600
	ニシブ 西園ポンプ場	なし			多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ125 1.4m ³ /分×50m×22kw
	ミョウケンサン 妙見山加圧ポンプ所	妙見山配水池			給水ユニット 5台(最大4台並列運転) φ65 1.75m ³ /分×20m×3.7kw
	キタヤマ 北山ポンプ場	RC造り SUS内張	67.4m ³	5.5m×4.9m×H2.5m HWL+9.05m LWL+6.55m	多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ100 1.11m ³ /分×69m×22kw 追塩設備
	キタヤマ 北山ポンプ所	北山配水池			自動給水ポンプユニット 1組(2台) φ40 0.19m ³ /分×80m×5.5kw
	デシノウザン ※天王山調整池 (加圧ポンプ所)	天王山調整池			加圧ユニット 1組(2台) φ32 0.07m ³ /分×65m×1.9kw
	アサヤマ 朝山ポンプ場	RC造り	24.0m ³	4.0m×4.0m×H1.5m HWL+24.35m LWL+22.85m	多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ65 0.36m ³ /分×72m×11kw 追塩設備
	ドウバラ 堂原ポンプ場	RC造り	8.4m ³	2.9m×2.9m×H1.0m HWL+46.0m LWL+45.0m	多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ40 0.12m ³ /分×80m×5.5kw
	オカダ 御方ポンプ場	RC造り	6.0m ³	2.4m×2.4m×H1.05m HWL+86.05m LWL+85.00m	多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ40 0.12m ³ /分×93m×5.5kw 追塩設備

※配水池・調整池に付属するポンプ設備

給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高	
来原	オオツキ 大月ポンプ所	RC造り	5.8m ³	2.4m×2.4m×H1.0m HWL+50.35m LWL+49.35m	水中タービンポンプ 2台 φ40 0.09~0.27m ³ /分×135~95m×7.5kw
	スハラ 須原ポンプ所	RC造り	5.8m ³	2.4m×2.4m×H1.0m HWL+92.50m LWL+91.50m	水中タービンポンプ 2台 φ40 0.1m ³ /分×105m×5.5kw
	ハダ 畑ポンプ所	RC造り	5.8m ³	2.4m×2.4m×H1.0m HWL+129.25m LWL+128.25m	水中タービンポンプ 2台 φ40 0.09m ³ /分×119m×5.5kw
	ハダ 畑加圧ポンプ所	RC造り	7.2m ³	2.55m×2.55m×H1.1m HWL+136.7m LWL+135.6m	自動給水ポンプユニット 1組(2台) φ40 0.09m ³ /分×90m×5.5kw
	シモシングウ 下新宮ポンプ所	RC造り	10.0m ³	2.3m×2.3m×H1.9m HWL+25.9m LWL+24.0m	水中モーターポンプ 2台 φ40 0.165m ³ /分×76m×5.5kw
	カミシングウ ※上新宮調整池 (ポンプ所)	上新宮調整池			(麻床系) 水中モーターポンプ 2台 φ40 0.09m ³ /分×72m×3.7kw (上組系) 水中モーターポンプ 2台 φ40 0.09m ³ /分×119m×5.5kw
	アサドコ ※麻床第1調整池 (ポンプ所)	麻床第1調整池			水中渦巻ポンプ 2台 φ40 0.12m ³ /分×61m×3.7kw
	カミダミ ※上組調整池 (加圧ポンプ所)	上組調整池			自動給水ポンプユニット 1台 φ32 0.034m ³ /分×36m×0.75kw
	シモシングウ 下新宮加圧ポンプ所	RC造り	6.5m ³	1.8m×2.0m×H1.8m HWL+25.00m LWL+23.96m	加圧ポンプ 1台 φ32 0.04m ³ /分×59.5m×1.1kw
	ホサイシ 保知石ポンプ所	RC造り	20.3m ³	3.0m×3.0m×H2.25m HWL+20.70m LWL+18.45m	多段渦巻ポンプ 2台 φ40 0.1m ³ /分×87m×5.5kw
上津	オクイダニ ※奥井谷配水池 (ポンプ場)	奥井谷配水池			水中モーターポンプ 2台 φ50 0.125m ³ /分×77m×5.5kw
	ニシダニ 西谷ポンプ所	RC造り	1.0m ³	1.0m×1.0m×H1.0m HWL+88.7m LWL+87.7m	水中モーターポンプ 2台 φ50 0.125m ³ /分×77m×5.5kw
	ノブハタ 延畑加圧ポンプ所	RC造り	1.0m ³	1.0m×1.0m×H1.0m HWL+107.9m LWL+106.9m	水中モーターポンプ 2台 φ40 0.2m ³ /分×45m×3.7kw
	ハラ 原加圧ポンプ所	RC造り	2.9m ³	1.8m×1.8m×H0.9m HWL+46.2m LWL+45.3m	加圧ポンプユニット 2台 φ40 0.952m ³ /分×55m×3.7kw
	ウナデ 宇那手ポンプ場	SUS製	16.0m ³	4.0m×2.0m×H2.0m HWL+42.135m LWL+40.135m	多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ100 0.8m ³ /分×91.5m×22kw
	オオビラ ※大平配水池 (加圧ポンプ所)	大平配水池			自動給水ポンプユニット 2台 φ40 0.2m ³ /分×50m×3.7kw
	ヤマヨセ 山寄ポンプ所	RC造り	1.1m ³	1.0m×1.1m×H1.0m HWL+85.05m LWL+83.55m	水中モーターポンプ 2台 φ50 0.125m ³ /分×105m×7.5kw
	カミヤマヨセ 上山寄ポンプ所	RC造り	1.0m ³	1.0m×1.0m×H1.0m HWL+137.0m LWL+136.0m	水中モーターポンプ 2台 φ50 0.125m ³ /分×77m×5.5kw

※配水池・調整池に付属するポンプ設備

給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高	
上津	トクラ 戸倉ポンプ所	RC造り	1.0m ³	1.0m×1.0m×H1.0m HWL+82.0m LWL+81.0m	水中モーターポンプ 2台 φ 40 0.09m ³ /分×119m×5.5kw
	イロクラ 岩倉ポンプ場	SUS製	6.0m ³	2.0m×2.0m×H1.5m HWL+82.5m LWL+81.0m	多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ 65 0.315m ³ /分×98m×11kw 追塩設備
	ノシリニシ 野尻西ポンプ所	RC造り	1.0m ³	1.0m×1.0m×H1.0m HWL+127.0m LWL+126.0m	水中モーターポンプ 2台 φ 50 0.125m ³ /分×77m×5.5kw
	※野尻西調整池 (加圧ポンプ所)	野尻西調整池			自動給水ポンプユニット 1台 φ 32 0.042m ³ /分×8m×0.4kw
	ダイモン 大門ポンプ所	RC造り	1.0m ³	1.0m×1.0m×H1.0m HWL+125.5m LWL+124.5m	水中モーターポンプ 2台 φ 32 0.09m ³ /分×70m×3.7kw
	ホトケタニ 仏谷ポンプ所	RC造り	1.0m ³	1.0m×1.0m×H1.0m HWL+136.8m LWL+135.8m	多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ 40 0.11m ³ /分×132m×7.5kw 追塩設備
	ホトケタニ 仏谷加圧ポンプ所	RC造り	1.0m ³	1.2m×1.2m×H0.7m HWL+212.0m LWL+211.3m	水中モーターポンプ 2台 φ 32 0.14m ³ /分×45m×2.2kw
	ミサカ 三坂第1加圧ポンプ所	RC造り	4.8m ³	2.3m×2.3m×H0.9m HWL+128.95m LWL+128.05m	自動給水ポンプユニット 1組(2台) φ 25 0.053m ³ /分×62m×1.5kw
	ミサカ 三坂第2加圧ポンプ所	RC造り	6.3m ³	2.3m×2.3m×H1.2m HWL+160.3m LWL+159.1m	自動給水ポンプユニット 1組(2台) φ 40 0.1m ³ /分×97m×7.5kw
乙立	オッタチ 乙立第1加圧ポンプ所	なし			給水ユニット インバータ制御 2台 φ 40 0.16m ³ /分×80m×5.5kw 自家発電設備 23.5kVA
	オッタチ 乙立第2加圧ポンプ所	SUS製	4.0m ³	1.5m×2.0m×H2.0m HWL+141.5m LWL+139.5m	給水ユニット インバータ制御 2台 φ 40 0.274m ³ /分×64m×5.5kw 自家発電設備 23.5kVA
	ケンタハラ 見田原加圧ポンプ所	FRP製	3.0m ³	H1.0m	給水ユニット インバータ制御 2台 φ 40 0.065m ³ /分×33m×0.75kw
	ムカイミョウ 向名加圧ポンプ所	FRP製	3.0m ³	H1.0m	給水ユニット インバータ制御 2台 φ 25 0.053m ³ /分×38m×0.75kw

※配水池・調整池に付属するポンプ設備

大社地域

1) 取水施設			
取水施設名称	種別	取水可能量	形式・構造・取水方式等
ヒノミサキ 日御碕第1水源地	深井戸	38.9m ³ /日	ケーシング井戸 VPφ50×H102.0m エアリフト方式
ヒノミサキ 日御碕第2水源地	深井戸	51.8m ³ /日	ケーシング井戸 φ50×H100.0m エアリフト方式
ヒノミサキ 日御碕第3水源地	深井戸	77.8m ³ /日	ケーシング井戸 φ50×H40.0m 陸上ポンプ
ヒノミサキ 日御碕第4水源地	深井戸	51.8m ³ /日	ケーシング井戸 VPφ50×H100.0m エアリフト方式
ヒノミサキ 日御碕第6水源地	深井戸	157m ³ /日	ケーシング井戸 φ100～φ50×H125.0m 水中ポンプ
ヒノミサキ 日御碕第9水源地	深井戸	131m ³ /日	ケーシング井戸 φ50×H130.0m 水中ポンプ
ヒノミサキ 日御碕第10水源地	深井戸	135.4m ³ /日	ケーシング井戸 φ50×H110.0m エアリフト方式
ヒノミサキ 日御碕接合井	導水施設		RC造り 2.0m×1.6m×H1.5m 1池(2槽) 有効容量 4.8m ³ 導水ポンプ 水中渦巻ポンプ 2台

2) 浄水施設				
浄水施設名称	公称施設能力	浄水処理方式	施設概要	
			施設名称	構造・形式等
ヒノミサキ 日御碕浄水場	958.3m ³ /日	急速ろ過	着水棟 原水槽 混和槽 ろ過ポンプ井 ろ過ポンプ	RC造り 原水槽～ポンプ槽一体構造 2.7m×2.5m×H2.0m 1池(2槽) 有効容量 13.5m ³ 1.5m×1.0m×H1.5m 1池(2槽) 有効容量 2.25m ³ 1.5m×2.0m×H1.5m 1池(2槽) 有効容量 4.5m ³ 水中渦巻ポンプ 2台 φ50 0.315m ³ /分×78m×7.5kw
			急速ろ過機	重力式密閉型・逆洗水自己保有型 φ2400×H4500 2基 処理水量 480m ³ /日
			浄水池	SUS製 4.0m×4.0m×H2.0m 1池(2槽) 有効容量 32.0m ³ HWL +6.0m LWL +4.0m
			管理棟 送水ポンプ 自家発電設備	RC造り 平屋建て 延床面積 96.6m ² 多段ポンプ 2台 φ65 0.25m ³ /分×19m×2.2kw 55kVA

3) 配水池・調整池				
給水区域	名称	形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高
来原	ハマヤマ 浜山配水池	PC造り	3,300m ³	φ25.5m×H6.5m HWL+48.5m LWL+42.0m
	ナカヤマ 中山配水池(第2加圧ポンプ所)	SUS製	75.0m ³	2.5m×6.0m×H2.5m×2槽 HWL+174.5m LWL+172.0m
	タカオ 高尾配水池	SUS製	6.4m ³	1.0m×2.0m×H1.6m×2槽 HWL+182.45m LWL+180.85m
	ウド 鵜峠配水池	SUS製	168m ³	6.0m×5.0m×H2.8m×2槽 HWL+61.05m LWL+58.25m
	カワラダニ 河原谷調整池	FRP製	0.5m ³	φ0.84m×H1.0m HWL+49.0m LWL+48.0m
	シゲダニ 繁の谷調整池	FRP製	0.5m ³	φ0.84m×H1.0m HWL+49.0m LWL+48.0m
	クルトダニ 樽戸谷調整池	FRP製	0.5m ³	φ0.84m×H1.0m HWL+51.0m LWL+50.0m
	タニヤマ 谷山調整池(加圧ポンプ所)	FRP製	10.0m ³	H3.0m HWL+93.0m LWL+90.0m

給水区域	名称	形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高
日御碕	ヒノミサキ 日御碕配水池	PC造り	454m ³	φ 11.7m×H4.5m(2槽) HWL+66.5m LWL+62.0m 緊急遮断弁
	クロダ 黒田配水池	SUS製	18.0m ³	2.0m×2.5m×H1.8m×2槽 HWL+91.0m LWL+88.5m

4) ポンプ場・ポンプ所・圧力調整施設等					
給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高	
来原	ハマ 浜ポンプ場	なし			片吸込渦巻ポンプ 3台 φ 100 1.8m ³ /分×25m×15kw 自家発電設備 105kVA
	ナカヤマ 中山第1ポンプ場 (第1加圧ポンプ所)	SUS製	24.0m ³	2.0m×2.0m×H3.0m×2槽 HWL+23.95m LWL+20.95m	【送水】立型多段ポンプ 2台 φ 40 0.15m ³ /分×110m×5.5kw 直結加圧ブースターポンプ 1組(2台) φ 32 0.08m ³ /分×15m×0.4kw 追塩設備
	ナカヤマ 中山第2ポンプ場	SUS製	10.0m ³	2.0m×1.0m×H2.5×2槽 HWL+114.0m LWL+111.5m	立型ステンレス製多段ポンプ 2台 φ 40 0.15m ³ /分×75m×4.0kw
	ナカヤマ ※中山配水池 (第2加圧ポンプ所)	中山配水池			直結加圧ブースターポンプ 1組(2台) φ 32 0.04m ³ /分×50m×1.1kw
	ナカヤマ 中山調圧槽	SUS製	9.0m ³	2.0m×1.5m×H1.5m HWL+96.1m LWL+94.6m	
	ナカヤマ 中山第3ポンプ場	SUS製	7.5m ³	2.5m×1.0m×H1.5m×2槽 HWL+165.5m LWL+164.0m	多段渦巻ポンプ 2台 φ 50 0.206m ³ /分×26m×2.2kw 追塩設備
	サギウラ 鷺浦制御弁室	なし			機械式定流量弁(電磁弁開閉式) φ 50
	カワラダニ 河原谷ポンプ所	FRP製	0.5m ³	0.9m×0.9m×H0.6m HWL+25.0m LWL+24.4m	加圧ユニット 1台 φ 32 0.05m ³ /分×43m×2.2kw
	シダダニ 繁の谷ポンプ所	FRP製	0.5m ³	0.9m×0.9m×H0.6m HWL+25.0m LWL+24.4m	加圧ユニット 1台 φ 32 0.05m ³ /分×43m×2.2kw
	タルトダニ 樽戸谷ポンプ所	FRP製	0.5m ³	0.9m×0.9m×H0.6m HWL+25.0m LWL+24.4m	加圧ユニット 1台 φ 32 0.05m ³ /分×43m×2.2kw
	アジキダニ 阿式谷加圧ポンプ所	なし			加圧ユニット 1台 φ 40 0.1m ³ /分×41m×2.2kw
	タニヤマ 谷山ポンプ所	FRP製	1.2m ³	H0.6m HWL+22.0m LWL+21.4m	加圧ユニット 2台 φ 40 0.1m ³ /分×90m×4kw
	タニヤマ ※谷山調整池 (加圧ポンプ所)	谷山調整池			自動給水ポンプユニット 1組(2台) φ 32 0.15m ³ /分×18.5m×0.75kw
日御碕	ヒノミサキ 日御碕ポンプ場	日御碕配水池			立形多段ポンプ 2台 φ 25 0.024m ³ /分×32m×0.55kw 追塩設備

※配水池・調整池に付属するポンプ設備

湖陵地域

3) 配水池・調整池

給水区域	名称	形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高
来原	シンジョウラクジ 新常楽寺配水池	SUS製	693m ³	7.0m×11.0m×H4.5m×2槽 HWL+73.1m LWL+68.6m 緊急遮断弁
	ナカバタ 中畑配水池	RC造り	16.4m ³	3.2m×3.2m×H1.6m HWL+124.33m LWL+122.73m
	サシウミ 差海配水池(加圧ポンプ所)	PC造り	247m ³	φ 8.6m×H4.6m HWL+53.0m LWL+48.4m
	コリョウ 湖陵配水池	PC造り	843m ³	φ 14.7m×H5.0m HWL+60.0m LWL+55.0m
	ジャイケ 蛇池配水池	SUS製	100m ³	6.0m×6.0m×H2.8m HWL+64.055m LWL+61.255m

4) ポンプ場・ポンプ所・圧力調整施設等

給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高	
来原	サカモト 坂本ポンプ場	SUS製	40.8m ³	3.0m×4.0m×H1.7m×2槽 HWL+11.7m LWL+10.0m	横軸片吸込多段渦巻ポンプ 2台 φ 80 0.64m ³ /分×70.1m×15kw 追塩設備
	シモバタ 下畑加圧ポンプ所	FRP製	3.8m ³	2.5m×1.5m×H1.0m HWL+30.7m LWL+29.7m	自動給水ポンプユニット 1組(2台) φ 40 0.142m ³ /分×40m×2.2kw
	ナカバタ 中畑ポンプ場	RC造り	5.3m ³	2.3m×2.3m×H1.0m HWL+54.2m LWL+53.2m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 40 0.08m ³ /分×80m×5.5kw
	スナゴ 砂子ポンプ場	RC造り	49.5m ³	4.7m×6.2m×H1.7m HWL+3.85m LWL+2.15m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 80 0.82m ³ /分×63m×15kw 自家発電設備 45kVA
	アネダニ 姉谷加圧ポンプ所	RC造り	6.0m ³	2.2m×2.3m×H1.2m HWL+30.0m LWL+28.8m	自動給水ポンプユニット 1組(2台) φ 32 0.1m ³ /分×54m×2.2kw 自家発電設備 13.5kVA
	ジャイケ 蛇池ポンプ場	SUS製	3.8m ³	1.5m×2.5m×H1.0m HWL+40.255m LWL+39.255m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.06m ³ /分×35m×1.5kw 追塩設備
	ジャイケ 蛇池加圧ポンプ所	蛇池配水池			自動給水ポンプユニット 1組(2台) φ 25 0.07m ³ /分×30m×0.75kw
	サシウミ 差海ポンプ場	RC造り	13.9m ³	2.2m×4.2m×H1.5m HWL+4.00m LWL+2.50m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 50 0.28m ³ /分×63m×5.5kw
	サシウミ ※差海配水池 (加圧ポンプ所)	差海配水池			自動給水ポンプユニット 1組(2台) φ 40 0.22m ³ /分×33m×2.2kw

※配水池・調整池に付属するポンプ設備

平田地域

1) 取水施設			
取水施設名称	種別	取水可能量	形式・構造・取水方式等
ナダブン 灘分第1水源地	浅井戸	2,360m ³ /日	集水埋渠 φ600×L24.3m RC造り・取水井 φ5.0m×H4.0m ポンプ室 鉄骨造り 床面積 48.20m ² 陸上ポンプ 2台
ナダブン 灘分第2水源地	伏流水	690m ³ /日	RC造り・井筒式浅井戸 φ4.0m×H4.0m 水中ポンプ 1台
ナダブン 灘分第3水源地	伏流水	6,210m ³ /日	集水埋渠 有孔HP φ600×L224.0m 巻線型スクリーン φ600×L72.0m RC造り・取水井 φ4.0m×H5.0m 操作室 CB造り 床面積 14.7m ² 水中ポンプ 3台 自家発電設備 90kVA
カワシタ 川下水源地	浅井戸	968m ³ /日	RC造り・井筒式浅井戸 φ940・φ300×H3.52m 陸上ポンプ 1台
ミホ 美保水源地	深井戸	244.8m ³ /日	ケーシング井戸 φ150×H80.0m 水中ポンプ 1台

2) 浄水施設				
浄水施設名称	公称施設能力	浄水処理方式	施設概要	
			施設名称	構造・形式等
ナダブン 灘分浄水場	第1水源系 1,650m ³ /日 第2、第3、川下系 7,384m ³ /日	急速ろ過	管理棟	RC造り 床面積 171m ²
			事務所・倉庫棟	鉄骨造り 床面積 128m ²
			着水棟	RC造り 2階建て 延床面積 126.18m ² 1F 着水井、流量計室 2F ポンプ室、薬注室 5.16m×4.16m×H3.05m 1池 有効容量 65.5m ³ 水中渦巻ポンプ 4台 φ125 1.67m ³ /分×20m×11kw
			着水井 ろ過ポンプ	
			急速ろ過機 第1水源系	圧力式密閉型 除鉄・除マンガン φ3.3m×H2.5m 2基 処理水量 1,650m ³ /日
			第2・第3・川下水源系	圧力式密閉型 多層ろ過 φ3.3m×H2.5m 4基 処理水量 7,384m ³ /日
			浄水池棟	RC造り 2階建て 延床面積 466.46m ² 1F ポンプ室、浄水池、薬品混和槽、分配槽 2F 水質計器室、電気室、薬注室、点検口室他 6.3m×18.25m×H4.8m 1池(2槽) 有効容量 1,075.5m ³ 多段渦巻ポンプ 3台 φ150 2.775m ³ /分×60m×55kw 逆洗ポンプ 片吸込渦巻ポンプ 2台 φ200 5.99m ³ /分×12m×22kw 表洗・排水ポンプ 片吸込渦巻ポンプ 2台 φ80 1.71m ³ /分×22m×11kw 自家発電設備 400kVA
			浄水池 送水ポンプ	
			逆洗ポンプ	
			表洗・排水ポンプ	
			自家発電設備	
			排水池	RC造り 9.0m×9.0m×H1.1m 2池 有効容量 178.2m ³ 送泥ポンプ ボルテックス水中ポンプ 2台 φ60 0.34m ³ /分×12m×2.2kw
			濃縮槽	RC造り 5.0m×5.0m×H3.0m 2槽 有効容量 150m ³ 汚泥引抜きポンプ φ50 0.3m ³ /分×8m×1.5kw 2台 汚泥掻寄機 φ4,800 電動機 0.2kw 周速度 0.185m/分 2台

浄水施設名称	公称施設能力	浄水処理方式	施設概要	
			施設名称	構造・形式等
			脱水機棟 脱水機 打込ポンプ ベルトコンベヤー ケーキホッパー	鉄骨造り 2階建て 延床面積 101.82㎡ 無薬注長時間加圧脱水方式 自動フィルタープレス 1台 ケーキ量 1480/日 φ40 0.026㎡/分×12MPa×2.2kw 1台 1基 有効 2.0㎡
ミホシオツ 美保塩津 浄水場	102.3㎡/日	急速ろ過 活性炭ろ過	電気室・滅菌機室	RC造り 平屋建て 延床面積 20.0㎡
			着水井	RC造り 1.5m×2.2m×H1.5m 1池(3槽) 有効容量 4.95㎡
			曝気ブロワ ろ過ポンプ	ルーツ型ブロワー 1台 0.36㎡/分×13kPa×0.4kw 水中渦巻ポンプ 2台 φ32 0.071㎡/分×15m×2.2kw
			急速ろ過機	圧力式密閉型 φ800×H2,440 2基 処理水量 102.3㎡/日
			活性炭ろ過機	圧力式密閉型 φ800×H2.44m 1基
			浄水池	RC造り 1.5m×2.2m×H1.5m 1池 有効容量 11.2㎡ HWL +87.0m LWL +85.0m
			送水ポンプ 逆洗ポンプ	水中渦巻ポンプ 2台 φ32 0.077㎡/分×50m×2.2kw 水中渦巻ポンプ 2台 φ50 0.31㎡/分×15m×1.5kw

3)配水池・調整池				
給水区域	名称	形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高
灘分	アタゴサン 愛宕山配水池	PC造り	2,500㎡	φ19.5m×H8.5m HWL+49.9m LWL+41.4m 緊急遮断弁
	シンアタゴサン 新愛宕山配水池	PC造り(楕円)	1,200㎡	短径10.0m×長径16.5m×H8.5m HWL+49.9m LWL+41.4m
	クチウガ 口宇賀調整池	RC造り	8.0㎡	2.0m×2.0m×H2.0m HWL+55.7m LWL+53.7m
	コウジョウダンチ 工場団地調整池	RC造り	40.0㎡	4.0m×5.0m×H2.0m HWL+58.5m LWL+56.5m
	ワカバ 若葉調整池	RC造り	10.0㎡	1.4m×3.6m×H2.0m HWL+52.0m LWL+50.0m
		RC造り	20.0㎡	2.3m×4.5m×H2.0m HWL+52.0m LWL+50.0m
		RC造り	31.0㎡	3.5m×4.5m×H2.0m HWL+52.0m LWL+50.0m
	ナルタケ 鳴竹調整池	RC造り	79.5㎡	3.75m×5.3m×H2.0m×2槽 HWL+60.6m LWL+58.6m
	ロクオンジ 鹿園寺調整池	RC造り	169㎡	8.9m×5.0m×H3.8m HWL+60.3m LWL+56.5m
	カナヤマ 金山配水池	PC造り	500㎡	φ9.6m×H7.0m HWL+49.9m LWL+42.9m
県受水 (伊野)	イノ 伊野配水池	SUS製	216㎡	4.0m×9.0m×H3.0m×2槽 HWL+73.0m LWL+70.0m 追塩設備
	イチバタ 一畑調整池	RC造り	16.0㎡	2.8m×3.8m×H1.5m HWL+110.0m LWL+108.5m
	ゴマダニコウク 胡麻谷高区調整池	RC造り	4.2㎡	1.8m×1.8m×H1.3m HWL+101.0m LWL+99.7m
	ミのダニ 三の谷調整池(ポンプ所)	RC造り	27.9㎡	5.0m×3.6m×H1.55m HWL+104.0m LWL+102.45m
	ミのダニコウク 三の谷高区調整池	RC造り	41.3㎡	5.1m×4.5m×H1.8m HWL+144.0m LWL+142.2m
	マツエダ 松枝調整池	円形FRP製	0.4㎡	φ0.84m×H1.0m×H0.375m HWL+121.514m LWL+121.139m
	ドウモト 堂の本調整池(ポンプ所)	RC造り	62.4㎡	5.0m×6.4m×H1.95m HWL+104.5m LWL+102.55m
	ハタ 畑調整池	RC造り	39.6㎡	5.5m×4.0m×H1.8m HWL+166.5m LWL+164.7m

給水区域	名称	形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高
県受水 (伊野)	オオバタ 大畑調整池	RC造り	1.7m ³	1.5m×1.0m×H1.1m HWL+122.9m LWL+121.8m
	カナモリ 金森調整池	円形FRP製	1.5m ³	φ 1.4m×H1.274m×H0.781m HWL+143.165m LWL+142.384m
	チゴウ 地合第一配水池	RC造り	32.0m ³	2.0m×3.2m×H2.5m×2槽 HWL+169.0m LWL+166.5m
	チゴウ 地合第二配水池	RC造り	63.0m ³	2.1m×5.0m×H3.0m×2槽 HWL+169.0m LWL+166.0m
	コウザン 高山調整池	RC造り	10.0m ³	2.0m×3.0m×H1.7m HWL+99.5m LWL+97.8m
県受水 (本郷)	ホンゴウ 本郷配水池(ポンプ場)	SUS製	270m ³	5.0m×9.0m×H3.0m×2槽 HWL+78.0m LWL+75.0m
	カリモダニ 苅藻谷配水池	PC造り	410m ³	φ 13.6m×H5.2 (2槽) HWL+103.0m LWL+100.0m
				※実容量 755m ³ 有効水深3m
県受水 (河下)	フセ 布勢配水池	PC造り	520m ³	φ 11.9m×H5.0m (2槽) HWL+85.0m LWL+80.0m
				緊急遮断弁
	キミノ 君野調整池(ポンプ場)	SUS製	73.1m ³	4.0m×6.1m×H3.0m HWL+98.0m LWL+95.0m
	カラカワ 唐川第1配水池(ポンプ場)	RC造り	62.4m ³	4.0m×5.2m×H3.0m HWL+179.5m LWL+176.5m
	カラカワ 唐川第2配水池	RC造り	42.0m ³	3.0m×5.6m×H2.5m HWL+231.5m LWL+229.0m
		SUS製	50.7m ³	6.0m×6.5m×H1.3m HWL+231.5m LWL+230.2m
	ベッショ 別所配水池	RC造り	74.4m ³	4.0m×6.2m×H3.0m HWL+187.0m LWL+184.0m
				追塩設備
	アイシロ 相代配水池	RC造り	31.8m ³	5.3m×3.0m×H2.0m HWL+222.5m LWL+220.5m
	カマダニ 釜谷調整池	RC造り	13.2m ³	3.3m×2.0m×H2.0m HWL+138.05m LWL+135.5m
	カマウラ 釜浦配水池	RC造り	18.8m ³	3.0m×2.5m×H2.5m HWL+133.0m LWL+130.5m
	ウツブルイ 十六島配水池	RC造り	108m ³	5.6m×3.8m×H2.55m×2槽 HWL+58.05m LWL+55.5m
県受水 (東部)	ウツブルイバナ 十六島鼻調整池	RC造り	22.4m ³	4.0m×2.8m×H2.0m HWL+92.2m LWL+90.2m
	イチバタ 一畑配水池	SUS製	30.0m ³	3.0m×5.0m×H2.0m HWL+206.125m LWL+204.125m
	オバイシ 老母石配水池	PC造り	550m ³	φ 12.2m×H5.0m(2槽) HWL+210.0m LWL+205.0m
				緊急遮断弁
	ショウブ 庄部配水池	RC造り	32.0m ³	4.0m×4.0m×H2.0m HWL+169.5m LWL+167.5m
美保塩津	ミホ 美保配水池	SUS製	84.0m ³	4.0m×3.0m×H3.5m×2槽 HWL+126.2m LWL+122.7m

4)ポンプ場・ポンプ所・圧力調整施設等					
給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高	
灘分	クチウガ 口宇賀ポンプ所	RC造り	4.5m ³	2.0m×1.5m×H1.5m HWL+22.3m LWL+20.8m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.06m ³ /分×63m×2.2kw
	カナギマ 金山ポンプ場	SUS製	20m ³	5.0m×2.0m×H2.0m HWL+7.55m LWL+5.55m	多段渦巻ポンプ 2台 φ 50 0.4m ³ /分×64.0m×7.5kw
	コウジョウダンチ 工場団地ポンプ所	RC造り	15.0m ³	2.7m×3.8m×H1.5m HWL+32.5m LWL+31.0m	追塩設備 水中渦巻ポンプ 2台 φ 40 0.27m ³ /分×43.5m×3.7kw

給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高	
灘分	ナルタケ 鳴竹ポンプ所	RC造り	6.8m ³	1.8m×2.5m×H1.5m HWL+26.7m LWL+25.2m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.1m ³ /分×50m×2.2kw
	ワカバ 若葉ポンプ所	RC造り	5.0m ³	1.8m×1.8m×H1.5m HWL+19.5m LWL+18.0m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.125m ³ /分×51m×2.2kw
	ロクオンジ 鹿園寺ポンプ所	RC造り	40.0m ³	4.0m×5.0m×H2.0m HWL+13.5m LWL+11.5m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 65 0.5m ³ /分×55m×7.5kw
	ミダミニシ 美談西加圧ポンプ所	FRP製	5.0m ³		受水槽一体型自動給水ユニット 2台 φ 40 0.09m ³ /分×72.2m×3.7kw
	ミダミヒガシ 美談東加圧ポンプ所	FRP製	4.0m ³		受水槽一体型自動給水ユニット 2台 φ 40 0.115m ³ /分×58.8m×3.7kw
県受水 (伊野)	イチバタ 一畑ポンプ所	RC造り	20.0m ³	2.8m×4.0m×H1.8m HWL+52.0m LWL+50.2m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 40 0.09m ³ /分×72m×3.7kw
	ゴマダニコウ 胡麻谷高区ポンプ所	RC造り	7.0m ³	1.8m×3.0m×H1.3m HWL+57.0m LWL+55.7m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.06m ³ /分×65m×2.2kw
	ヨシノ 美野ポンプ所	RC造り	22.0m ³	2.0m×5.25m×H2.1m HWL+42.7m LWL+40.6m	(堂の本系)陸用縦型多段渦巻ポンプ 2台 φ 40 0.1m ³ /分×91.1m×3.7kw (三の谷系)陸用縦型多段渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.048m ³ /分×76m×2.2kw 追塩設備
	ミダニ ※三の谷調整池 (ポンプ所)	三の谷調整池			陸用カスケードポンプ 2台 φ 32 0.0225m ³ /分×45m×1.5kw
	ドウモト ※堂の本調整池 (ポンプ所)	堂の本調整池			水中渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.06m ³ /分×65m×2.2kw
	カナモリ 金森ポンプ所	RC造り	2.2m ³	1.64m×2.0m×H0.68m HWL+80.4m LWL+79.72m	陸用カスケードポンプ 2台 φ 32 0.0153m ³ /分×65m×1.5kw
	カナモリヒガシ 金森東ポンプ場	SUS製	6.8m ³	3.0m×1.5m×H1.5m HWL+80.1m LWL+78.6m	多段ポンプ 2台 φ 40 0.18m ³ /分×59.5m×3.7kw 自家発接続端子
	コウザン 高山ポンプ所	RC造り	10.0m ³	2.0m×3.0m×H1.7m HWL+45.0m LWL+43.3m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 40 0.18m ³ /分×59.5m×3.7kw
	ホンゴウ ※本郷配水池 (ポンプ場)	本郷配水池			多段ポンプ 2台 φ 100 1.42m ³ /分×44m×18.5kw 追塩設備 自家発電設備 100kVA
	マナガミ 真那神加圧ポンプ所	なし			直結加圧ブースターポンプ 1組(2台) φ 25 0.03m ³ /分×61m×0.75kw
県受水 (本郷)	カリモダニ 荻藻谷加圧ポンプ所	なし			直結加圧ブースターポンプ 1組(2台) φ 32 0.11m ³ /分×43.3m×1.5kw
	タクダニハタ 多久谷畑加圧ポンプ所	なし			直結加圧ブースターポンプ 1組(2台) φ 32 0.10m ³ /分×45.0m×1.1kw
	クダミ 久多見加圧ポンプ	なし			直結加圧ブースターポンプ 1台(数軒用) φ 20 0.042m ³ /分×20m×0.4kw
	ホンジョウミズダニカミ 本庄水谷上加圧ポンプ所	FRP製	6.0m ³		受水槽一体型自動給水ユニット 1組(2台) φ 40 0.078m ³ /分×71.8m×5.5kw

※配水池・調整池に付属するポンプ設備

給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高	
県受水 (河下)	ミツオカミ 光尾上ポンプ場	SUS製	48.0m ³	4.0m×3.0m×H2.0m×2槽 HWL+35.525m LWL+33.525m	多段ポンプ 2台 φ 80 0.764m ³ /分×65m×15kw 追塩設備 自家発接続端子
	フセ 布勢加圧ポンプ所	布勢配水池			給水ユニット インバータ制御 1組(2台) φ 40 0.065m ³ /分×25m×0.75kw
	カワシモ 河下ポンプ所	SUS製	24.0m ³	4.0m×3.0m×H2.0m HWL+29.45m LWL+27.45m	多段渦巻ポンプ 2台 φ 65 0.376m ³ /分×72m×11kw 自家発接続端子
	キミノ ※君野調整池 (ポンプ場)	君野調整池			水中渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.078m ³ /分×95m×3.7kw 自家発接続端子
	カラカワ ※唐川第1配水池 (ポンプ場)	唐川第1配水池			水中渦巻ポンプ 2台 φ 40 0.09m ³ /分×72m×3.7kw 追塩設備 自家発接続端子
	アイシロ 相代第1ポンプ場	SUS製	6.8m ³	1.5m×1.5m×H1.5m×2槽 HWL+64.6m LWL+63.1m	立形多段ポンプ 2台 φ 25 0.03m ³ /分×95m×2.2kw 追塩設備 自家発接続端子
	アイシロ 相代第2ポンプ場	RC造り	3.0m ³	1.5m×1.5m×H1.35m HWL+151.10m LWL+149.65m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 40 0.05m ³ /分×85m×5.5kw 自家発接続端子
	オイ 多井ポンプ場	SUS製	6.8m ³	1.5m×1.5m×H1.5m×2槽 HWL+6.8m LWL+5.3m	立形多段ポンプ 2台 φ 25 0.049m ³ /分×76m×2.2kw 追塩設備 自家発接続端子
	カマダニ 釜谷ポンプ所	RC造り	8.4m ³	1.4m×2.0m×H1.5m×2槽 LWL+67.5m HWL+69.0m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.06m ³ /分×108.5m×3.7kw 自家発接続端子
	ウツブルイ 十六島ポンプ場	RC造り	9.0m ³	1.9m×3.15m×H1.5m HWL+5.0m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 40 0.089m ³ /分×75m×2.2kw
	ウツブルイバナ 十六島鼻ポンプ所	RC造り	3.0m ³	1.5m×2.0m×H1.0m HWL+24.9m LWL+23.9m	立形多段ポンプ 2台 φ 25 0.025m ³ /分×115m×2.2kw 追加塩素
県受水 (東部)	ロクオンジ 鹿園寺第1ポンプ場	SUS製	36.0m ³	3.0m×4.0m×H1.5m×2槽 HWL+55.025m LWL+53.525m	多段ポンプ 2台 φ 80 0.573m ³ /分×95m×18.5kw 追塩設備 自家発接続端子
	ロクオンジ 鹿園寺第2ポンプ場	SUS製	40.5m ³	3.0m×4.5m×H1.5m×2槽 HWL+127.025m LWL+125.525m	【老母石系】多段ポンプ 2台 φ 80 0.54m ³ /分×95m×18.5kw 【一畑系】多段ポンプ 2台 φ 40 0.04m ³ /分×85m×5.5kw 自家発接続端子
	イチバタ 一畑加圧ポンプ	なし			自動給水ポンプユニット 1組(2台)(数軒用) φ 25 0.06m ³ /分×53m×1.1kw
	サカウラ 坂浦第1調圧槽	SUS製	8.0m ³	2.0m×2.0m×H2.0m (敷地GL+133.7m)	
	サカウラ 坂浦第2調圧槽	SUS製	8.0m ³	2.0m×2.0m×H2.0m (敷地GL+74.0m)	
	※配水池・調整池に付属するポンプ設備				

給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高	
県受水 (東部)	コイヅ 小伊津調圧槽	SUS製	12.0m ³	2.0m×3.0m×H2.0m (敷地GL+136.8m)	
	ミツニシタニ 三津西谷加圧ポンプ所	SUS製	10.2m ³	1.5m×2.0m×H1.7m×2槽 HWL+38.05m LWL+36.35m	給水ユニット インバータ制御 1組(2台) φ40 0.18m ³ /分×80m×5.5kw
					自家発電設備 25kVA

※配水池・調整池に付属するポンプ設備

I 水道事業の概要

II 水道施設の概要

III 水道業務の概要

IV 水道の財務状況

I 下水道事業の概要

II 下水道整備・維持管理の状況

III 下水道の財務状況

IV 下水道使用料等

I 組織

佐田地域

1) 取水施設				
取水施設名称		種別	取水可能量	形式・構造・取水方式等
アザハラ 朝原第1水源地		湧水	450m ³ /日	取水槽 1.5m×1.8m×H0.7m 自然流下
アザハラ 朝原第2水源地		湧水	165m ³ /日	取水槽 2.0m×2.0m×H0.7m 自然流下
ヨドハラ 淀原水源地		浅井戸	795m ³ /日	RC造り・井筒式浅井戸 φ5.0m×H11.55m 水中ポンプ
オオロカワカミ 大呂川上水源地		湧水	800m ³ /日	取水槽 0.8m×2.8m×H0.5m 自然流下
オキハラ 沖原水源地		浅井戸	763m ³ /日	井筒式浅井戸 φ3.0m×H17.0m 陸上ポンプ
ヨコミ 横見水源地	第1取水井	浅井戸	288m ³ /日	ケーシング井戸 φ1.0m×H8.5m 休止中
	第2取水井	浅井戸	144m ³ /日	ケーシング井戸 φ150×H12.2m 休止中
	受水槽	導水施設		1.4m×2.0m×H2.5m 2池 有効容量 14.0m ³
サナシハラ 和南原水源地		浅井戸	1,106m ³ /日	放射状集水井 φ3.0m×H7.0m 集水埋管 3本 水中ポンプ

2) 浄水施設					
浄水施設名称	公称施設能力	浄水処理方式	施設概要		
			施設名称	構造・形式等	
アザハラ 朝原浄水場	282m ³ /日	膜ろ過	原水槽	RC造り 2.0m×2.0m×H1.5m 1池 有効容量 6.0m ³	
			管理棟 原水ポンプ	RC造り 平屋建て 床面積 28.66m ² 渦巻ポンプ 2台 φ40×32 0.2m ³ /分×22m×1.5kw	
			膜ろ過ユニット 膜ろ過モジュール	内圧式UF膜 ろ過面積 50m ² /本 モジュール2本×2系列 処理水量 282.0m ³ /日	
			循環ポンプ 洗浄ポンプ 洗浄水槽	ラインポンプ 2台 φ40 0.24m ³ /分×5m×0.4kw 渦巻ポンプ 1台 φ65×50 0.42m ³ /分×20m×37kw φ1420×H1490 1池 有効容量 2.0m ³	
			浄水池	RC造り 1.4m×3.0m×H1.5m 2池 有効容量 12.6m ³ HWL +160.3m LWL +158.8m	
			送水ポンプ 自家発電設備	水中渦巻ポンプ 2台 φ40 0.2m ³ /分×88m×5.5kw 45kVA	
ヨドハラ 淀原浄水場	397.5m ³ /日	急速ろ過 活性炭ろ過	着水混和槽	上部開放円筒型 φ800×H5.5m 1基 有効容量 4.5m ³	
			前処理ろ過機 コンプレッサー	上向流式連続移動床砂ろ過方式 φ1.6m×H4.45m 1基 処理水量 397.5m ³ /日 オイルフリースクロール型 160ℓ/分	
			原水槽 原水ポンプ	RC造り 2.0m×1.5m×H1.0m 2池 有効容量 6.0m ³ 水中渦巻ポンプ 2台 φ50 0.28m ³ /分×8.7m×1.5kw	
			急速ろ過機	重力式密閉型・逆洗水自己保有型 φ1.8m×H4.5m 2基 処理水量 397.5m ³ /日	
			ろ過ポンプ井 ろ過水ポンプ	RC造り 2.0m×1.5m×H1.0m 2池 有効容量 6.0m ³ 水中渦巻ポンプ 2台 φ50 0.28m ³ /分×6.2m×1.5kw	

浄水施設名称	公称施設能力	浄水処理方式	施設概要	
			施設名称	構造・形式等
ヨドハラ 淀原浄水場			活性炭ろ過機	固定層圧力式 φ1.4m×H3.5m 1基 処理水量 397.5m ³ /日
			洗浄水槽	RC造り 2.0m×1.5m×H1.0m 2池 有効容量 6.0m ³
			浄水池	RC造り 3.0m×4.2m×H1.7m 1池 有効容量 21.4m ³ HWL +51.8m LWL +50.1m
			送水ポンプ(淀系) 送水ポンプ(反辺系)	水中渦巻ポンプ 2台 φ50 0.139m ³ /分×55.6m×7.5kw 水中渦巻ポンプ 2台 φ50 0.125m ³ /分×13.9m×2.2kw
			自家発電設備	60kVA
オオロカワカミ 大呂川上浄水場	436.4m ³ /日	紫外線処理	浄水処理棟 紫外線処理装置 浄水池 自家発電設備	RC造り 平屋建て 内照式流水型UVランプ RC造り (大呂川上配水池) 6kVA
ヒデ 日の出浄水場	1,012m ³ /日	膜ろ過 急速ろ過 活性炭ろ過	浄水処理棟 着水井 急速ろ過ポンプ 原水槽 ろ過逆洗ポンプ 膜ろ過ポンプ 膜ろ過装置 ろ過ポンプ井 膜ろ過逆洗ポンプ	RC造り 平屋建て 床面積 195.5m ² 有効容量 7.2m ³ 水中渦巻ポンプ 2台 φ65 0.7m ³ /分×18m×3.7kw 有効容量 25.8m ³ 水中渦巻ポンプ 2台 φ100 1.53m ³ /分×18m×11kw 水中渦巻ポンプ 2台 φ65 0.73m ³ /分×20m×5.5kw 内圧式UF膜 ろ過面積 50m ² /本 モジュール3本×2系列 処理水量 1,012m ³ /日 有効容量 12m ³ 水中渦巻ポンプ 2台 φ65 0.69m ³ /分×20m×3.7kw
			活性炭ろ過機	圧力式密閉型 φ1.8m×H1.8m(直胴部) 1基 ろ速 199.2m/日 処理水量 630.4m ³ /日
			急速ろ過機	圧力式密閉型 φ1.8m×H1.8m(直胴部) 1基 ろ速 199.2m/日 処理水量 630.4m ³ /日
			浄水池	RC造り 2池 有効容量 40.8m ³ HWL +174.10m LWL +172.65m
			送水ポンプ	多段渦巻ポンプ 2台 φ80 0.639m ³ /分×100m×18.5kw
			排水池	RC造り 1池 有効容量 20.0m ³
			自家発電設備	100kVA

3) 配水池・調整池

給水区域	名称	形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高
須佐 (朝原)	アザハラ 朝原配水池	FRP製	60.0m ³	4.0m×6.0m×H2.5m HWL+231.5m LWL+229.0m
	ミツマキ 三槇第1配水池	RC造り	36.0m ³	2.0m×4.5m×H2.0m×2槽 HWL+297.0m LWL+295.0m
	ミツマキ 三槇第2配水池	RC造り	6.0m ³	2.0m×2.0m×H1.5m HWL+362.0m LWL+360.5m
	ヤマナカ 山中配水池(加圧ポンプ所)	SUS製	140m ³	4.0m×5.0m×H3.5m×2槽 HWL+248.85m LWL+245.35m
須佐	ハラダ 原田配水池	SUS製	56.0m ³	4.0m×4.0m×H3.5m HWL+207.0m LWL+205.0m
	クリオ 栗尾調整池	RC造り	70.0m ³	4.9m×7.1m×H2.0m HWL+127.0m LWL+125.0m
		RC造り	52.0m ³	4.0m×6.5m×H2.0m HWL+127.0m LWL+125.0m
須佐 (淀原)	ヨド 淀調整池	RC造り	30.0m ³	3.0m×5.0m×H2.0m HWL+101.43m LWL+99.38m
		RC造り	82.5m ³	6.6m×5.0m×H2.5m (2槽) HWL+101.43m LWL+98.93m
	ノンミズ 呑水調整池	RC造り	15.6m ³	4.0m×2.6m×H1.5m HWL+118.8m LWL+117.3m

給水区域	名称	形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高		
須佐 (大呂川上)	オオロカワカミ 大呂川上配水池	RC造り	36.0m ³	4.0m×6.0m×H1.5m	HWL+194.5m	LWL+193.0m
	ハニシ 羽西配水池	RC造り	7.5m ³	2.0m×2.5m×H1.5m	HWL+211.5m	LWL+210.0m
		FRP製	6.0m ³	2.0m×2.0m×H1.5m	HWL+211.5m	LWL+210.0m
	ヒガシヤマナカ 東山中配水池	RC造り	24.0m ³	3.0m×4.0m×H2.0m	HWL+364.0m	LWL+362.0m
	オオロ 大呂配水池(ポンプ場)	RC造り	82.5m ³	6.6m×5.0m×H2.5m	HWL+136.05m	LWL+133.55m
		RC造り	58.0m ³	5.8m×4.0m×H2.5m	HWL+136.05m	LWL+133.55m
	ゼンショウジ 善正寺配水池	FRP製	2.3m ³	1.5m×3.0m×H0.5m	HWL+234.5m	LWL+233.5m
	ヒラノ 平野配水池	FRP製	12.6m ³	3.0m×3.0m×H1.4m	HWL+173.525m	LWL+172.125m
	ベッショ 別所配水池	RC造り	24.0m ³	3.0m×4.0m×H2.0m	HWL+194.25m	LWL+192.25m
	ホンゴウ 本郷配水池(ポンプ場)	RC造り	24.0m ³	3.0m×4.0m×H2.0m	HWL+183.2m	LWL+181.2m
	メダ 目田調整池	RC造り	28.8m ³	4.0m×3.6m×H2.0m	HWL+220.0m	LWL+218.0m
窪田	ヒデ 日の出配水池	PC造り	450m ³	φ 10.0m×H5.8m	HWL+268.8m	LWL+263.0m
	ヒデ 日の出第1配水池	RC造り	90.6m ³	3.2m×5.9m×H2.4m×2槽	HWL+257.4m	LWL+255.0m
	ヨコミ 横見配水池	RC造り	44.0m ³	4.0m×5.5m×H2.0m	HWL+240.65m	LWL+238.65m
	ヒデ 日の出第2配水池	RC造り	46.3m ³	2.9m×3.8m×H2.1m×2槽	HWL+222.1m	LWL+220.0m
	イシバ 石場第1配水池(ポンプ場)	RC造り	40.3m ³	3.6m×5.6m×H2.0m	HWL+188.3m	LWL+186.3m
	イシバ 石場第2配水池(ポンプ場)	RC造り	27.6m ³	3.0m×4.6m×H2.0m	HWL+280.5m	LWL+278.5m
	カヤノ 萱野配水池(ポンプ場)	RC造り	47.6m ³	3.5m×6.8m×H2.0m	HWL+345.4m	LWL+343.4m
	ホソダ 細田配水池	RC造り	72.5m ³	5.8m×5.0m×H2.5m	HWL+390.0m	LWL+387.5m
	ヨシノ 吉野配水池	RC造り	10.1m ³	2.6m×2.6m×H1.5m	HWL+420.0m	LWL+418.5m
	タカツキ 高津屋第1配水池	RC造り	4.2m ³	1.5m×2.0m×H1.4m	HWL+308.4m	LWL+307.0m
	タカツキ 高津屋第2配水池	RC造り	6.4m ³	2.0m×2.0m×H1.6m	HWL+215.6m	LWL+214.0m
	サツメ 佐津目配水池	RC造り	50.6m ³	2.5m×4.05m×H2.5m×2槽	HWL+273.5m	LWL+271.0m
	サカエ 栄配水池	RC造り	32.0m ³	4.0m×4.0m×H2.0m	HWL+174.55m	LWL+172.55m
		RC造り	86.8m ³	3.5m×6.2m×H2.0m×2槽	HWL+174.55m	LWL+172.55m
	ケツ 毛津配水池	RC造り	46.0m ³	2.9m×3.8m×H2.1m×2槽	HWL+321.3m	LWL+319.2m
	ワエジマ 和江島配水池	RC造り	70.0m ³	5.0m×7.0m×H2.0m	HWL+130.0m	LWL+128.0m
		RC造り	70.0m ³	3.5m×5.0m×H2.0m×2槽	HWL+130.0m	LWL+128.0m

4)ポンプ場・ポンプ所・圧力調整施設等						
給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備	
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高		
須佐 (朝原)	ミツマキ 三槇第1ポンプ場	RC造り	2.4m ³	2.0m×2.0m×H0.6m HWL+210.5m LWL+209.9m	水中モーターポンプ 2台 φ 32 0.035m ³ /分×90.7m×1.5kw	
	ミツマキ 三槇第2ポンプ場	RC造り	2.4m ³	2.0m×2.0m×H0.6m HWL+256.6m LWL+256.0m	水中モーターポンプ 1台 φ 25 0.015m ³ /分×111.4m×1.5kw 水中ポンプ 1台 φ 25 0.020~0.065m ³ /分×135~70m×1.5kw	

給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高	
須佐 (朝原)	ヤマナカ 山中ポンプ場	SUS製	13.5m ³	3.0m×3.0m×H1.5m HWL+132.5m LWL+131.0m	立形多段ポンプ 2台 φ 40 0.22m ³ /分×135m×7.5kw
	ヤマナカ ※山中配水池 (加圧ポンプ所)	山中配水池			自動給水ポンプユニット 1組(2台) φ 32 0.08m ³ /分×40m×1.1kw
	ヤマナカ 山中調圧槽	RC造り	6.0m ³	1.0m×2.0m×H1.5m×2槽 HWL+175.5m LWL+174.5m	
	シラタキ 白滝加圧ポンプ所	FRP製	0.5m ³	1.0m×0.71m×H0.71m HWL+169.21m	自動給水ポンプユニット 1台 φ 32 0.06m ³ /分×44m×1.1kw
	ハラダ 原田ポンプ場	RC造り	7.0m ³	3.5m×2.0m×H1.0m HWL+120.66m LWL+119.66m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 40 0.25m ³ /分×100m×7.5kw
須佐 (淀・大)	タンベ 反辺ポンプ所	RC造り	17.0m ³	φ 3.0m×H2.4m HWL+54.0m LWL+52.0m	多段渦巻ポンプ 2台 φ 50 0.29m ³ /分×100m×11kw
				自家発電設備 45kVA	
須佐 (淀原)	ノミズ 呑水ポンプ所	RC造り	1.3m ³	1.4m×0.95m×H1.0m HWL+67.2m LWL+66.2m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.04m ³ /分×55m×2.2kw
須佐 (大呂川上)	オオロカワカミ ※大呂川上配水池 (加圧ポンプ所)	大呂川上配水池			自動給水ポンプユニット 1台 φ 25 0.026m ³ /分×22m×0.25kw
					自家発電設備 6kVA
	ハニシ 羽西ポンプ場	RC造り	3.2m ³	1.8m×1.8m×H1.0m HWL+152.5m LWL+151.5m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 40 0.09m ³ /分×63.6m×5.5kw
	ヒガシヤマナカ 東山中第1ポンプ場	RC造り	3.2m ³	1.8m×1.8m×H1.0m HWL+143.42m LWL+142.42m	多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ 40 0.05m ³ /分×134m×7.5kw
					自家発接続端子
	ヒガシヤマナカ 東山中第2ポンプ場	RC造り	3.2m ³	1.8m×1.8m×H1.0m HWL+255.85m LWL+254.85m	多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ 40 0.05m ³ /分×116m×5.5kw
					自家発接続端子
	オオロ ※大呂配水池 (ポンプ場)	大呂配水池			多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ 40 0.05m ³ /分×120m×5.5kw
	ヒラノ 平野ポンプ場	FRP製	2.0m ³	2.0m×1.0m×H1.0m HWL+113.17m LWL+112.63m	バレルドモータポンプ 1台 φ 25 0.05m ³ /分×62.7m×2.2kw
					バレルドモータポンプ 1台 φ 25 0.063m ³ /分×106m×2.5kw
	ベッショ 別所ポンプ場	RC造り	3.2m ³	1.8m×1.8m×H1.0m HWL+113.5m LWL+112.5m	多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ 40 0.0145m ³ /分×106m×5.5kw
					自家発接続端子
	ホンゴウ 本郷ポンプ場	RC造り	3.2m ³	1.8m×1.8m×H1.0m HWL+114.6m LWL+113.6m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.04m ³ /分×83m×3.7kw
	ホンゴウ ※本郷配水池 (ポンプ所)	本郷配水池			水中渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.06m ³ /分×80m×3.7kw
窪田	イシバ ※石場第1配水池 (ポンプ場)	石場第1配水池			多段渦巻ポンプ 2台 φ 40 0.121m ³ /分×102m×5.5kw
					自家発電設備 25kVA

※配水池・調整池に付属するポンプ設備

給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高	
窪田	※ ^{イシバ} 石場第2配水池 (ポンプ場)	石場第2配水池			多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ 40 0.11m ³ /分×73m×5.5kw
					追塩設備
					自家発接続端子
	※ ^{カヤノ} 萱野配水池 (ポンプ場)	萱野配水池			多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ 40 0.11m ³ /分×52m×3.7kw
					自家発接続端子
	^{カヤノ} 萱野第1調圧槽	RC造り	5.2m ³	2.0m×2.0m×H1.3m HWL+309.45m LWL+308.15m	
	^{カヤノ} 萱野第2調圧槽	RC造り	5.2m ³	2.0m×2.0m×H1.3m HWL+250.25m LWL+248.25m	
	^{カヤノ} 萱野第3調圧槽	RC造り	5.2m ³	2.0m×2.0m×H1.3m HWL+183.15m LWL+181.85m	
	^{カヤノ} 萱野第4調圧槽	RC造り	5.2m ³	2.0m×2.0m×H1.3m HWL+313.8m LWL+312.5m	
	^{ミハタ} 御幡調圧槽	RC造り	10.1m ³	2.6m×2.6m×H1.5m HWL+295.0m LWL+293.5m	
	^{ダイセン} 大山第1調圧槽	RC造り	10.1m ³	2.6m×2.6m×H1.5m HWL+353.0m LWL+351.5m	
	^{ダイセン} 大山第2調圧槽	RC造り	10.1m ³	2.6m×2.6m×H1.5m HWL+340.0m LWL+338.5m	
	^{ヨシノ} 吉野ポンプ場	RC造り	6.2m ³	2.0m×2.6m×H1.2m HWL+359.2m LWL+358.0m	多段渦巻ポンプ 2台(内エンジン付1台) φ 40 0.0145m ³ /分×106m×5.5kw
					自家発接続端子
	^{ダカツヤ} 高津屋調圧槽	RC造り	1.2m ³	1.0m×1.0m×H1.2m HWL+265.8m LWL+264.6m	
	^{サツメ} 佐津目第1ポンプ場	FRP製	3.0m ³	1.5m×2.0m×H1.0m HWL+162.3m LWL+161.3m	多段渦巻ポンプ 2台 φ 40 0.033m ³ /分×69m×3.7kw
	^{サツメ} 佐津目第2ポンプ場	RC造り	3.15m ³	1.5m×1.5m×H1.4m HWL+215.5m LWL+214.1m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.09m ³ /分×74m×3.7kw
					追塩設備
					自家発電設備 25kVA
	^{サツメ} 佐津目調圧槽	RC造り	1.3m ³	1.5m×1.0m×H0.85m HWL+219.85m LWL+219.00m	
	^{ケツ} 毛津第1ポンプ場	FRP製	3.0m ³	1.5m×2.0m×H1.0m HWL+186.2m LWL+185.2m	多段渦巻ポンプ 2台 φ 65 0.042m ³ /分×84m×5.5kw
	^{ケツ} 毛津第2ポンプ場	RC造り	18.9m ³	3.0m×6.3m×H1.0m HWL+256.8m LWL+255.8m	水中渦巻ポンプ 2台 φ 32 0.045m ³ /分×111.0m×1.5kw φ 32 0.045m ³ /分×98.0m×1.5kw
	^{ケツ} 毛津調圧槽	RC造り	6.0m ³	1.5m×2.0m×H1.0m×2槽 HWL+255.4m LWL+254.4m	

※配水池・調整池に付属するポンプ設備

多伎地域

1) 取水施設			
取水施設名称	種別	取水可能量	形式・構造・取水方式等
タキ 多伎第1水源地	浅井戸	1,300m ³ /日	RC造り 井筒式浅井戸 φ3.0m×H6.0m ポンプ室 CB造り 6.4m×3.7m 床面積 23.7m ² 水中ポンプ
タキ 多伎第2水源地	浅井戸	1,500m ³ /日	集水埋渠 φ800×L75.0m 取水井 φ4.0m×H5.8m ポンプ室 CB造り 6.5m×4.0m 床面積 26.0m ² 陸上ポンプ
タキ 多伎第3水源地	浅井戸	1,000m ³ /日	集水埋渠 φ600×L25.2m 取水井 φ2.0m×H8.0m ポンプ室 CB造り 7.0m×3.0m 床面積 21.0m ² 陸上ポンプ
タキ 多伎第4水源地	浅井戸	1,600m ³ /日	集水埋渠 φ400×L100.0m 取水井 φ2.0m×H7.0m ポンプ室 CB造り 7.0m×3.0m 床面積 21.0m ² 陸上ポンプ 自家発電設備 15kVA
カミズナ 上頭名水源地	深井戸	49.2m ³ /日	ケーシング井戸 φ150×H50.0m 水中ポンプ

2) 浄水施設				
浄水施設名称	公称施設能力	浄水処理方式	施設概要	
			施設名称	構造・形式等
タキ 多伎浄水場	2,820m ³ /日	膜ろ過	膜処理棟 着水井 膜ろ過原水ポンプ 膜ろ過ユニット 膜ろ過水槽 膜ろ過逆洗ポンプ 送水ポンプ	RC造り 2階建て 床面積 550m ² RC造り 有効容量 20.0m ³ 水中渦巻ポンプ 2台 φ80 1.48m ³ /分×18.6m×7.5kw 内圧式UF膜 ろ過面積 50m ² /本 モジュール8本×2系列 処理水量 2,820m ³ /日 FRP製 有効容量 10.0m ³ 渦巻ポンプ 2台 φ150×100 2.22m ³ /分×19.6m×11kw 渦巻ポンプ 2台 φ100×80 1.9m ³ /分×14.3m×7.5kw
			ポンプ棟 pH調整塔 ポンプ井 送水ポンプ(赤谷系) 送水ポンプ(竹之上系) 送水ポンプ(田儀系) 自家発電設備	RC造り 延床面積 222.5m ² FRP製 φ3.0m×H6.6m 充填高 3.8m 有効容量 174.0m ³ 多段渦巻ポンプ 3台 φ80 0.712m ³ /分×70m×15kw 多段渦巻ポンプ 3台 φ40 0.138m ³ /分×79m×5.5kw 多段渦巻ポンプ 3台 φ40 0.131m ³ /分×46m×3.7kw 150kVA
カミズナ 上頭名浄水場	20.8m ³ /日	活性炭ろ過	ポンプ室 活性炭ろ過機 逆洗ポンプ 浄水池 送水ポンプ	CB造り 3.5m×2.2m 床面積 7.7m ² φ450×H1500 1基 処理水量 20.8m ³ /日 モートルポンプ 1台 φ32 0.08m ³ /分×15m×1.5kw FRP製 2.0m×1.0m×H1.0m 1池 有効容量 2.0m ³ HWL +122.0m LWL +121.0m モートルポンプ 2台 φ40 0.014m ³ /分×161m×7.5kw

3) 配水池・調整池				
給水区域	名称	形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高
多伎 (多伎)	タギ 田儀調整池	RC造り	100m ³	2.8m×6.0m×H3.0m×2槽 HWL+48.5m LWL+45.5m
		RC造り	197m ³	3.5m×9.4m×H3.0m×2槽 HWL+48.5m LWL+45.5m
	タゲ ウエ 竹の上調整池	RC造り	56.0m ³	2.8m×4.0m×H2.5m×2槽 HWL+85.72m LWL+82.92m
	ナカゴウリ 中郷配水池	RC造り	164m ³	3.1m×6.6m×H4.0m×2槽 HWL+74.3m LWL+70.3m
	ヤマゴオリ 山郡調整池	RC造り	18.6m ³	3.0m×2.76m×H2.3m HWL+119.92m LWL+117.62m
	アカダニ 赤谷配水池	RC造り	90.0m ³	5.0m×6.0m×H3.0m HWL+155.0m LWL+152.0m
		RC造り	122m ³	5.1m×4.0m×H3.0m×2槽 HWL+155.0m LWL+152.0m
	ツカノオダニ 塚之尾谷配水池	RC造り	15.8m ³	2.5m×3.5m×H1.8m HWL+134.12m LWL+132.32m
	ヤナギタニ 柳谷配水池	RC造り	36.2m ³	4.7m×3.5m×H2.2m HWL+57.3m LWL+55.1m
	シンエドウ 新恵堂配水池	SUS製	208m ³	13.0m×4.0m×H4.0m HWL+87.0m LWL+84.0m
	エドウ 恵堂配水池(ポンプ所)	RC造り	194m ³	7.2m×9.0m×H3.0m HWL+84.0m LWL+81.0m
	ウシロバタ 後畑調整池	FRP製	20.0m ³	2.78m×3.6m×H2.0m HWL+153.38m LWL+151.68m
		FRP製	15.5m ³	2.78m×2.78m×H2.0m HWL+153.38m LWL+151.68m
	シンオダ 新小田配水池	RC造り	400m ³	20.0m×11.0m×H2.0m HWL+66.80m LWL+64.80m
	クムラニシ 久村西配水池	RC造り	320m ³	4.0m×10.0m×H4.0m×2槽 HWL+60.0m LWL+56.0m
		RC造り	151m ³	6.0m×6.3m×H4.0m HWL+60.0m LWL+56.0m
多伎 (上頭名)	ハナクラ 花倉調整池	RC造り	10.0m ³	H2.0m HWL+124.88m LWL+122.88m
	アカマツ 赤松調整池	SUS製	5.6m ³	H1.4m HWL+85.15m LWL+83.75m
	アキタケ 秋竹配水池	FRP製	4.0m ³	2.0m×1.0m×H2.0m HWL+260.0m LWL+258.0m
	カミズナ 上頭名配水池	FRP製	12.0m ³	3.0m×2.0m×H2.0m HWL+140.0m LWL+138.0m
	ウスギ 宇杉配水池	FRP製	4.5m ³	3.0m×1.0m×H1.5m HWL+163.0m LWL+161.5m

4) ポンプ場・ポンプ所・圧力調整施設等					
給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高	
多伎 (多伎)	カワニシ 川西加圧ポンプ所	SUS製	33.6m ³	3.0m×4.0m×H1.4m×2槽 HWL+74.4m LWL+73.9m	【低区】自動給水ポンプユニット 1組(2台) φ 40 0.5m ³ /分×27m×2.2kw 【高区】自動給水ポンプユニット 1組(2台) φ 40 0.008m ³ /分×42m×3.7kw 自家発電設備 31.5kVA
				1.5m×1.5m×H1.3m HWL+55.6m LWL+55.3m	水中モーターポンプ 2台 φ 32 0.07m ³ /分×75m×1.5kw
				4.8m×6.0m×H1.5m HWL+71.8m LWL+70.3m	水中渦巻ポンプ 3台 φ 80 0.712m ³ /分×90m×22kw
	アカダニ 赤谷ポンプ場	RC造り	43.2m ³	2.0m×3.0m×H2.2m HWL+106.0m LWL+103.8m	
	アサバタ 朝畑調圧槽	RC造り	13.2m ³		
	オダエン 小田苑加圧ポンプ所	SUS製	63.0m ³	4.5m×2.0m×H3.5m×2槽 HWL+71.15m LWL+67.65m	自動給水ポンプユニット 1組(3台) φ 50 0.203m ³ /分×60m×5.5kw 自家発電設備 47kVA

給水区域	名称	ポンプ井			送水ポンプ・加圧ポンプ・付帯設備
		形状・材質	有効容量	大きさ・水位標高	
多伎 (多伎)	※ ^{エドウ} 恵堂配水池 (ポンプ所)	恵堂配水池			多段渦巻ポンプ 2台 φ 40 0.12m ³ /分×81m×5.5kw 追塩設備
	^{ハナクラ} 花倉ポンプ所	なし			立形多段ポンプ 1台 φ 25 0.036m ³ /分×90m×2.2kw 高圧カスケードポンプ 1台 φ 32 0.012~0.035m ³ /分×232~90m×3.7kw
	^{アカマツ} 赤松ポンプ所	RC造り	1.0m ³	H1.0m HWL+33.8m LWL+32.8m	高圧カスケードポンプ 2台 φ 25 0.008m ³ /分×115m×2.2kw
多伎 (上頭名)	^{ウスギ} 宇杉ポンプ場	FRP製	1.0m ³	1.0m×1.0m×H1.0m HWL+120.0m LWL+119.0m	立形多段渦巻ポンプ 2台 φ 25 0.024~0.089m ³ /分×103~41m×2.2kw 追塩設備
	^{アキタケ} 秋竹調圧槽	RC造り	4.0m ³	1.5m×1.5m×H1.8m HWL+205.0m LWL+203.2m	

※配水池・調整池に付属するポンプ設備

3. 管路の布設状況

令和6年（2024）3月31日現在

（1）管種別延長及び耐震管延長並びに耐震化率（単位：m）

管種	導水管	送水管	配水本管	配水支管	合計
铸铁管	13,464.5	48,000.9	28,423.1	473,882.2	563,770.7
ビニール管	7,901.2	11,967.9	0.0	989,278.5	1,009,147.6
鋼管	532.7	3,830.4	334.2	20,833.7	25,531.0
ポリエチレン管	2,876.5	17,363.8	0.0	154,936.3	175,176.6
合計	24,774.9	81,163.0	28,757.3	1,638,930.7	1,773,625.9
耐震管延長	6,329.6	43,812.2	8,891.5	204,573.3	263,606.6
耐震化率	25.6%	54.0%	30.9%	12.5%	14.9%
基幹管路の耐震化率	43.8%				

（2）配水管延長（単位：m）

年度 口径	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)
50 mm 以下	689,220.3	686,859.9	687,972.5	687,222.3	686,720.2
75 mm	333,207.1	329,757.1	330,049.8	330,075.1	330,872.3
100 mm	336,586.3	336,827.7	338,263.4	339,040.6	339,363.8
125 mm	587.9	97.3	78.8	27.2	22.4
150 mm	178,418.0	177,927.4	177,992.4	178,209.9	178,587.5
200 mm	65,102.2	64,829.2	64,805.5	66,108.0	67,462.3
250 mm	23,664.5	23,691.6	24,195.5	24,192.2	24,561.7
300 mm	11,462.0	11,341.1	11,340.6	11,340.5	11,340.5
350 mm	9,367.2	7,960.0	7,951.3	7,951.3	7,951.3
400 mm	5,755.1	6,201.5	6,123.9	6,123.9	6,123.9
450 mm	3,298.2	3,271.6	3,271.6	3,271.6	3,271.6
500 mm	2,738.6	2,782.9	2,782.9	2,782.3	2,781.6
600 mm	2,332.0	2,916.0	2,917.5	2,917.5	3,534.1
700 mm	5,084.8	5,095.3	5,095.4	5,095.4	5,094.8
合計	1,666,824.2	1,659,558.6	1,662,841.1	1,664,357.8	1,667,688.0

※令和2年度：マッピングシステム更新に伴う精査により延長変更

(3) 導水管延長

(単位：m)

年 度 口 径	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)
300mm未満	13,910.9	13,431.3	13,363.0	13,346.7	13,327.8
300mm～500mm未満	2,923.6	3,242.7	3,865.6	3,909.7	3,404.0
500mm～1000mm未満	8,052.3	8,052.1	8,052.1	8,151.6	8,043.1
合 計	24,886.8	24,726.1	25,280.7	25,408.0	24,774.9

※令和2年度：マッピングシステム更新に伴う精査により延長変更

(4) 送水管延長

(単位：m)

年 度 口 径	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)
300mm未満	74,855.4	70,468.6	71,856.3	71,783.2	71,882.7
300mm～500mm未満	8,181.2	5,925.7	5,925.0	5,925.0	5,925.0
500mm～1000mm未満	3,263.1	3,355.9	3,355.3	3,355.3	3,355.3
合 計	86,299.7	79,750.2	81,136.6	81,063.5	81,163.0

※令和2年度：マッピングシステム更新に伴う精査により延長変更

4. 消火栓設置数

(単位：基)

年 度 種 別	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)
地 上 式	14	35	35	35	34
地 下 式	1,901	1,881	1,884	1,893	1,907
合 計	1,915	1,916	1,919	1,928	1,941

※令和2年度：マッピングシステム更新に伴う精査により数量変更

5. 簡易専用水道施設件数

(単位：件)

年 度 増減内訳	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)
前 年 度 末	191	194	196	197	199
新 設	3	2	3	2	3
廃 止	0	0	2	0	3
合 計	194	196	197	199	199

※簡易専用水道：受水槽の有効容量の合計が10m³を超える施設

III 水道業務の概要

1. 薬品使用状況

(単位：kg)

年 度	水酸化ナトリウム (苛性ソーダ)	ポ リ 塩 化 ム ア ル ミ ニ ウ ム	次 亜 塩 素 酸 ナ ト リ ウ ム
平成26(2014)	103,587	91,600	173,590
平成27(2015)	105,356	101,630	168,950
平成28(2016)	112,175	119,440	174,110
平成29(2017)	138,940	126,625	204,923
平成30(2018)	139,162	116,509	187,195
令和元(2019)	128,978	114,285	171,423
令和2(2020)	133,709	95,741	185,775
令和3(2021)	135,611	103,440	178,830
令和4(2022)	131,852	88,480	167,080
令和5(2023)	131,767	86,290	174,628

2. 主要施設電力使用状況

(単位：kWh)

年 度	来原浄水場	上島水源地 上津浄水場	西 園 ポ ン プ 場	灘分浄水場	浜ポンプ場	平 田 第 3 水源地	乙立浄水場	日 出 浄 水 場	多伎浄水場 (ポンプ棟)
平成26 (2014)	4,439,544	2,856,120	112,997	1,026,678	317,537	269,224	—	—	—
平成27 (2015)	4,447,152	2,864,820	113,150	969,480	326,734	268,136	—	—	—
平成28 (2016)	4,673,472	2,972,250	111,692	970,356	332,752	266,368	—	—	—
平成29 (2017)	5,002,824	3,063,840	116,370	977,334	350,415	262,673	95,973	219,278	185,722
平成30 (2018)	4,970,640	3,015,864	116,859	951,504	352,130	263,837	95,060	223,532	182,032
令和元 (2019)	4,619,016	3,249,204	112,919	1,022,502	352,532	289,090	95,639	226,163	175,624
令和2 (2020)	4,663,872	3,326,118	111,648	932,346	107,619	302,855	97,454	230,868	183,747
令和3 (2021)	4,644,774	3,236,767	115,085	924,972	92,231	295,801	103,723	241,870	179,510
令和4 (2022)	4,594,836	3,192,099	114,908	892,489	94,209	276,781	107,304	234,251	174,491
令和5 (2023)	4,540,859	3,173,912	111,344	841,280	92,703	248,224	96,748	218,472	184,091

3. 業務量の推移

年 度		項 目	説 明	平成26 (2014)	平成27 (2015)	平成28 (2016)
I 水道事業の概要	行政区域内人口	人	年 度 末 の 行 政 区 域 内 人 口	174,538	174,957	174,724
	計画給水人口	人	認 可 事 業 計 画 の 給 水 人 口	133,300	133,300	138,600
II 水道施設の概要	給水区域内人口 (A)	人	年 度 末 の 給 水 区 域 内 人 口	132,561	133,088	133,096
	給水人口 (B)	人	(A) - (給水区域内の未給水人口)	130,926	131,566	131,673
III 水道業務の概要	給水区域内普及率	%	$\frac{(B)}{(A)}$	98.8	98.9	98.9
	給水戸数	戸	年 度 末 の 給 水 中 世 帯 数	47,624	48,620	49,190
IV 水道の財務状況	年間総配水量 (C)	m³	配 水 池 か ら 送 出 し た 年 間 水 量	15,643,051	15,865,911	15,671,746
	1日平均配水量	m³	$\frac{(C)}{(\text{年間日数})}$	42,858	43,349	42,936
I 下水道事業の概要	1日最大配水量 (D)	m³	1 日 配 水 量 値 の 実 績 の 最 大 値	47,945	48,306	47,909
	1人1日平均配水量	ℓ	$\frac{(C)}{(B) \times (\text{年間日数})}$	327	329	326
II 下水道整備・維持管理の状況	1人1日最大配水量	ℓ	$\frac{(D)}{(B)}$	366	367	364
	年間有収水量 (E)	m³	水 道 料 金 収 入 の 対 象 と な っ た 年 間 水 量	14,285,173	14,435,437	14,543,392
III 下水道の財務状況	有収率	%	$\frac{(E)}{(C)}$	91.3	91.0	92.8
	1日平均有収水量	m³	$\frac{(E)}{(\text{年間日数})}$	39,137	39,441	39,845
IV 下水道使用料等	供給単価	円/m³	1 m³ の 水 の 料 金 収 入 額	159.89	159.92	160.03
	給水原価	円/m³	1 m³ の 水 を 製 造 す る た め に 要 す る 費 用 ※平成26年度から会計制度の改正により、給水原価の計算方法を変更。	145.61	137.85	134.01
I 組織	職員数	人	水 道 事 業 職 員 数 (管 理 者 を 除 く)	39	38	39
	特 記 事 項			大社中山地区へ給水開始	うるう年	

平成29 (2017)	平成30 (2018)	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)
175,220	175,593	174,790	174,708	174,226	173,136	172,455
138,600	144,000	144,000	144,000	144,000	144,000	143,000
145,711	145,718	144,786	144,259	143,679	142,793	141,840
144,283	144,407	143,552	143,116	142,605	141,772	140,920
99.0	99.1	99.1	99.2	99.3	99.3	99.4
54,538	55,477	55,721	56,404	56,992	57,417	58,016
17,235,381	16,913,517	16,934,751	16,933,328	16,812,724	16,717,365	16,539,270
47,220	46,338	46,270	46,393	46,062	45,801	45,189
51,830	52,598	51,427	55,780	51,623	49,720	50,093
327	321	323	324	323	323	321
359	364	358	390	362	351	355
15,848,336	15,617,536	15,642,993	15,703,450	15,543,188	15,463,954	15,260,591
92.0	92.3	92.4	92.7	92.5	92.5	92.3
43,420	42,788	42,740	43,023	42,584	42,367	41,696
160.06	160.21	160.38	175.40	178.78	179.08	179.66
166.84	165.53	164.80	168.07	170.90	176.73	175.21
49	49	48	48	48	48	47
すべての簡 易水道事業 を統合		うるう年				うるう年

4. 給水戸数及び給水人口

	行政区域内 戸数・人口		給水区域外 戸数・人口		給水区域内 戸数・人口		給水区域内 未給水戸数・人口		給水戸数・人口	
地区名	世帯数 (戸)	人口 (人)	世帯数 (戸)	人口 (人)	世帯数 (戸)	人口 (人)	世帯数 (戸)	人口 (人)	世帯数 (戸)	人口 (人)
今市	2,827	6,208	0	0	2,827	6,208	0	0	2,827	6,208
大津	4,357	10,036	0	0	4,357	10,036	1	1	4,356	10,035
塩治	7,304	15,383	0	0	7,304	15,383	2	4	7,302	15,379
古志	836	2,034	1	2	835	2,032	0	0	835	2,032
高松	4,385	10,940	0	0	4,385	10,940	4	11	4,381	10,929
四絡	5,848	12,646	0	0	5,848	12,646	0	0	5,848	12,646
高浜	1,432	3,824	0	0	1,432	3,824	0	0	1,432	3,824
川跡	4,258	10,375	0	0	4,258	10,375	0	0	4,258	10,375
鳶巣	558	1,573	0	0	558	1,573	2	5	556	1,568
上津	394	1,070	0	0	394	1,070	1	2	393	1,068
稗原	548	1,514	2	4	546	1,510	4	7	542	1,503
朝山	585	1,580	4	14	581	1,566	2	3	579	1,563
乙立	194	512	0	0	194	512	2	6	192	506
神門	3,169	8,324	0	0	3,169	8,324	47	94	3,122	8,230
神西	1,514	3,586	16	16	1,498	3,570	0	0	1,498	3,570
長浜	1,874	4,856	0	0	1,874	4,856	2	3	1,872	4,853
平成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出雲地域 合計	40,083	94,461	23	36	40,060	94,425	67	136	39,993	94,289
平田	2,425	6,454	0	0	2,425	6,454	0	0	2,425	6,454
灘分(鳥村町除く)	1,008	2,811	0	0	1,008	2,811	0	0	1,008	2,811
国富	974	2,794	0	0	974	2,794	0	0	974	2,794
西田	542	1,446	54	54	488	1,392	2	3	486	1,389
鰐淵	219	535	0	0	219	535	3	5	216	530
久多美	775	2,033	0	0	775	2,033	0	0	775	2,033
桧山	444	1,265	0	0	444	1,265	8	15	436	1,250
東	807	2,254	0	0	807	2,254	4	10	803	2,244
北浜	388	926	0	0	388	926	0	0	388	926
佐香	503	1,165	0	0	503	1,165	3	4	500	1,161
伊野	417	1,155	0	0	417	1,155	2	2	415	1,153
平田地域 合計	8,502	22,838	54	54	8,448	22,784	22	39	8,426	22,745
朝原	60	144	11	17	49	127	1	1	48	126
須佐	114	305	0	0	114	305	2	2	112	303
原田	73	211	10	19	63	192	1	5	62	187
大呂	144	378	1	1	143	377	0	0	143	377
反辺	193	491	0	0	193	491	6	11	187	480
吉野	22	55	2	3	20	52	1	1	19	51
一窪田	218	460	0	0	218	460	1	2	217	458
毛津	32	93	0	0	32	93	0	0	32	93
佐津目	25	80	0	0	25	80	0	0	25	80
高津屋	9	22	0	0	9	22	0	0	9	22
下橋波	39	111	0	0	39	111	0	0	39	111
上橋波	32	66	0	0	32	66	1	2	31	64
東村	53	135	0	0	53	135	1	2	52	133
八幡原	99	247	1	3	98	244	2	2	96	242
佐田地域 合計	1,113	2,798	25	43	1,088	2,755	16	28	1,072	2,727

行政区域内 戸数・人口			給水区域外 戸数・人口		給水区域内 戸数・人口		給水区域内 未給水戸数・人口		給水戸数・人口	
地区名	世帯数 (戸)	人口 (人)	世帯数 (戸)	人口 (人)	世帯数 (戸)	人口 (人)	世帯数 (戸)	人口 (人)	世帯数 (戸)	人口 (人)
神原	14	37	0	0	14	37	0	0	14	37
奥田儀	52	110	1	3	51	107	0	0	51	107
口田儀	300	716	2	5	298	711	0	0	298	711
小田	405	966	4	6	401	960	0	0	401	960
多岐	255	595	0	0	255	595	0	0	255	595
久村	283	701	1	3	282	698	0	0	282	698
多伎地域 合計	1,309	3,125	8	17	1,301	3,108	0	0	1,301	3,108
畑村	29	64	6	11	23	53	0	0	23	53
常楽寺	98	215	0	0	98	215	0	0	98	215
三部	384	1,055	0	0	384	1,055	0	0	384	1,055
二部	354	884	0	0	354	884	1	1	353	883
大池	476	1,066	0	0	476	1,066	7	22	469	1,044
板津	251	632	0	0	251	632	0	0	251	632
差海	467	1,011	0	0	467	1,011	2	2	465	1,009
湖陵地域 合計	2,059	4,927	6	11	2,053	4,916	10	25	2,043	4,891
遙堪	345	898	0	0	345	898	0	0	345	898
菱根	191	525	0	0	191	525	0	0	191	525
入南	266	784	0	0	266	784	4	13	262	771
中荒木	639	1,800	0	0	639	1,800	29	74	610	1,726
北荒木	1,091	2,880	0	0	1,091	2,880	34	92	1,057	2,788
修理免	525	1,344	0	0	525	1,344	24	57	501	1,287
杵築東	327	788	0	0	327	788	3	8	324	780
杵築南	678	1,637	0	0	678	1,637	39	102	639	1,535
杵築西	757	1,691	0	0	757	1,691	131	264	626	1,427
杵築北	343	798	1	4	342	794	40	68	302	726
日御碕	122	297	0	0	122	297	5	14	117	283
宇龍	112	257	0	0	112	257	0	0	112	257
鷺浦	67	114	0	0	67	114	0	0	67	114
鵜峠	28	43	0	0	28	43	0	0	28	43
大社地域 合計	5,491	13,856	1	4	5,490	13,852	309	692	5,181	13,160
合 計	行政区域内 戸数・人口		給水区域外 戸数・人口		給水区域内 戸数・人口		給水区域内 未給水戸数・人口		給水戸数・人口	
	58,557	142,005	117	165	58,440	141,840	424	920	58,016	140,920

※斐川央道水道企業団給水区域含む

斐川地域 及び島村町	11,506	30,450	0	0	11,506	30,450	20	60	11,486	30,390
合 計	行政区域内 戸数・人口		給水区域外 戸数・人口		給水区域内 戸数・人口		給水区域内 未給水戸数・人口		給水戸数・人口	
	70,063	172,455	117	165	69,946	172,290	444	980	69,502	171,310

(令和6年(2024)3月31日現在)

5. 水質試験結果 水質基準項目検査（浄水）

分析項目	主な配水区域 採水場所 基準値	出雲地域（上津・稗原・乙立地区を除く）、					
		来原浄水場	崎屋ふれあい会館	妙見山配水系			新宮配水系
				リバーサイトタウン 集会所	北山配水系	鳶巣 コミュニティセンター	
一般細菌	100個/ml以下	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
カドミウム及びその化合物	0.003mg/l以下	0.0003 未満	—	—	—	—	—
水銀及びその化合物	0.0005mg/l以下	0.00005 未満	—	—	—	—	—
セレン及びその化合物	0.01mg/l以下	0.001 未満	—	—	—	—	—
鉛及びその化合物	0.01mg/l以下	0.001 未満	0.001 未満	—	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
ヒ素及びその化合物	0.01mg/l以下	0.001 未満	—	—	—	—	—
六価クロム化合物	0.02mg/l以下	0.001 未満	0.001 未満	—	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
亜硝酸態窒素	0.04mg/l以下	0.004 未満	—	—	—	—	—
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下	0.32	—	—	—	—	—
フッ素及びその化合物	0.8mg/l以下	0.08 未満	—	—	—	—	—
ホウ素及びその化合物	1.0mg/l以下	0.10 未満	—	—	—	—	—
四塩化炭素	0.002mg/l以下	0.0002 未満	—	—	—	—	—
1,4-ジオキサン	0.05mg/l以下	0.005 未満	—	—	—	—	—
ジ-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l以下	0.004 未満	—	—	—	—	—
ジクロロメタン	0.02mg/l以下	0.002 未満	—	—	—	—	—
テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下	0.001 未満	—	—	—	—	—
トリクロロエチレン	0.01mg/l以下	0.001 未満	—	—	—	—	—
ベンゼン	0.01mg/l以下	0.001 未満	—	—	—	—	—
塩素酸	0.6mg/l以下	0.08	0.07	0.08	0.10	0.09	0.09
クロロ酢酸	0.02mg/l以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
クロロホルム	0.06mg/l以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
ジクロロ酢酸	0.03mg/l以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
ジブromクロロメタン	0.1mg/l以下	0.001	0.002	0.003	0.003	0.003	0.003
臭素酸	0.01mg/l以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
総トリハロメタン	0.1mg/l以下	0.002	0.005	0.006	0.006	0.006	0.008
トリクロロ酢酸	0.03mg/l以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
ブromジクロロメタン	0.03mg/l以下	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
ブromホルム	0.09mg/l以下	0.001 未満	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002
ホルムアルデヒド	0.08mg/l以下	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満
亜鉛及びその化合物	1.0mg/l以下	0.005 未満	0.005 未満	—	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l以下	0.02 未満	0.02 未満	—	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満
鉄及びその化合物	0.3mg/l以下	0.03 未満	0.03 未満	—	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満
銅及びその化合物	1.0mg/l以下	0.005 未満	0.008	—	0.012	0.005 未満	0.005 未満
ナトリウム及びその化合物	200mg/l以下	14.9	—	—	—	—	—
マンガン及びその化合物	0.05mg/l以下	0.005 未満	0.005 未満	—	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
塩化物イオン	200mg/l以下	12.9	12.8	12.8	12.8	12.8	12.8
カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/l以下	26.9	26.3	—	28.8	30.1	30.1
蒸発残留物	500mg/l以下	86	86	—	83	90	90
陰イオン界面活性剤	0.2mg/l以下	0.02 未満	—	—	—	—	—
ジオスミン	0.00001mg/l以下	0.000001未満	0.000001未満	—	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l以下	0.000001未満	0.000001未満	—	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
非イオン界面活性剤	0.02mg/l以下	0.002 未満	—	—	—	—	—
フェノール類	0.005mg/l以下	0.0005 未満	—	—	—	—	—
有機物（全有機炭素（TOC）の量）	3mg/l以下	0.3 未満	0.3 未満	0.4	0.3 未満	0.3 未満	0.3 未満
pH値	5.8以上8.6以下	7.0	6.9	7.2	7.1	7.3	7.3
味	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
色度	5度以下	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満
濁度	2度以下	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満
ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS） 及びペルフルオロオクタン酸（PFOA）	（目標値） 0.00005mg/L以下	0.000002未満	—	—	—	—	—

大社地域（杵築・荒木・遥基地区）、平田地域（猪目地区）、湖陵地域						
来原配水系						
向山配水系						
朝山配水系	浜山配水系			常楽寺配水系	湖陵配水系	差海配水系
畑加圧ポンプ所	石臼 総合センター	中山配水系		畑村公民館	蛇池会館	大山共同墓地
		中山地内民家	鷺浦配水系 猪目消防格納庫			
0	0	0	0	0	0	0
陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
0.001 未満	—	—	0.001 未満	0.001 未満	—	—
—	—	—	—	—	—	—
0.001 未満	—	—	0.001 未満	0.001 未満	—	—
—	—	—	—	—	—	—
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
0.11	0.07	0.14	0.16	0.09	0.09	0.08
0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
0.002	0.001 未満	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001
0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
0.005	0.003	0.004	0.005	0.004	0.004	0.003
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
0.013	0.006	0.012	0.013	0.010	0.010	0.008
0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
0.004	0.002	0.004	0.004	0.003	0.003	0.003
0.002	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001
0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満
0.005 未満	—	—	0.013	0.005 未満	—	—
0.02 未満	—	—	0.02 未満	0.02 未満	—	—
0.03 未満	—	—	0.03 未満	0.03 未満	—	—
0.006	—	—	0.007	0.011	—	—
—	—	—	—	—	—	—
0.005 未満	—	—	0.005 未満	0.005 未満	—	—
12.9	12.7	12.9	13.0	12.9	12.9	12.8
31.6	—	—	28.6	28.2	—	—
85	—	—	83	97	—	—
—	—	—	—	—	—	—
0.000001未満	—	—	0.000001未満	0.000001未満	—	—
0.000001未満	—	—	0.000001未満	0.000001未満	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
0.3 未満	0.3 未満	0.4	0.3 未満	0.3 未満	0.3 未満	0.3 未満
7.5	7.0	7.1	7.1	7.1	7.5	7.2
異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満
0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満
—	—	—	—	—	—	—

Ⅰ 水道事業の概要		主な配水区域	出雲地域（上津・稗原地区）				出雲地域
	分析項目	採水場所 基準値	上津配水系				乙立
			上津浄水場	大平配水系		延畑配水系	乙立浄水場
Ⅱ 水道施設の概要				岩倉ポンプ場	岩倉配水系 仏谷加圧ポンプ所	西谷ポンプ所	
Ⅲ 水道業務の概要	一般細菌	1 0 0 個/ml以下	0	0	0	0	1
	大腸菌	検出されないこと	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
	カドミウム及びその化合物	0. 0 0 3 m g / l 以下	0.0003 未満	—	—	—	0.0003 未満
	水銀及びその化合物	0. 0 0 0 5 m g / l 以下	0.00005 未満	—	—	—	0.00005 未満
	セレン及びその化合物	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	—	—	—	0.001 未満
	鉛及びその化合物	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	ヒ素及びその化合物	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	—	—	—	0.003
	六価クロム化合物	0. 0 2 m g / l 以下	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	亜硝酸態窒素	0. 0 4 m g / l 以下	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	シアン化物イオン及び塩化シアン	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
Ⅳ 水道の財務状況	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	1 0 m g / l 以下	1.17	—	—	—	1.31
	フッ素及びその化合物	0. 8 m g / l 以下	0.08 未満	—	—	—	0.08 未満
	ホウ素及びその化合物	1. 0 m g / l 以下	0.10 未満	—	—	—	0.22
	四塩化炭素	0. 0 0 2 m g / l 以下	0.0002 未満	—	—	—	0.0002 未満
	1, 4－ジオキサン	0. 0 5 m g / l 以下	0.005 未満	—	—	—	0.005 未満
	シス-1, 2-ジクロロエチレン及び トランス-1, 2-ジクロロエチレン	0. 0 4 m g / l 以下	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	ジクロロメタン	0. 0 2 m g / l 以下	0.002 未満	—	—	—	0.002 未満
	テトラクロロエチレン	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	—	—	—	0.001 未満
	トリクロロエチレン	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	—	—	—	0.001 未満
	ベンゼン	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	—	—	—	0.001 未満
Ⅰ 下水道事業の概要	塩素酸	0. 6 m g / l 以下	0.12	0.27	0.37	0.14	0.13
	クロロ酢酸	0. 0 2 m g / l 以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
	クロロホルム	0. 0 6 m g / l 以下	0.001 未満	0.004	0.007	0.004	0.001 未満
	ジクロロ酢酸	0. 0 3 m g / l 以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
	ジブロモクロロメタン	0. 1 m g / l 以下	0.001	0.004	0.005	0.004	0.002
	臭素酸	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
	総トリハロメタン	0. 1 m g / l 以下	0.001	0.013	0.019	0.014	0.004
	トリクロロ酢酸	0. 0 3 m g / l 以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
	ブロモジクロロメタン	0. 0 3 m g / l 以下	0.001 未満	0.005	0.006	0.005	0.001 未満
	ブロモホルム	0. 0 9 m g / l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001	0.001	0.002
Ⅱ 下水道整備 維持管理の状況	ホルムアルデヒド	0. 0 8 m g / l 以下	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満
	亜鉛及びその化合物	1. 0 m g / l 以下	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
	アルミニウム及びその化合物	0. 2 m g / l 以下	0.02 未満	—	0.02 未満	—	0.02 未満
	鉄及びその化合物	0. 3 m g / l 以下	0.03 未満	—	0.03 未満	—	0.03 未満
	銅及びその化合物	1. 0 m g / l 以下	0.005 未満	—	0.007	—	0.005 未満
	ナトリウム及びその化合物	2 0 0 m g / l 以下	9.9	—	—	—	37.6
	マンガン及びその化合物	0. 0 5 m g / l 以下	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
	塩化物イオン	2 0 0 m g / l 以下	13.6	14.2	14.4	13.9	33.6
	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	3 0 0 m g / l 以下	28.8	—	31.4	—	66.3
	蒸発残留物	5 0 0 m g / l 以下	87	—	94	—	203
Ⅲ 下水道の財務状況	陰イオン界面活性剤	0. 2 m g / l 以下	0.02 未満	—	—	—	0.02 未満
	ジェオスミン	0.0000 1 m g / l 以下	0.000001未満	—	0.000001未満	—	0.000001未満
	2－メチルイソボルネオール	0.0000 1 m g / l 以下	0.000001未満	—	0.000001未満	—	0.000001未満
	非イオン界面活性剤	0. 0 2 m g / l 以下	0.002 未満	—	—	—	0.002 未満
	フェノール類	0. 0 0 5 m g / l 以下	0.0005 未満	—	—	—	0.0005 未満
	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	3 m g / l 以下	0.6	0.6	0.6	0.6	0.3 未満
	p H値	5. 8以上8. 6以下	6.9	7.0	7.3	7.0	7.2
	味	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
	臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
	色度	5度以下	0.7	0.6	0.7	0.6	0.5 未満
Ⅳ 下水道使用料等	濁度	2度以下	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満
	ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS） 及びペルフルオロオクタン酸（PFOA）	（目標値） 0.00005mg/L以下	0.000002未満	—	—	—	0.000002未満
Ⅰ 組織							

(乙立地区)	大社地域 (日御碕・宇龍地区)		平田地域 (瀬分・平田・西代・東郷・東福・久多見・口宇賀・国富・西郷・万田・本庄・野石谷・岡田・上岡田・多久谷・多久・園・鹿園寺・小境地区など)		
配水系	日御碕配水系		瀬分配水系		
乙立第2加圧 ポンプ所	日御碕浄水場	日御碕 ビジターセンター	瀬分浄水場	小境第4区 集会所	金山配水系
					口宇賀 民和会館
0	0	0	0	0	0
陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
—	0.0003 未満	—	0.0003 未満	—	—
—	0.00005 未満	—	0.00005 未満	—	—
—	0.001 未満	—	0.001 未満	—	—
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
—	0.001 未満	—	0.001 未満	—	—
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
—	0.004 未満	—	0.004 未満	—	—
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
—	0.37	—	0.49	—	—
—	0.15	—	0.08 未満	—	—
—	0.10 未満	—	0.10 未満	—	—
—	0.0002 未満	—	0.0002 未満	—	—
—	0.005 未満	—	0.005 未満	—	—
—	0.004 未満	—	0.004 未満	—	—
—	0.002 未満	—	0.002 未満	—	—
—	0.001 未満	—	0.001 未満	—	—
—	0.001 未満	—	0.001 未満	—	—
—	0.001 未満	—	0.001 未満	—	—
0.14	0.09	0.09	0.19	0.07	0.20
0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.004	0.008	0.007
0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
0.003	0.002	0.005	0.003	0.005	0.007
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
0.007	0.006	0.018	0.011	0.021	0.024
0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002	0.002 未満
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.004	0.008	0.009
0.004	0.004	0.013	0.001 未満	0.001 未満	0.001
0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満
0.007	0.005 未満	0.008	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
0.02 未満	0.02	0.02	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満
0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満
0.012	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
—	37.3	—	11.4	—	—
0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
34.1	73.9	73.2	9.6	9.2	10.9
73.3	81.0	79.6	24.7	23.2	25.2
221	210	236	78	71	83
—	0.02 未満	—	0.02 未満	—	—
0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
—	0.002 未満	—	0.002 未満	—	—
—	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	—
0.3 未満	0.3 未満	0.3 未満	0.6	0.5	0.4
7.5	7.4	7.3	6.9	6.9	7.0
異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満
0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満
—	—	—	—	—	—

	主な配水区域	平田地域（美野・野郷・地合・西田・鰐淵・久多美・桧山・東・				
分析項目	採水場所 基準値	県受水系				
		本郷配水池 (受水地点)	伊野配水系		光尾上ポンプ場	本郷配水系
			東第4分団 格納庫	地合配水系		布勢
				西地合集会所		別所配水系 鰐淵寺 第1駐車場
一般細菌	100個/ml以下	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
カドミウム及びその化合物	0.003mg/l以下	0.0003 未満	—	—	—	—
水銀及びその化合物	0.0005mg/l以下	0.00005 未満	—	—	—	—
セレン及びその化合物	0.01mg/l以下	0.001 未満	—	—	—	—
鉛及びその化合物	0.01mg/l以下	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
ヒ素及びその化合物	0.01mg/l以下	0.001 未満	—	—	—	—
六価クロム化合物	0.02mg/l以下	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
亜硝酸態窒素	0.04mg/l以下	0.004 未満	—	—	—	—
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下	0.33	—	—	—	—
フッ素及びその化合物	0.8mg/l以下	0.08 未満	—	—	—	—
ホウ素及びその化合物	1.0mg/l以下	0.10 未満	—	—	—	—
四塩化炭素	0.002mg/l以下	0.0002 未満	—	—	—	—
1,4-ジオキサン	0.05mg/l以下	0.005 未満	—	—	—	—
シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l以下	0.004 未満	—	—	—	—
ジクロロメタン	0.02mg/l以下	0.002 未満	—	—	—	—
テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下	0.001 未満	—	—	—	—
トリクロロエチレン	0.01mg/l以下	0.001 未満	—	—	—	—
ベンゼン	0.01mg/l以下	0.001 未満	—	—	—	—
塩素酸	0.6mg/l以下	0.07	0.07	0.08	0.08	0.22
クロロ酢酸	0.02mg/l以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
クロロホルム	0.06mg/l以下	0.003	0.009	0.009	0.006	0.015
ジクロロ酢酸	0.03mg/l以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
ジブロモクロロメタン	0.1mg/l以下	0.005	0.005	0.005	0.005	0.007
臭素酸	0.01mg/l以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
総トリハロメタン	0.1mg/l以下	0.014	0.022	0.023	0.018	0.032
トリクロロ酢酸	0.03mg/l以下	0.002 未満	0.003	0.002	0.002 未満	0.003
ブロモジクロロメタン	0.03mg/l以下	0.005	0.008	0.009	0.007	0.010
ブロモホルム	0.09mg/l以下	0.001	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
ホルムアルデヒド	0.08mg/l以下	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満
亜鉛及びその化合物	1.0mg/l以下	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.008
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l以下	0.02 未満	—	0.02 未満	—	0.02 未満
鉄及びその化合物	0.3mg/l以下	0.03 未満	—	0.03 未満	—	0.03 未満
銅及びその化合物	1.0mg/l以下	0.005 未満	—	0.005	—	0.005 未満
ナトリウム及びその化合物	200mg/l以下	9.2	—	—	—	—
マンガン及びその化合物	0.05mg/l以下	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
塩化物イオン	200mg/l以下	10.2	9.2	10.4	9.1	10.6
カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/l以下	25.0	—	23.4	—	25.1
蒸発残留物	500mg/l以下	79	—	62	—	76
陰イオン界面活性剤	0.2mg/l以下	0.02 未満	—	—	—	—
ジェオスミン	0.00001mg/l以下	0.000001未満	—	0.000001未満	—	0.000001未満
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l以下	0.000001未満	—	0.000001未満	—	0.000001未満
非イオン界面活性剤	0.02mg/l以下	0.002 未満	—	—	—	—
フェノール類	0.005mg/l以下	0.0005 未満	—	—	—	—
有機物（全有機炭素（TOC）の量）	3mg/l以下	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5
pH値	5.8以上8.6以下	7.1	7.4	7.3	7.1	7.4
味	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
色度	5度以下	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満
濁度	2度以下	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満
ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS） 及びペルフルオロオクタン酸（PFOA）	（目標値） 0.00005mg/L以下	0.000002未満 （※）	—	—	—	—

※島根県企業局三代浄水場で実施

北浜・佐香・伊野地区)		平田地域 (美保町・塩津町)	佐田地域 (朝原・須佐・原田地区)		佐田地域 (反辺・八幡原地区)	
		美保塩津配水系	朝原配水系		淀原配水系	
	鹿園寺配水系	塩津消防格納庫	朝原浄水場	飼領処理場	淀原浄水場	呑水ポンプ所
配水系	三津西谷 加圧ポンプ所					
釜浦配水系						
小島集会所						
0	0	0	0	0	0	0
陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
—	—	0.0003 未満	0.0003 未満	—	0.0003 未満	—
—	—	0.00005 未満	0.00005 未満	—	0.00005 未満	—
—	—	0.001 未満	0.001 未満	—	0.001 未満	—
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
—	—	0.001 未満	0.001 未満	—	0.001 未満	—
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
—	—	0.004 未満	0.004 未満	—	0.004 未満	—
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
—	—	0.26	0.42	—	1.33	—
—	—	0.2	0.08 未満	—	0.08 未満	—
—	—	0.10 未満	0.10 未満	—	0.10 未満	—
—	—	0.0002 未満	0.0002 未満	—	0.0002 未満	—
—	—	0.005 未満	0.005 未満	—	0.005 未満	—
—	—	0.004 未満	0.004 未満	—	0.004 未満	—
—	—	0.002 未満	0.002 未満	—	0.002 未満	—
—	—	0.001 未満	0.001 未満	—	0.001 未満	—
—	—	0.001 未満	0.001 未満	—	0.001 未満	—
—	—	0.001 未満	0.001 未満	—	0.001 未満	—
0.12	0.10	0.22	0.12	0.12	0.31	0.31
0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
0.012	0.010	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
0.005	0.005	0.002	0.001 未満	0.001 未満	0.003	0.004
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
0.027	0.024	0.008	0.001 未満	0.001 未満	0.005	0.008
0.003	0.003	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
0.010	0.009	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001	0.002
0.001 未満	0.001 未満	0.006	0.001 未満	0.001 未満	0.001	0.002
0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満
0.008	0.007	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
0.02 未満	0.02 未満	0.04	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満
0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満
0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.008	0.005 未満	0.005 未満
—	—	33.9	12.1	—	10.6	—
0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
9.3	9.3	51.5	12.3	12.2	13.2	12.9
23.3	22.8	107.0	27.6	28.6	24.5	25.4
68	70	260	93	91	81	86
—	—	0.02 未満	0.02 未満	—	0.02 未満	—
0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
—	—	0.002 未満	0.002 未満	—	0.002 未満	—
—	—	0.0005 未満	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—
0.5	0.5	0.3 未満	0.3 未満	0.3 未満	0.4	0.3
7.4	7.2	7.1	7.0	7.1	6.6	6.7
異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満
0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満
—	—	—	0.000002未満	—	0.000002未満	—

I 水道事業の概要	分析項目	主な配水区域 採水場所 基準値	佐田地域 (大呂・反辺・須佐地区)		佐田地域 (高津屋・八幡原・一窪田・橋波・東村・		
			大呂川上配水系		日の出配水系		
			大呂川上浄水場	宮内処理場	日の出浄水場	石場配水系	和江島配水系
II 水道施設の概要						吉野ポンプ場	八幡原処理場
III 水道業務の概要	一般細菌	1 0 0 個/ml以下	0	0	0	0	0
	大腸菌	検出されないこと	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
	カドミウム及びその化合物	0. 0 0 3 m g / l 以下	0.0003 未満	—	0.0003 未満	—	—
	水銀及びその化合物	0. 0 0 0 5 m g / l 以下	0.00005 未満	—	0.00005 未満	—	—
	セレン及びその化合物	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	—	0.001 未満	—	—
	鉛及びその化合物	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
	ヒ素及びその化合物	0. 0 1 m g / l 以下	0.004	—	0.001 未満	—	—
	六価クロム化合物	0. 0 2 m g / l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
	亜硝酸態窒素	0. 0 4 m g / l 以下	0.004 未満	—	0.004 未満	—	—
	シアン化物イオン及び塩化シアン	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
IV 水道の財務状況	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	1 0 m g / l 以下	0.16	—	0.50	—	—
	フッ素及びその化合物	0. 8 m g / l 以下	0.08 未満	—	0.08 未満	—	—
	ホウ素及びその化合物	1. 0 m g / l 以下	0.10 未満	—	0.10 未満	—	—
	四塩化炭素	0. 0 0 2 m g / l 以下	0.0002 未満	—	0.0002 未満	—	—
	1, 4-ジオキサン	0. 0 5 m g / l 以下	0.005 未満	—	0.005 未満	—	—
	シス-1, 2-ジクロロエチレン及び トランス-1, 2-ジクロロエチレン	0. 0 4 m g / l 以下	0.004 未満	—	0.004 未満	—	—
	ジクロロメタン	0. 0 2 m g / l 以下	0.002 未満	—	0.002 未満	—	—
	テトラクロロエチレン	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	—	0.001 未満	—	—
	トリクロロエチレン	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	—	0.001 未満	—	—
	ベンゼン	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	—	0.001 未満	—	—
I 下水道事業の概要	塩素酸	0. 6 m g / l 以下	0.12	0.11	0.18	0.20	0.17
	クロロ酢酸	0. 0 2 m g / l 以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
	クロロホルム	0. 0 6 m g / l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.002	0.002
	ジクロロ酢酸	0. 0 3 m g / l 以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
	ジブロモクロロメタン	0. 1 m g / l 以下	0.001 未満	0.002	0.001	0.007	0.005
	臭素酸	0. 0 1 m g / l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
	総トリハロメタン	0. 1 m g / l 以下	0.001 未満	0.004	0.001	0.016	0.012
	トリクロロ酢酸	0. 0 3 m g / l 以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
	ブロモジクロロメタン	0. 0 3 m g / l 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.004	0.003
	ブロモホルム	0. 0 9 m g / l 以下	0.001 未満	0.002	0.001 未満	0.003	0.002
II 下水道整備 維持管理の状況	ホルムアルデヒド	0. 0 8 m g / l 以下	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満
	亜鉛及びその化合物	1. 0 m g / l 以下	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.006	0.005 未満
	アルミニウム及びその化合物	0. 2 m g / l 以下	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満
	鉄及びその化合物	0. 3 m g / l 以下	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満
	銅及びその化合物	1. 0 m g / l 以下	0.005 未満	0.005 未満	0.015	0.009	0.006
	ナトリウム及びその化合物	2 0 0 m g / l 以下	18.2	—	10.6	—	—
	マンガン及びその化合物	0. 0 5 m g / l 以下	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
	塩化物イオン	2 0 0 m g / l 以下	14.2	14.0	11.7	12.6	12.3
	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	3 0 0 m g / l 以下	80.7	80.1	22.4	23.7	23.0
	蒸発残留物	5 0 0 m g / l 以下	180	175	79	72	74
III 下水道の財務状況	陰イオン界面活性剤	0. 2 m g / l 以下	0.02 未満	—	0.02 未満	—	—
	ジェオスミン	0.0000 1 m g / l 以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
	2-メチルイソボルネオール	0.0000 1 m g / l 以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
	非イオン界面活性剤	0. 0 2 m g / l 以下	0.002 未満	—	0.002 未満	—	—
	フェノール類	0. 0 0 5 m g / l 以下	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	—
	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	3 m g / l 以下	0.3 未満	0.3 未満	0.3	0.3 未満	0.4
	p H値	5. 8以上8. 6以下	7.3	7.7	6.7	7.4	7.1
	味	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
	臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
	色度	5度以下	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満
IV 下水道使用料等	濁度	2度以下	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満
	ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸 (PFOA)	(目標値) 0.00005mg/L以下	0.000002未満	—	0.000002未満	—	—
I 組織							

吉野・佐津目・毛津地区)		多伎地域 (田儀・小田・久村地区)				多伎地域 (久村地区)	
		多伎配水系				上頭名配水系	
毛津配水系	佐津目配水系		竹之上配水系	田儀配水系	赤谷配水系		
毛津調圧槽	下佐津目公民館	多伎浄水場	奥田儀生活 改善センター	台場公園	天理教 陽拝分教会	上頭名浄水場	宇杉地内民家
0	0	0	0	0	0	0	0
陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
—	—	0.0003 未満	—	—	—	0.0003 未満	—
—	—	0.00005 未満	—	—	—	0.00005 未満	—
—	—	0.001 未満	—	—	—	0.001 未満	—
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	—	—	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
—	—	0.001 未満	—	—	—	0.005	—
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	—	—	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
—	—	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満	—
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
—	—	0.67	—	—	—	0.31	—
—	—	0.1	—	—	—	0.08	—
—	—	0.10 未満	—	—	—	0.10 未満	—
—	—	0.0002 未満	—	—	—	0.0002 未満	—
—	—	0.005 未満	—	—	—	0.005 未満	—
—	—	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満	—
—	—	0.002 未満	—	—	—	0.002 未満	—
—	—	0.001 未満	—	—	—	0.001 未満	—
—	—	0.001 未満	—	—	—	0.001 未満	—
—	—	0.001 未満	—	—	—	0.001 未満	—
0.20	0.22	0.18	0.20	0.17	0.21	0.06 未満	0.07
0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
0.002	0.001	0.001 未満	0.002	0.002	0.002	0.001 未満	0.001 未満
0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
0.006	0.005	0.002	0.008	0.008	0.007	0.001 未満	0.002
0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
0.014	0.011	0.005	0.019	0.022	0.018	0.001 未満	0.005
0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
0.004	0.003	0.001	0.005	0.004	0.005	0.001 未満	0.001 未満
0.002	0.002	0.002	0.004	0.008	0.004	0.001 未満	0.003
0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満
0.005	0.005 未満	0.005 未満	—	—	0.010	0.005 未満	0.005 未満
0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	—	—	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満
0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	—	—	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満
0.005 未満	0.005	0.006	—	—	0.013	0.005 未満	0.006
—	—	15.6	—	—	—	17.1	—
0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	—	—	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
12.6	12.4	16.1	16.2	16.4	16.2	12.4	12.5
23.0	22.9	64.9	—	—	65.4	46.2	48.8
74	73	132	—	—	133	109	115
—	—	0.02 未満	—	—	—	0.02 未満	—
0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	—	—	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	—	—	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
—	—	0.002 未満	—	—	—	0.002 未満	—
—	—	0.0005 未満	—	—	—	0.0005 未満	—
0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3 未満	0.3 未満
7.2	7.1	7.1	7.5	7.3	7.5	7.8	7.9
異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満
0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満
—	—	0.000002未満	—	—	—	0.000002未満	—

6. 検針・収納状況

(1)メーター設置数

(単位：台)

口径 年度	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	合計
平成26 (2014)	37,994	13,173	1,236	70	484	133	33	4	2	2	53,131
平成27 (2015)	38,269	13,507	1,227	78	493	136	33	4	2	2	53,751
平成28 (2016)	38,548	13,816	1,230	84	492	134	33	4	2	2	54,345
平成29 (2017)	43,750	14,765	1,330	104	531	161	36	4	2	2	60,685
平成30 (2018)	43,333	15,122	1,308	108	528	161	36	4	2	2	60,604
令和元 (2019)	43,785	15,619	1,313	113	533	163	36	4	2	2	61,570
令和2 (2020)	44,179	16,066	1,313	120	532	164	36	4	2	2	62,418
令和3 (2021)	44,290	16,510	1,316	125	536	162	36	4	2	2	62,983
令和4 (2022)	44,511	16,940	1,331	125	542	162	36	4	2	2	63,655
令和5 (2023)	44,757	17,347	1,340	127	543	160	35	3	2	2	64,316

(2) 収納形態別件数

年度	調定件数	口座振替 (件)	利用率 (%)	自主納付他 (件)	利用率 (%)
平成24 (2012)	312,373	259,632	83.1	52,741	16.9
平成25 (2013)	316,241	263,138	83.2	53,103	16.8
平成26 (2014)	320,386	265,928	83.0	54,458	17.0
平成27 (2015)	325,425	268,557	82.5	56,868	17.5
平成28 (2016)	330,514	270,225	81.8	60,289	18.2
平成29 (2017)	366,791	302,892	82.6	63,899	17.4
平成30 (2018)	372,533	304,702	81.8	67,831	18.2
令和元 (2019)	379,048	306,990	81.0	72,058	19.0
令和2 (2020)	379,111	307,642	81.1	71,469	18.9
令和3 (2021)	382,864	310,997	81.2	71,867	18.8
令和4 (2022)	389,049	308,468	79.3	80,581	20.7
令和5 (2023)	388,659	308,273	79.3	80,386	20.7

7. 水道料金の変遷

【出雲地域】

区 分			S 33. 4～S 37. 11			S 37. 12～S 43. 3			
			用 途 別	算 定 基 準	料 金	用 途 別	算 定 基 準	料 金	
上 計 専 量 用 水 給 栓 水 道			家 事 用	8 m ³ まで 超過 1 m ³ につき	115 円 17	家 事 用	8 m ³ まで 超過 1 m ³ につき	150 円 22	
			営 業 用	10m ³ まで 超過 1 m ³ につき	185 20	営 業 用	10m ³ まで 超過 1 m ³ につき	240 26	
			工 業 用	200m ³ まで 超過 1 m ³ につき	3,500 20	工 業 用	200m ³ まで 200m ³ をこえ 1,000m ³ まで (1 m ³ につき)	4,550 25	
							1,000m ³ をこえ 3,000m ³ まで	23	
							3,000m ³ 以上	21	
			湯 屋 用	100m ³ まで 超過 1 m ³ につき	1,150 15	湯 屋 用	100まで 超過 1 m ³ につき	1,150 20	
			官 公 署・学 校・ 病 院・会 社・団 体 用	20m ³ まで 超過 1 m ³ につき	325 18	官 公 署・学 校・ 病 院・会 社・団 体 用	20m ³ まで 超過 1 m ³ につき	425 24	
			娛 楽 用	20m ³ まで 超過 1 m ³ につき	850 100				
			臨 時 用	20m ³ まで 超過 1 m ³ につき	500 40	臨 時 用	20m ³ まで 超過 1 m ³ につき	650 50	
			公 衆 用	8 m ³ まで 超過 1 m ³ につき	100 10	公 衆 用	8 m ³ まで 超過 1 m ³ につき	130 30	
			共 用 栓	公 設 共 用	5 m ³ まで(1戸当り) 超過 1 m ³ につき	65 15	公 設 共 用	5 m ³ まで(1戸当り) 超過 1 m ³ につき	85 20
				私 設 共 用	5 m ³ まで 超過 1 m ³ につき	65 15			
			定 額 給 水 専 用 栓	家 事 用	家族数 5 人まで 家族数 1 人増すごとに	250 50	家 事 用	家族数 5 人まで 家族数 1 人増すごとに	300 60
				営 業 用		500			
簡 計 専 量 用 水 給 栓 水 道			家 事 用	8 m ³ まで 超過 1 m ³ につき	200 10	分 水	S 42. 9～ 1 m ³ 当り	27. 24	
			営 業 用	10m ³ まで 超過 1 m ³ につき	300 20				
			工 業 用	50m ³ まで 超過 1 m ³ につき	800 20				
			官 公 署・学 校・ 会 社 用	20m ³ まで 超過 1 m ³ につき	300 15				
			臨 時 用	20m ³ まで 超過 1 m ³ につき	500 20				

I 水道事業の概要

II 水道施設の概要

III 水道業務の概要

IV 水道の財務状況

I 下水道事業の概要

II 下水道整備・維持管理の状況

III 下水道の財務状況

IV 下水道使用料等

I 組織

区分	S43. 4～S47. 3			S47. 4～S50. 6		
	用途別	算定基準	料金	用途別	算定基準	料金
上水道	家事用	8 m ³ まで 超過1 m ³ につき	200 円 25	家事用	8 m ³ まで 超過1 m ³ につき	250 円 32
	営業用	10 m ³ まで 超過1 m ³ につき	300 30	営業用	10 m ³ まで 超過1 m ³ につき	390 39
	工業用	200 m ³ まで 超過1 m ³ につき	5,200 26	工業用	1,000 m ³ まで 超過1 m ³ につき	35,000 35
	湯屋用	100 m ³ まで 超過1 m ³ につき	2,000 20	湯屋用	100 m ³ まで 超過1 m ³ につき	2,000 20
	官公署・学校・病院・会社・団体用	20 m ³ まで 超過1 m ³ につき	540 27	官公署・学校・病院・会社・団体用	10 m ³ まで 超過1 m ³ につき	360 36
	臨時用	20 m ³ まで 超過1 m ³ につき	1,000 50			
	公衆用	10 m ³ まで 超過1 m ³ につき	180 18	公衆用	8 m ³ まで 超過1 m ³ につき	250 25
	公設共用	5 m ³ まで(1戸当り) 超過1 m ³ につき	110 22			
	簡易水道	分 水	1 m ³ 当り	分 水	S47. 9 まで 1 m ³ 当り	27. 24
				分 水	S47. 10～ 1 m ³ 当り	35. 07

区分	S 50. 7 ～ S 56. 3			S 56. 4 ～ S 59. 5		
	用途別	算定基準	料金	用途別	算定基準	料金
水道	家事用	8 m ³ まで	340 円 (1 m ³ につき)	家事用	8 m ³ まで	460 円 (1 m ³ につき)
		8 m ³ をこえ16m ³ まで 16m ³ をこえるもの	45 48		8 m ³ をこえ16m ³ まで 16m ³ をこえ25m ³ まで 25m ³ をこえるもの	61 67 73
	営業用	10m ³ まで	550 (1 m ³ につき)	営業用	10m ³ まで	790 (1 m ³ につき)
		10m ³ をこえ20m ³ まで 20m ³ をこえ50m ³ まで 50m ³ をこえるもの	58 61 64		10m ³ をこえ20m ³ まで 20m ³ をこえ50m ³ まで 50m ³ をこえ100m ³ まで 100m ³ をこえるもの	83 89 95 101
	団体用	10m ³ まで	500 (1 m ³ につき)	団体用	10m ³ まで	710 (1 m ³ につき)
		10m ³ をこえ20m ³ まで 20m ³ をこえ50m ³ まで 50m ³ をこえるもの	53 56 59		10m ³ をこえ20m ³ まで 20m ³ をこえ50m ³ まで 50m ³ をこえ100m ³ まで 100m ³ をこえるもの	75 81 87 93
水道	湯屋用	1 m ³ につき	30	湯屋用	1 m ³ につき	39
	分水	S 50. 7 ～ 1 m ³ 当り S 50. 10～ 契約水量を超過した場合、 違約金として、超過水量 に対し52. 44円×1/2を加算徴収 S 52. 4 ～ 同上1/2を1/4に変更	52. 44	分水	S 56. 4 ～ 1 m ³ 当り	84. 91

区分	S 59. 6 ～ H 4. 5			H 4. 6 ～ H 12. 3		
	用途別	算定基準	料金 (消費税抜き)	用途別	算定基準	料金 (消費税抜き)
上水道	家事用	8 ㎡まで	570 円 (1 ㎡につき)	家事用	8 ㎡まで	700 円 (1 ㎡につき)
		8 ㎡をこえ16㎡まで 16㎡をこえ25㎡まで 25㎡をこえるもの	77 84 92	家事用	8 ㎡をこえ16㎡まで 16㎡をこえ25㎡まで 25㎡をこえるもの	92 101 111
	事業用	10㎡まで	950 (1 ㎡につき)	事業用	10㎡まで	1, 150 (1 ㎡につき)
		10㎡をこえ20㎡まで 20㎡をこえ50㎡まで 50㎡をこえ100㎡まで 100㎡をこえるもの	101 109 117 124	事業用	10㎡をこえ20㎡まで 20㎡をこえ50㎡まで 50㎡をこえ100㎡まで 100㎡をこえるもの	119 129 140 151
下水道	湯屋用	1 ㎡につき	45	湯屋用	1 ㎡につき	50
	分水	S 59. 6 ～ 1 ㎡当り	98. 31	分水	H 4. 6 ～ 1 ㎡当り	117
	備考	H 元. 4 から消費税 3 % を加算		備考	H 9. 4 から消費税及び地方消費税 5 % を加算	

【佐田地域】

区分	H10. 4～H19. 3		
	用途別	算定基準	料金 (消費税抜き)
簡 易 水 道	家事用	10m ³ まで	1,700 円 (1 m ³ につき) 180
	官公署 学校団体用	10m ³ まで	2,000 (1 m ³ につき) 200
	営業用	10m ³ まで	2,000 (1 m ³ につき) 200
	工事その他 臨時用	10m ³ まで	その都度町長 が認める額 (1 m ³ につき) 200
	共同栓	10m ³ まで	1,700 (1 m ³ につき) 180
	備考	消費税及び地方消費税 5 %を加算	

【多伎地域】

区分	H 9. 4～H19. 3		
	用途別	算定基準	料金 (消費税抜き)
簡 易 水 道	一般用	8 m ³ まで	810 円 (1 m ³ につき) 125
	町有施設用	10m ³ まで	1,190 (1 m ³ につき) 150
	団体用	8 m ³ まで	1,340 (1 m ³ につき) 190
	営業用	10m ³ まで	1,810 (1 m ³ につき) 215
	工場用	50m ³ まで	9,800 (1 m ³ につき) 245
	公衆用	制限を加えず	(1 m ³ につき) 150
	農業用	10m ³ まで	1,810 (1 m ³ につき) 215
	臨時用	10m ³ まで	2,500 (1 m ³ につき) 320
	ゴルフ場用	1,000m ³ まで	192,000 (1 m ³ につき) 300
	分水用	1m ³ あたり	170 (1 m ³ につき) 255
	備考	消費税及び地方消費税 5 %を加算	

【湖陵地域】

区分	H12. 10～H19. 3		
	用途別	算定基準	料金 (消費税抜き)
簡易水道	家事用	1 m ³ まで 1 m ³ をこえ8 m ³ まで 8 m ³ をこえ20 m ³ まで 20 m ³ をこえ30 m ³ まで 30 m ³ をこえるもの	600 円 1,020 (1 m ³ につき) 130 155 210
	官公署用 (前年度中の月間最大給水量が30 m ³ 以下の場合)	1 m ³ まで 1 m ³ をこえ10 m ³ まで 10 m ³ をこえ30 m ³ まで 30 m ³ をこえ50 m ³ まで 50 m ³ をこえるもの	770 1,540 (1 m ³ につき) 165 175 185
	官公署用 (前年度中の月間最大給水量が30 m ³ を超える場合)	1 m ³ まで 1 m ³ をこえ50 m ³ まで 50 m ³ をこえ500 m ³ まで 500 m ³ をこえ2,000 m ³ まで 2,000 m ³ をこえるもの	4,950 7,700 (1 m ³ につき) 180 185 190
	事業用	1 m ³ まで 1 m ³ をこえ20 m ³ まで 20 m ³ をこえ50 m ³ まで 50 m ³ をこえ100 m ³ まで 100 m ³ をこえ300 m ³ まで 300 m ³ をこえ800 m ³ まで 800 m ³ をこえ1,500 m ³ まで 1,500 m ³ をこえるもの	2,200 3,300 (1 m ³ につき) 185 200 215 225 240 250
備考	消費税及び地方消費税 5 %を加算		

【大社地域】

区分	H12. 12～H19. 3		
	用途別	算定基準	料金 (消費税抜き)
専用給水装置	一般事 家用	8 m ³ まで 8 m ³ をこえ16 m ³ まで 16 m ³ をこえるもの	1,610 円 (1 m ³ につき) 190 200
	営業用	15 m ³ まで 15 m ³ をこえ50 m ³ まで 50 m ³ をこえるもの	3,200 (1 m ³ につき) 220 230
	官公署・ 学校用	10 m ³ まで 10 m ³ をこえ30 m ³ まで 30 m ³ をこえるもの	2,250 (1 m ³ につき) 220 230
	事業所・ 工所用	10 m ³ まで 10 m ³ をこえ30 m ³ まで 30 m ³ をこえるもの	2250 (1 m ³ につき) 220 230
	工場用	20 m ³ まで 20 m ³ をこえ50 m ³ まで 50 m ³ をこえるもの	4,500 (1 m ³ につき) 220 230
		100 m ³ まで 100 m ³ をこえ200 m ³ まで 200 m ³ をこえるもの	21,600 (1 m ³ につき) 220 230
	船舶用	1 m ³ につき	290
	工事 その他 臨時用	1 m ³ につき	290
	その他	1 m ³ につき	290
	共用給水装置 共用栓	1 世帯につき 8 m ³ まで 8 m ³ をこえ16 m ³ まで 16 m ³ をこえるもの	1,610 (1 m ³ につき) 190 200
備考	消費税及び地方消費税 5 %を加算		

【合併後統一】				【令和 2 年 3 月 31 日まで】				
区分	H19. 4 ～ H24. 3			区分	H24. 4 ～ R 2. 3			
	口 径 別	算 定 基 準	料 金 (消費税抜き)		口 径 別	算 定 基 準	料 金 (消費税抜き)	
上水道・簡易水道	13mm 20mm 25mm	8 ㎡まで	930 円	13mm 20mm 25mm	8 ㎡まで	1,050 円	(1 ㎡につき)	
		8 ㎡をこえ16㎡まで	117		8 ㎡をこえ16㎡まで	132		
		16㎡をこえ25㎡まで	128		16㎡をこえ25㎡まで	144		
		25㎡をこえ50㎡まで	141		25㎡をこえ50㎡まで	159		
		50㎡をこえ100㎡まで	184		50㎡をこえ100㎡まで	192		
	100㎡をこえるもの	190	100㎡をこえるもの	198				
	30mm	8 ㎡まで	1,580	30mm	8 ㎡まで	1,650		
	40mm	8 ㎡まで	1,650	40mm	8 ㎡まで	1,720		
	50mm	8 ㎡まで	2,180	50mm	8 ㎡まで	2,270		
	75mm	8 ㎡まで	2,580	75mm	8 ㎡まで	2,690		
100mm	8 ㎡まで	2,990	100mm	8 ㎡まで	3,120			
150mm	8 ㎡まで	8,240	150mm	8 ㎡まで	8,590			
200mm	8 ㎡まで	17,050	200mm	8 ㎡まで	17,770			
分 水	30mm 40mm 50mm 75mm 100mm 150mm 200mm	(1 ㎡につき)		30mm 40mm 50mm 75mm 100mm 150mm 200mm	(1 ㎡につき)		(1 ㎡につき)	
		8 ㎡をこえ16㎡まで	159		8 ㎡をこえ16㎡まで	166		
		16㎡をこえ25㎡まで	166		16㎡をこえ25㎡まで	173		
		25㎡をこえ50㎡まで	172		25㎡をこえ50㎡まで	179		
		50㎡をこえ100㎡まで	184		50㎡をこえ100㎡まで	192		
	100㎡をこえるもの	190	100㎡をこえるもの	198				
	分 水	1 ㎡当り	148. 71					
	備 考	H19. 6 検針分から適用 地域ごとに異なっていた水道料金を統一 「用途別料金体系」を「口径別料金体系」に変更 消費税及び地方消費税 5 %を加算			備 考	H24. 6 検針分から適用 湖陵・差海簡易水道を上水道へ統合したことに伴い、分水は廃止 H26. 4 から消費税及び地方消費税 8 %を加算 R 元. 10から消費税及び地方消費税10%を加算		

【令和2年4月1日～】

区分	R2.4～		
	口 径 別	算 定 基 準	料 金 (消費税抜き)
上 水 道	13mm	8 m ³ まで	1,160 円 (1 m ³ につき)
	20mm	8 m ³ をこえ16m ³ まで	151
		16m ³ をこえ25m ³ まで	165
	25mm	25m ³ をこえ50m ³ まで	182
		50m ³ をこえるもの	216
	30mm	8 m ³ まで	1,850
	40mm	8 m ³ まで	1,930
	50mm	8 m ³ まで	2,550
	75mm	8 m ³ まで	3,020
	100mm	8 m ³ まで	16,500
道	150mm	8 m ³ まで	17,500
	200mm	8 m ³ まで	92,000
	30mm		(1 m ³ につき)
	40mm		190
	50mm	8 m ³ をこえ16m ³ まで	195
	75mm	16m ³ をこえ25m ³ まで	202
	100mm	25m ³ をこえ50m ³ まで	216
	150mm	50m ³ をこえるもの	
	200mm		
備	R2.6 検針分から適用		
考			

I 水道事業の概要

II 水道施設の概要

III 水道業務の概要

IV 水道の財務状況

I 下水道事業の概要

II 下水道整備・維持管理の状況

III 下水道の財務状況

IV 下水道使用料等

I 組織

8. 加入金の変遷

(単位：円、消費税抜)

【出雲地域】

口 径	S 50. 7 ～52. 3	S 52. 4 ～56. 3	S 56. 4 ～59. 5	S 59. 6 ～H19. 3
13mm	18,000	18,000	36,000	47,000
20mm	38,000	38,000	76,000	99,000
25mm	80,000	80,000	160,000	210,000
30mm	—	—	—	—
40mm	250,000	250,000	500,000	650,000
50mm	430,000	430,000	860,000	1,120,000
75mm	1,300,000	1,300,000	2,600,000	3,300,000
100mm	2,500,000	2,500,000	5,000,000	6,500,000
150mm	6,000,000	6,000,000	管理者が 別に定める額	管理者が 別に定める額
200mm	—	13,000,000	〃	〃
250mm	—	23,000,000	〃	〃

【平田地域】

【佐田地域】

【多伎地域】

【湖陵地域】

【大社地域】

口 径	S 52. 11 ～H19. 3	H10. 4 ～H19. 3	H 9. 4 ～H19. 3	S 57. 11 ～H19. 3	S 56. 4 ～H19. 3
13mm	50,000	50,000	66,000	60,000	50,000
20mm	130,000	120,000	165,000	130,000	90,000
25mm	230,000	185,000	—	250,000	160,000
30mm	330,000	265,000	385,000	—	270,000
40mm	710,000	475,000	880,000	700,000	460,000
50mm	1,230,000	740,000	1,430,000	1,000,000	800,000
75mm	3,340,000	市長(町長)が 別に定める額	市長(町長)が 別に定める額	市長(町長)が 別に定める額	1,500,000
100mm	6,820,000	〃	〃	〃	—
150mm	管理者(市長)が 別に定める額	〃	〃	〃	—
200mm	〃	〃	〃	〃	—
250mm	〃	〃	〃	〃	—

【現在】

口 径	H19. 4～
13mm	50,000
20mm	110,000
25mm	220,000
30mm	310,000
40mm	680,000
50mm	1,170,000
75mm	3,300,000
100mm	6,500,000
150mm以上	管理者が別に定める額
備 考	地域ごとに異なっていた加入金を統一

9. 口径別有収水量と給水収益

(金額は消費税抜)

【出雲地域】

口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm
調定件数(件)	167,541	93,608	5,958	280	1,950
水量(m ³)	4,443,174	3,638,486	482,218	60,640	779,343
料金(円)	773,503,265	598,317,799	91,642,232	12,848,684	167,110,507
供給単価(円)	174.09	164.44	190.04	211.88	214.42

50mm	75mm	100mm	150mm	200mm
362	115	16	6	12
444,925	368,951	161,179	15,363	232,017
96,268,882	79,856,026	35,256,470	3,498,708	52,264,272
216.37	216.44	218.74	227.74	225.26

出雲地域合計
269,848
10,626,296
1,910,566,845
179.80

【平田地域】

口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm
調定件数(件)	46,822	8,675	1,098	202	390
水量(m ³)	1,554,387	358,651	74,015	39,858	107,517
料金(円)	265,278,283	60,112,181	14,004,955	8,627,505	23,206,361
供給単価(円)	170.66	167.61	189.22	216.46	215.84

50mm	75mm	100mm
190	57	6
95,742	39,033	23,419
20,796,450	8,500,976	5,226,804
217.21	217.79	223.19

平田地域合計
57,440
2,292,622
405,753,515
176.98

【佐田地域】

口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm
調定件数(件)	6,615	473	190	25	72
水量(m ³)	206,663	17,930	15,591	5,120	10,017
料金(円)	36,122,570	3,145,705	3,091,610	1,082,971	2,141,617
供給単価(円)	174.79	175.44	198.29	211.52	213.80

50mm	75mm
13	6
1,648	284
361,635	72,497
219.44	255.27

佐田地域合計
7,394
257,253
46,018,605
178.88

【多伎地域】

口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm
調定件数(件)	7,586	970	128	54	88
水量(m ³)	227,015	31,308	6,597	14,103	25,324
料金(円)	38,625,097	5,533,185	1,234,317	3,047,947	5,457,782
供給単価(円)	170.14	176.73	187.10	216.12	215.52

50mm	75mm
92	12
60,792	5,418
13,239,161	1,183,438
217.78	218.43

多伎地域合計
8,930
370,557
68,320,927
184.37

【湖陵地域】

口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm
調定件数(件)	7,326	4,686	150	6	66
水量(m³)	221,945	160,392	18,403	378	35,679
料金(円)	37,936,052	26,932,330	3,590,531	77,256	7,663,843
供給単価(円)	170.93	167.92	195.11	204.38	214.80

50mm	75mm
30	6
21,711	2,524
4,720,982	551,724
217.45	218.59

湖陵地域合計
12,270
461,032
81,472,718
176.72

【大社地域】

口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm
調定件数(件)	25,916	5,110	319	145	177
水量(m³)	712,799	209,716	34,112	55,789	88,386
料金(円)	124,539,485	34,582,529	6,611,186	11,948,505	19,047,253
供給単価(円)	174.72	164.90	193.81	214.17	215.50

50mm
132
152,029
32,892,897
216.36

大社地域合計
31,799
1,252,831
229,621,855
183.28

【合計】

口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm
調定件数(件)	261,806	113,522	7,843	712	2,743
水量(m³)	7,365,983	4,416,483	630,936	175,888	1,046,266
料金(円)	1,276,004,752	728,623,729	120,174,831	37,632,868	224,627,363
供給単価(円)	173.23	164.98	190.47	213.96	214.69

50mm	75mm	100mm	150mm	200mm
819	196	22	6	12
776,847	416,210	184,598	15,363	232,017
168,280,007	90,164,661	40,483,274	3,498,708	52,264,272
216.62	216.63	219.31	227.74	225.26

合計
387,681
15,260,591
2,741,754,465
179.66

10. 給水装置工事申請件数

種別 \ 年度	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)
1. 新 設	268件	281件	241件	244件	229件
2. 改 造	811件	746件	759件	726件	697件
3. 修 繕	32件	51件	45件	14件	13件
4. 撤 去	0件	0件	0件	0件	2件
5. 工事中止	4件	4件	3件	3件	12件
合 計	1,115件	1,082件	1,048件	987件	953件

11. 水道施設修繕工事件数

種別 \ 年度	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)
1. 配 水 管	135件	257件	233件	253件	200件
2. 給 水 管	520件	603件	549件	566件	392件
3. その他施設	50件	149件	158件	125件	117件
合 計	705件	1,009件	940件	944件	709件

12. 指定給水装置工事事業者数（令和6年(2024)3月31日現在）

地域別	出雲 地域	平田 地域	佐田 地域	多伎 地域	湖陵 地域	大社 地域	斐川 地域	市外	合計
指定業者	65者	16者	2者	2者	3者	12者	12者	48者	160者

I 水道事業の概要
II 水道施設の概要
III 水道業務の概要
IV 水道の財務状況
I 下水道事業の概要
II 下水道整備・維持管理の状況
III 下水道の財務状況
IV 下水道使用料等
I 組織

IV 水道の財務状況

1. 令和5年度 出雲市水道事業会計決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額			
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款 水道事業収益	3,651,700,000	0	0	0
第1項 営業収益	3,135,800,000	0	0	0
第2項 営業外収益	515,700,000	0	0	0
第3項 特別利益	200,000	0	0	0

支 出

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額
第1款 水道事業費用	3,465,700,000	0	0	0	0
第1項 営業費用	3,157,800,000	0	997,913	0	0
第2項 営業外費用	297,300,000	0	0	0	0
第3項 特別損失	600,000	0	1,354,169	0	0
第4項 予備費	10,000,000	0	△ 2,352,082	0	0

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款 資本的収入	1,063,000,000	0	1,063,000,000	63,400,000
第1項 企業債	500,000,000	0	500,000,000	0
第2項 国庫支出金	0	0	0	0
第3項 工事負担金	150,441,000	0	150,441,000	59,795,000
第4項 他会計負担金	7,000,000	0	7,000,000	3,605,000
第5項 他会計繰入金	405,559,000	0	405,559,000	0

支 出

区 分	予 算 額				
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	小 計
第1款 資本的支出	2,767,000,000	0	0	0	2,767,000,000
第1項 建設改良費	1,889,600,000	0	0	0	1,889,600,000
第2項 企業債償還金	876,400,000	0	0	0	876,400,000
第3項 予備費	1,000,000	0	0	0	1,000,000

資本的収入額 1,054,480,683円が資本的支出額 3,106,876,011円に不足する額 2,052,395,328円は、当年度分消費税建設改良積立金 661,910,612円で補填した。

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
3,651,700,000	3,616,109,985	△ 35,590,015	
3,135,800,000	3,084,031,648	△ 51,768,352	(うち仮受消費税及び地方消費税277,756,277)
515,700,000	532,057,129	16,357,129	(うち仮受消費税及び地方消費税6,956,969)
200,000	21,208	△ 178,792	(うち仮受消費税及び地方消費税1,392)

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

小 計	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	合 計	決 算 額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不 用 額	備 考
3,465,700,000	0	3,465,700,000	3,217,220,513	0	248,479,487	
3,158,797,913	0	3,158,797,913	2,973,561,569	0	185,236,344	(うち仮払消費税及び地方消費税98,709,971)
297,300,000	0	297,300,000	241,704,775	0	55,595,225	
1,954,169	0	1,954,169	1,954,169	0	0	(うち仮払消費税及び地方消費税175,997)
7,647,918	0	7,647,918	0	0	7,647,918	

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

額	合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
継続費通次繰越額に係る財源充当額				
0	1,126,400,000	1,054,480,683	△ 71,919,317	
0	500,000,000	500,000,000	0	
0	0	550,000	550,000	
0	210,236,000	142,290,242	△ 67,945,758	
0	10,605,000	7,391,000	△ 3,214,000	
0	405,559,000	404,249,441	△ 1,309,559	

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

継続費 通次繰越額	合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
			地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費 通次繰越額	合 計		
0	3,474,300,000	3,106,876,011	294,400,000	0	294,400,000	73,023,989	
0	2,596,900,000	2,231,714,277	294,400,000	0	294,400,000	70,785,723	(うち仮払消費税及び地方消費税190,356,573円))
0	876,400,000	875,161,734	0	0	0	1,238,266	
0	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	

及び地方消費税資本的収支調整額140,625,057円、当年度分損益勘定留保資金1,249,859,659円及び

2. 出雲市水道事業会計 貸借対照表

(単位：円、消費税及び地方消費税抜 ٪)

資産（借方）

年 度 科 目	令和 5 年度		令和 4 年度		令和 3 年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
固 定 資 産	37,893,910,841	94.9	37,423,184,346	93.9	37,603,553,216	93.8
有 形 固 定 資 産	37,889,820,216	94.9	37,416,411,721	93.9	37,588,496,591	93.8
土 地	1,884,403,225	4.7	1,884,326,666	4.7	1,884,326,666	4.7
建 物	1,206,907,598	3.0	1,247,126,143	3.1	1,287,776,399	3.2
建 物 附 属 設 備	162,848,760	0.4	170,406,392	0.4	190,279,822	0.5
構 築 物	29,498,259,149	73.9	29,311,875,648	73.6	29,479,259,278	73.5
機 械 及 び 装 置	3,516,105,162	8.8	3,727,125,678	9.4	4,016,959,935	10.0
車 両 運 搬 具	21,264,679	0.0	21,341,109	0.0	7,780,896	0.0
工 具 器 具 及 び 備 品	60,213,919	0.2	66,313,459	0.2	57,012,326	0.2
建 設 仮 勘 定	1,539,817,724	3.9	987,896,626	2.5	665,101,269	1.7
無 形 固 定 資 産	2,690,625	0.0	5,372,625	0.0	13,656,625	0.0
借 地 権	671,425	0.0	671,425	0.0	671,425	0.0
その他無形固定資産	2,019,200	0.0	4,701,200	0.0	12,985,200	0.0
投 資 そ の 他 の 資 産	1,400,000	0.0	1,400,000	0.0	1,400,000	0.0
出 資 金	1,400,000	0.0	1,400,000	0.0	1,400,000	0.0
流 動 資 産	2,026,665,408	5.1	2,413,906,175	6.1	2,503,356,586	6.2
現 金 預 金	1,535,421,928	3.8	1,842,383,690	4.6	2,000,381,941	5.0
未 収 金	389,500,279	1.0	321,009,023	0.8	359,244,413	0.9
貯 蔵 品	16,899,735	0.1	17,000,996	0.1	17,029,766	0.0
前 払 金	84,193,466	0.2	232,862,466	0.6	126,050,466	0.3
そ の 他 流 動 資 産	650,000	0.0	650,000	0.0	650,000	0.0
資 産 合 計	39,920,576,249	100.0	39,837,090,521	100.0	40,106,909,802	100.0

(単位：円、消費税及び地方消費税抜　％)

負債・資本（貸方）

年 度 科 目	令和５年度		令和４年度		令和３年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
固 定 負 債	10,981,690,815	27.5	11,344,831,492	28.5	11,919,993,226	29.7
企 業 債	10,981,690,815	27.5	11,344,831,492	28.5	11,919,993,226	29.7
流 動 負 債	1,499,044,186	3.8	1,493,497,764	3.7	1,653,629,573	4.1
企 業 債	863,140,677	2.2	875,161,734	2.2	866,782,163	2.2
未 払 金	587,567,336	1.5	569,998,998	1.4	734,433,268	1.8
引 当 金	31,501,013	0.1	33,855,834	0.1	33,534,371	0.1
そ の 他 流 動 負 債	9,337,368	0.0	7,201,784	0.0	11,261,654	0.0
仮 受 金	7,497,792	0.0	7,279,414	0.0	7,618,117	0.0
繰 延 収 益	8,067,566,728	20.2	8,287,133,993	20.8	8,516,607,751	21.2
(負 債 合 計)	20,548,301,729	51.5	21,125,463,249	53.0	22,090,230,550	55.0
資 本 金	16,908,885,074	42.3	16,340,990,156	41.0	15,672,648,525	39.1
剰 余 金	2,463,389,446	6.2	2,370,637,116	6.0	2,344,030,727	5.9
資 本 剰 余 金	352,037,735	0.9	352,032,240	0.9	352,032,240	0.9
工 事 負 担 金	50,617,002	0.1	50,617,002	0.1	50,617,002	0.1
国 庫 補 助 金	104,929,450	0.3	104,929,450	0.3	104,929,450	0.3
受 贈 財 産 評 価 額	11,319,942	0.0	11,314,447	0.0	11,314,447	0.0
他 会 計 負 担 金	39,470,717	0.1	39,470,717	0.1	39,470,717	0.1
他 会 計 補 助 金 等	2,339,385	0.0	2,339,385	0.0	2,339,385	0.0
加 入 金	143,361,239	0.4	143,361,239	0.4	143,361,239	0.4
利 益 剰 余 金	2,111,351,711	5.3	2,018,604,876	5.1	1,991,998,487	5.0
減 債 積 立 金	363,614	0.0	363,614	0.0	363,614	0.0
建 設 改 良 積 立 金	1,190,799,173	3.0	1,605,357,632	4.0	1,442,136,420	3.6
当 年 度 未 処 分 金	920,188,924	2.3	412,883,630	1.1	549,498,453	1.4
利 益 剰 余 金						
(資 本 合 計)	19,372,274,520	48.5	18,711,627,272	47.0	18,016,679,252	45.0
負 債 ・ 資 本 合 計	39,920,576,249	100.0	39,837,090,521	100.0	40,106,909,802	100.0

I 水道事業の概要

II 水道施設の概要

III 水道業務の概要

IV 水道の財務状況

I 下水道事業の概要

II 下水道整備・維持管理の状況

III 下水道の財務状況

IV 下水道使用料等

I 組織

3. 出雲市水道事業会計 損益計算書

(単位：円、消費税及び地方消費税抜　％)

科 目	令和 5 年度		令和 4 年度		令和 3 年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
総 収 益	3,331,395,487	100.0	3,386,328,653	100.0	3,580,274,441	100.0
営 業 収 益	2,806,275,371	84.2	2,834,725,712	83.7	3,010,172,116	84.1
給 水 収 益	2,741,754,465	82.3	2,769,342,041	81.8	2,778,770,219	77.6
受 託 工 事 収 益	0	0.0	0	0.0	168,064,000	4.7
そ の 他 営 業 収 益	64,520,906	1.9	65,383,671	1.9	63,337,897	1.8
営 業 外 収 益	525,100,300	15.8	551,547,084	16.3	570,036,177	15.9
加 入 金	65,310,000	2.0	64,040,000	1.9	62,950,000	1.8
受 取 利 息 及 び 配 当 金	174,205	0.0	104,853	0.0	871,373	0.0
他 会 計 繰 入 金	49,968,961	1.5	61,951,353	1.8	75,378,094	2.1
施 設 分 担 金	5,073,310	0.2	5,325,760	0.2	5,336,980	0.1
長 期 前 受 金 戻 入	397,607,307	11.9	405,714,132	12.0	409,405,726	11.4
雑 収 益	6,966,517	0.2	14,410,986	0.4	16,094,004	0.5
特 別 利 益	19,816	0.0	55,857	0.0	66,148	0.0
過 年 度 損 益 修 正 益	19,816	0.0	55,857	0.0	66,148	0.0
総 費 用	3,073,117,175	99.9	3,138,976,500	100.0	3,251,521,752	100.0
営 業 費 用	2,874,851,598	93.4	2,928,381,373	93.3	3,019,207,344	92.9
原 水 及 び 浄 水 費	570,057,720	18.5	567,140,950	18.1	490,906,299	15.1
配 水 及 び 給 水 費	392,351,800	12.8	415,219,325	13.2	417,360,814	12.8
受 託 工 事 費	0	0.0	0	0.0	183,893,178	5.7
業 務 費	111,860,242	3.5	108,653,381	3.4	112,405,470	3.5
総 係 費	203,933,655	6.6	206,613,703	6.6	203,233,890	6.2
減 価 償 却 費	1,504,937,209	49.0	1,553,052,588	49.5	1,556,806,751	47.9
資 産 減 耗 費	91,710,972	3.0	77,701,426	2.5	54,600,942	1.7
営 業 外 費 用	196,487,405	6.4	210,310,599	6.7	230,398,366	7.0
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	146,108,159	4.8	156,256,769	5.0	173,344,574	5.3
雑 支 出	50,379,246	1.6	54,053,830	1.7	57,053,792	1.7
特 別 損 失	1,778,172	0.1	284,528	0.0	1,916,042	0.1
過 年 度 損 益 修 正 損	1,778,172	0.1	284,528	0.0	1,916,042	0.1
当 年 度 純 利 益	258,278,312		247,352,153		328,752,689	

4. 給水原価及び供給単価算出図（令和5年度決算）

（単位：円、消費税及び地方消費税抜）

・総配水量 16,539,270 m³ ・有収水量 15,260,591 m³ ・有収率 92.27%

給水収益	給水費用	3,071,339,003	
		業務費	111,860,242
		総係費	203,933,655
		長期前受金戻入	
		397,607,307	
		減価償却費	
		1,504,937,209	
		長期前受金戻入を除く給水費用	
		2,673,731,696	
		資産減耗費	91,710,972
給水収益	給水費用	営業外費用	196,487,405
		962,409,520	
		直接給水費用	
		原水及び浄水費	570,057,720
給水収益	給水費用	配水及び給水費	392,351,800

供給単価(販売価格)	販売原価	給水原価
$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}} = \frac{2,741,754}{15,260.59} \frac{\text{千円}}{\text{千m}^3}$ = 179.66 円/m ³	$\frac{\text{給水費用}}{\text{有収水量}} = \frac{3,071,339}{15,260.59} \frac{\text{千円}}{\text{千m}^3}$ = 201.26 円/m ³	$\frac{\text{給水費用}-\text{長期前受金戻入}}{\text{有収水量}} = \frac{2,673,732}{15,260.59} \frac{\text{千円}}{\text{千m}^3}$ = 175.21 円/m ³
総原価		
	$\frac{\text{給水費用}}{\text{総配水量}} = \frac{3,071,339}{16,539.27} \frac{\text{千円}}{\text{千m}^3}$ = 185.70 円/m ³	
直接給水原価		
	$\frac{\text{直接給水費用}}{\text{総配水量}} = \frac{962,410}{16,539.27} \frac{\text{千円}}{\text{千m}^3}$ = 58.19 円/m ³	

I 水道事業の概要

II 水道施設の概要

III 水道業務の概要

IV 水道の財務状況

I 下水道事業の概要

II 下水道整備・維持管理の状況

III 下水道の財務状況

IV 下水道使用料等

I 組織

5. 水道事業会計経営指標

項 目		単位	令和5年度 (2023)	令和4年度 (2022)	令和3年度 (2021)	規模別全国平均 (令和4年度)
健 全 性	経 常 収 支 比 率	%	108.47	107.89	110.17	109.99
	累 積 欠 損 金 比 率	%	0.00	0.00	0.00	0.00
	流 動 比 率	%	135.20	161.63	151.39	364.24
	企 業 債 残 高 対 給 水 収 益 比 率	%	432.02	441.26	460.16	238.77
	企 業 債 償 還 元 金 対 減 価 償 却 費 比 率	%	79.03	75.55	72.60	64.58
	固 定 資 産 構 成 比 率	%	94.92	93.94	93.76	88.49
	固 定 負 債 構 成 比 率	%	27.51	28.48	29.72	21.46
	自 己 資 本 構 成 比 率	%	68.74	67.77	66.16	75.07
	固 定 資 産 回 転 率	回	0.075	0.076	0.075	0.088
料 金	供 給 単 価	円/㎥	179.66	179.08	178.78	145.80
	給 水 原 価	円/㎥	175.21	176.73	170.90	162.61
	料 金 回 収 率	%	102.54	101.33	104.61	98.85
生 産 性	職 員 1 人 当 た り 給 水 人 口	人	4,026	3,938	3,753	4,468
	職 員 1 人 当 た り 有 収 水 量	㎥	436,017	429,554	409,031	501,051
施 設	有 収 率	%	92.27	92.50	92.45	89.24
	施 設 利 用 率	%	65.62	66.51	66.89	61.81
	負 荷 率	%	90.21	92.12	89.23	86.91
	最 大 稼 働 率	%	72.74	72.20	74.97	72.48
	有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 率	%	46.37	45.27	43.71	51.28
	管 路 経 年 化 率	%	34.09	33.04	31.34	22.64
	管 路 更 新 率	%	0.51	0.53	0.86	0.60
	固 定 資 産 使 用 効 率	㎥/万円	4.37	4.47	4.47	6.89
	配 水 管 使 用 効 率	㎥/m	9.33	9.44	9.50	17.08

算 式	備 考
$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	給水収益や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標 単年度の収支が黒字であることを示す100%以上となっていることが必要である。
$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	営業活動により生じた損失を、前年度からの繰越利益剰余金等でも補填することができず、複数年度にわたって累積した欠損金の状況を表す指標 累積欠損金が発生していないことを示す0%であることが求められる。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債} + \text{流動資産} + \text{固定資産}} \times 100$	短期的な債務に対する支払能力を表す指標 1年以内に支払うべき債務に対して支払うことができる現金等がある状況を示す100%以上であることが必要である。
$\frac{\text{企業債現在高}}{\text{給水収益}} \times 100$	給水収益に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標 明確な数値基準はないが、投資規模や料金水準の適性の分析に用いることができる。
$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$	投下資本の回収と再投資との間のバランスを見る指標 一般的に、この比率が100%を超えると再投資を行うに当たって企業債等の外部資金に頼らざるを得なくなり、投資の健全性が損なわれることになる。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	総資産（固定資産、流動資産、繰延勘定）に占める固定資産の割合を表す指標 一般的に、この数値が低いほうが柔軟な経営が可能になるが、水道事業は施設型の企業であり、数値が高くならざるを得ない。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{固定負債} + \text{資本} + \text{繰延収益}} \times 100$	総資本に占める固定負債の割合を表す指標 総資本のうち固定負債、借入資本金への依存度を表す指標であり、自己資本構成比率とは逆の傾向を示す。
$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本} + \text{繰延収益}} \times 100$	総資本（負債、資本）に占める自己資本（自己資本金、剰余金）の割合を表す指標 自己資本は、負債と異なり原則として返済する必要のない資本であり、この数値が高いほど財政状態が良いといえる。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}} \times 2$	固定資産がどの程度営業活動に利用されているかを表す指標 この数値が高いほど施設が有効に稼働しているといえる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	有収水量1m ³ あたりについて、どれだけの給水収益を得ているかを表す指標
$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{附帯事業費})}{\text{年間総有収水量}} - \text{長期前受金戻入}$	有収水量1m ³ あたりについて、どれだけの費用がかかっているかを表す指標
$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表す指標 料金回収率が100%を下回っている場合、給水に係る費用が給水収益以外の収入で賄われていることを意味する。
$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	職員1人当たりの生産性について、給水人口を基準として把握するための指標 職員数は損益勘定職員で、令和5年度は35人（会計年度任用職員、再任用職員含む）である。
$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総勘定職員数}}$	職員1人当たりの生産性について、有収水量を基準として把握するための指標
$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	施設の稼働が収益につながっているかを判断する指標 100%に近いほど施設の稼働状況が収益に反映されており、数値が低い場合は、給水量が収益に結びついていないため、漏水等の原因を特定し、対策を講じる必要がある。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	施設の利用状況や適性規模を判断する指標 この数値が高いほど効率的で経済的である。なお、負荷率、最大稼働率と併せて適切な施設規模を考察する。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	施設の効率性を表す指標 この数値が高いほど効率的である。季節的な需要変動が大きいと施設効率は悪くなり、負荷率が小となる。
$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	計画に対する施設の効率性を表す指標
$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標 資産の老朽化度を表しており、一般的に、この数値が高いほど、法定耐用年数に近い資産が多いことを示し、将来の施設の更新等の必要性を推測することができる。
$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	法定耐用年数を超過した管路延長の割合を表す指標 この数値が高い場合は、法定耐用年数を経過した管路を多く保有しており、管路の更新等の必要性を推測することができる。
$\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標 数値が1%の場合、すべての管路を更新するのに100年かかる更新ペースであることが把握できる。
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	有形固定資産に対する年間総配水量の割合であり、水道施設の効率性を表す指標 この数値が高いほど効率的であるといえる。
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導水管} + \text{送水管} + \text{配水管延長}}$	水道管の布設延長に対する配水量の割合であり、導水管、送水管、配水管の効率性を表す指標 この数値が高いほど効率的であるといえる。給水区域の人口密度に影響を受ける。

I 水道事業の概要

II 水道施設の概要

III 水道業務の概要

IV 水道の財務状況

I 下水道事業の概要

II 下水道整備・維持管理の状況

III 下水道の財務状況

IV 下水道使用料等

I 組織

I 水道事業の概要
II 水道施設の概要
III 水道業務の概要
IV 水道の財務状況
I 下水道事業の概要
II 下水道整備・維持管理の状況
III 下水道の財務状況
IV 下水道使用料等
I 組織

第 2 編 下水道事業

I 下水道事業の概要

出雲市下水道事業の概要表

(令和6年3月31日現在)

行政区域内人口	172,455 人
供用人口	155,537 人
普及率	90.2 %
接続人口	142,971 人
接続率	91.9 %
処理場の数	53 箇所
ポンプ場の数	3 箇所
中継ポンプの数	671 箇所
下水道管の総延長	1,216 km
浄化槽(市設置・個別)管理基数	1,247 基

1. 令和5年度の事業概要

(1) 下水道事業会計

(概況)

出雲市下水道事業は、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業及び小規模集合排水事業を運営しています。

業務面では、継続して整備事業を実施している公共下水道事業での供用開始区域の拡大等に伴い排水戸数及び水洗化人口が増加しました。年間有収水量は、公共下水道事業で増加しましたが、全体では減少しました。支出では、維持管理経費、減価償却費及び企業債償還利息等の固定的な経費が多額に必要となっており、経営は厳しい状況が続いています。

施設面では、引き続き、公共下水道区域における未普及地域の解消に向けた取組や、老朽化した既存施設の更新等を行いました。

今後も、出雲市汚水処理施設整備計画に基づき、公共下水道区域において、管渠施設等の整備を引き続き行うほか、老朽化した施設等について、ストックマネジメント計画、集落排水施設の最適整備構想及び機能保全計画による長寿命化を図り、計画的・効率的な改築更新に取り組めます。

(業務の状況)

排水戸数は 38,190 戸（前年度 37,612 戸）となり、前年度より増加しました。処理区域内人口については 117,986 人（前年度 118,087 人）となり、公共下水道事業は前年度より増加しましたが、その他の事業は減少しました。

年間総処理水量は 12,049,325 m³（前年度 11,589,761 m³）となり、前年度より増加しました。なお、有収率は 93.06%（前年度 96.88%）で、前年度より低下しました。

(経営の状況)

ア. 収益的収入及び支出（消費税抜）

収入は 6,331,839 千円、支出は 5,904,223 千円となり、収入支出差引で 427,616 千円の純利益となりました。

前年度と比較すると、収入は、下水道使用料が増加した一方で、他会計負担金の減少などにより、94,191 千円の減額となりました。支出は、動力費及び支払利息が減少した一方で、流域下水道管理運営費負担金の増加などにより、64,160 千円の増額となりました。この結果、純利益は前年度より 158,351 千円の減額となりました。

イ. 資本的収入及び支出（消費税込）

収入は 6,225,427 千円、支出は 6,882,973 千円となり、収入支出差引で 657,546 千円の収支不足となりました。

前年度と比較すると、収入は、下水道事業債の減少などにより、338,889 千円の減額となりました。支出は、企業債償還金の減少などにより、43,988 千円の減額となり、この結果、収支不足額は前年

度より 294,901 千円の増額となりました。

なお、不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金及び建設改良積立金で補てんしました。

(建設改良工事等)

ア. 管渠建設改良事業

主なものとして、「令和 4 年度 北荒木処理分区原町工区管渠工事」「令和 5 年度 中央処理分区馬役工区管渠工事」「令和 4 年度 杵築処理分区中筋工区管渠工事」など総額 1,804,560 千円で実施しました。また、管渠工事等 715,829 千円を翌年度へ繰越しました。

イ. ポンプ場建設改良事業

設計業務 20,000 千円を翌年度へ繰越しました。

ウ. 処理場建設改良事業

主なものとして、「鳶巣地区農集処理センターNo. 2 回分槽攪拌装置改築更新工事」など総額 18,100 千円で実施しました。

エ. 流域下水道建設改良事業

宍道湖流域下水道の建設改良について、263,254 千円を島根県へ負担しました。

オ. 保存工事

主なものとして、「出雲地域公共新崎污水幹線外マンホール蓋取替工事」など、管路施設・処理場施設の修繕工事を総額 100,092 千円で実施しました。

(2) 浄化槽設置事業特別会計

(概況)

市が個別に設置を行う浄化槽整備（市設置浄化槽及び個別排水処理施設）については、新規の設置は平成 29 年度までで終了し、主に既設の浄化槽施設の維持管理を行っています。

収支面では、支出 131,813 千円に対し、収入は使用料・手数料 56,082 千円、一般会計繰入金 75,730 千円、諸収入 1 千円でした。

今後も、浄化槽施設の適正な維持管理に努めます。

(3) 一般会計

(概況)

合併浄化槽設置整備事業として、個人が設置する浄化槽に対して、補助を行いました。このうち、設置補助金は 201 件に対して 72,180 千円、維持管理補助金は 6,662 件に対して 99,930 千円を交付しました。

また、下水道事業会計及び浄化槽設置事業特別会計に繰出金を支出しました。

2. 出雲市污水处理施設整備計画

(1) はじめに

早期に污水处理施設未普及区域を解消するため、平成 28 年 4 月に「出雲市污水处理施設整備計画(概成計画)」を策定し、平成 29 年度から令和 18 年度までの 20 年間で出雲市の污水处理施設が概ね完成するように、集合処理区域を縮小し個別処理区域を拡大する計画としました。

これに伴い、平成 30 年度から浄化槽の整備事業は個人設置型に一本化しました。

令和 6 年 3 月末現在の污水处理人口普及率は、90.2%となっています。

(2) 整備方針

ア. 公共下水道事業

①流域関連公共下水道事業

計画処理地域	計画面積(ha)
出雲地域	1,979.2
平田地域	481.0
湖陵地域	330.3
大社地域	474.0
斐川地域	1,004.3
計	4,268.8

②特定環境保全公共下水道事業

全地域整備完了

計画処理地域	処理区数	整備面積(ha)
平田地域	1 処理区	14.0
多伎地域	2 処理区	81.0
計	3 処理区	95.0

イ. 農業集落排水事業

全地区整備完了

計画処理地域	地区数
出雲地域	9 地区
平田地域	5 地区
佐田地域	8 地区
多伎地域	4 地区
大社地域	1 地区
斐川地域	10 地区
計	37 地区

ウ. 漁業集落排水事業

全地区整備完了

計画地域	地区数
平田地域	8 地区
多伎地域	1 地区
大社地域	2 地区
計	11 地区

エ. 小規模集合排水事業

全地区整備完了

計画地域	地区数
平田地域	1 地区
計	1 地区

オ. 浄化槽整備事業

①市設置型浄化槽

当該事業は平成 29 年度で終了し、平成 30 年度からは個人設置型浄化槽事業に一本化しました。

②個人設置型浄化槽

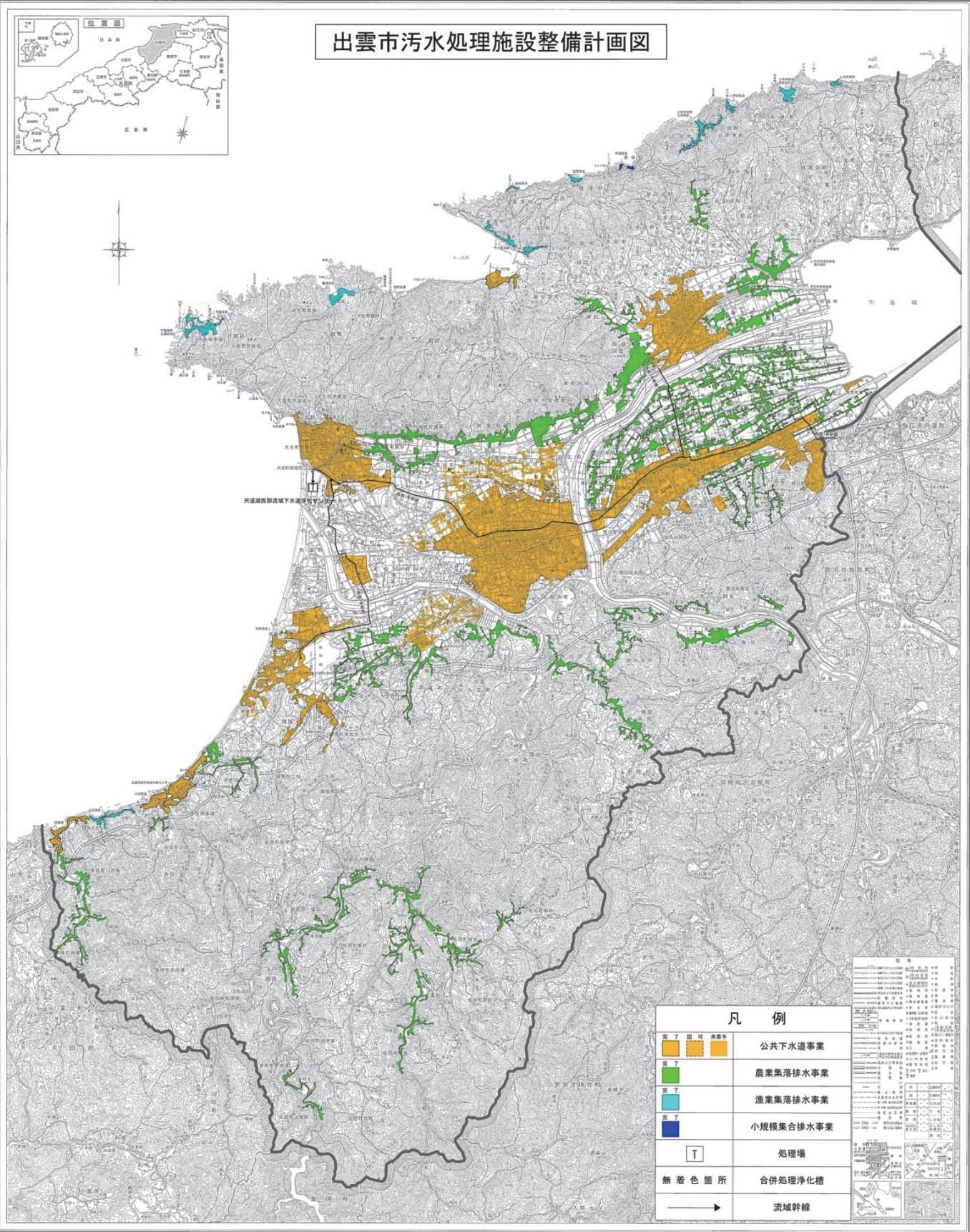
平成 29 年度までは、公共下水道全体計画区域内で事業計画(認可)区域外の区域及び市設置型浄化槽区域外の区域を対象に設置補助金制度を適用していました。

平成 30 年度からは、事業計画(認可)区域外の区域はすべて設置補助金制度を適用しています。

(3) 集合処理区域(流域関連公共下水道事業区域を除く。)への新規加入

農業・漁業集落排水事業、小規模集合排水事業及び特定環境保全公共下水道事業区域では、排水施設の能力等に支障がないときは、加入者負担金 35 万円を徴収し、新規加入を認めています。

3. 出雲市汚水処理施設整備計画図



I 水道事業の概要

II 水道施設の概要

III 水道業務の概要

IV 水道の財務状況

I 下水道事業の概要

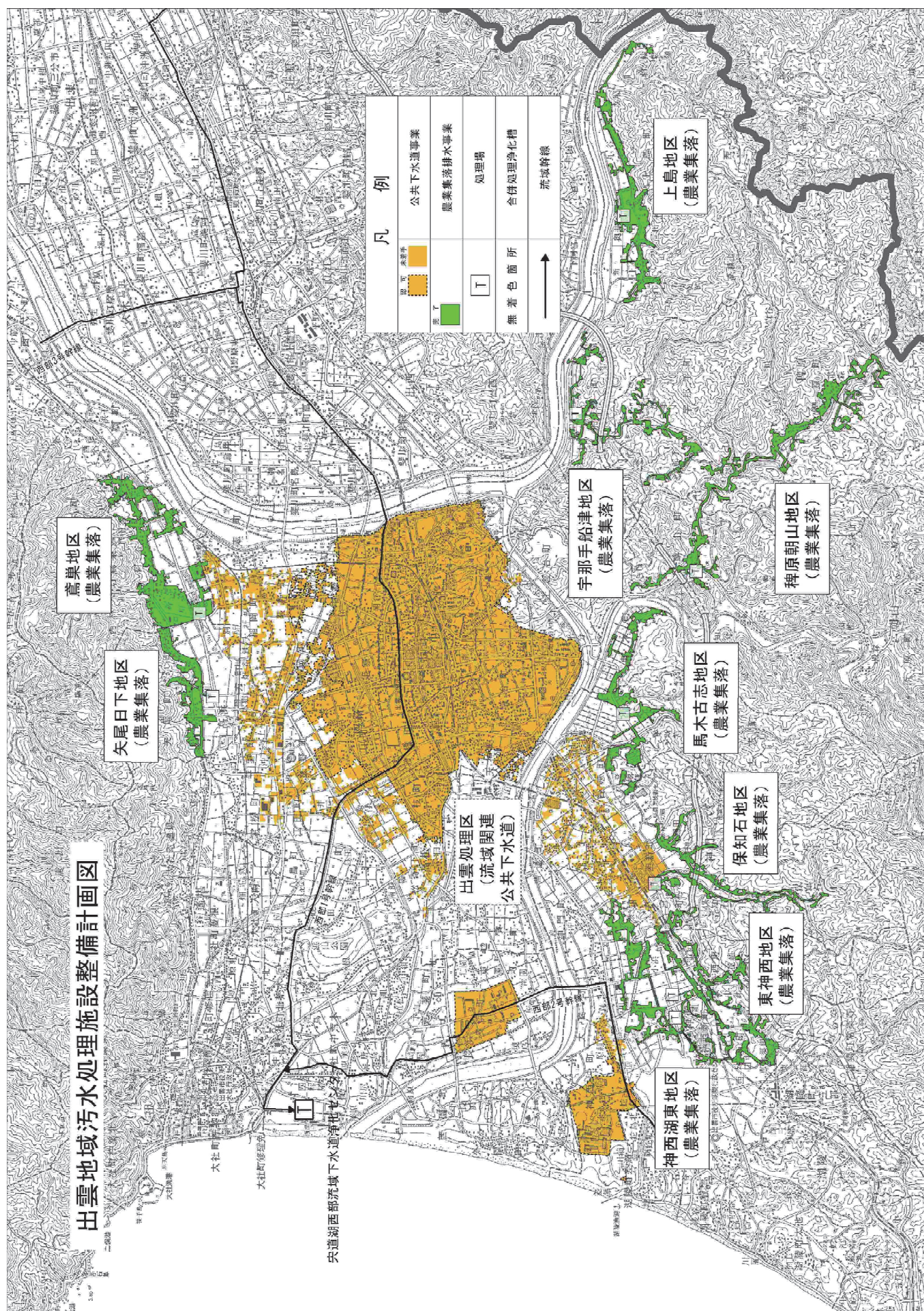
II 下水道整備・維持管理の状況

III 下水道の財務状況

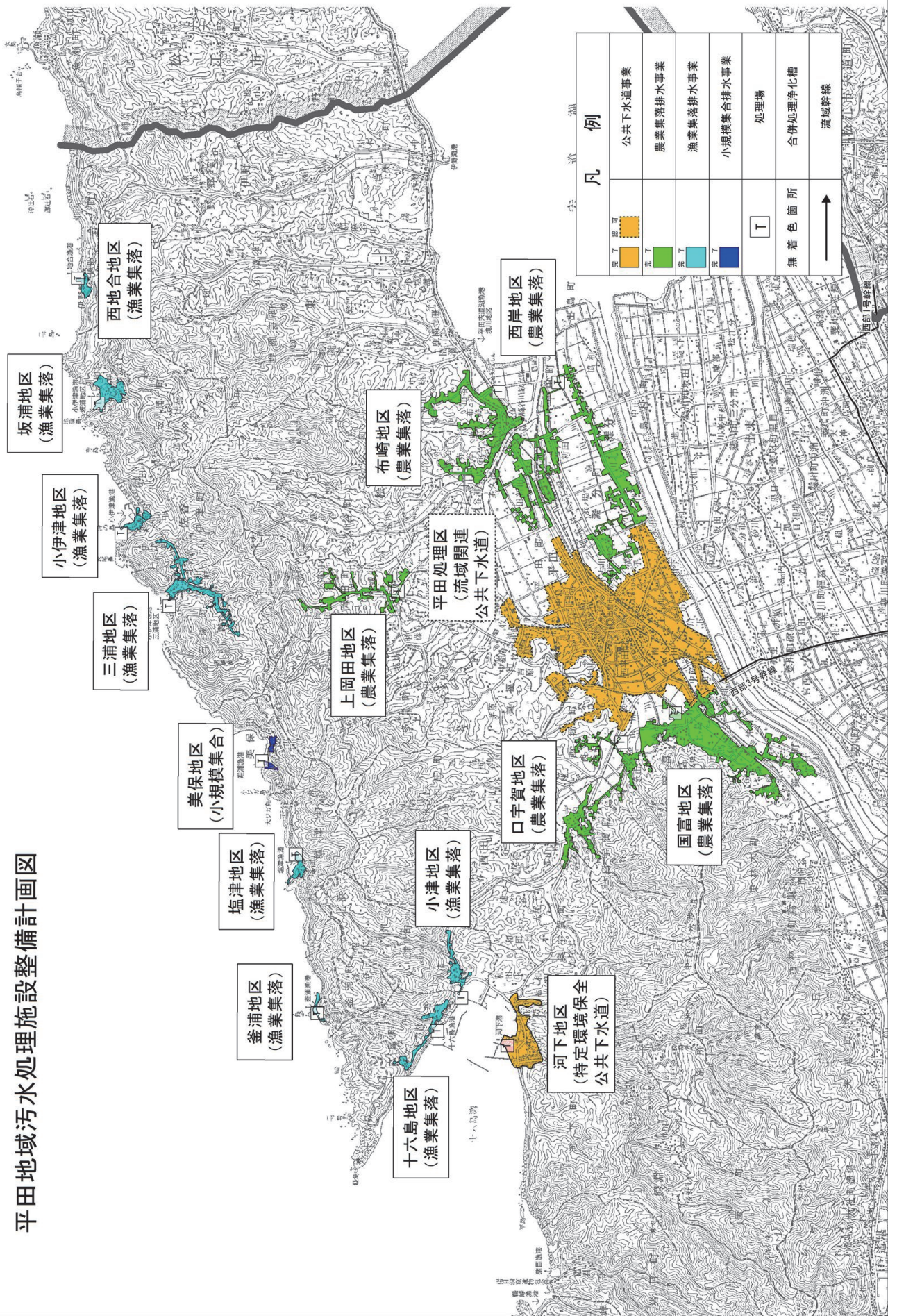
IV 下水道使用料等

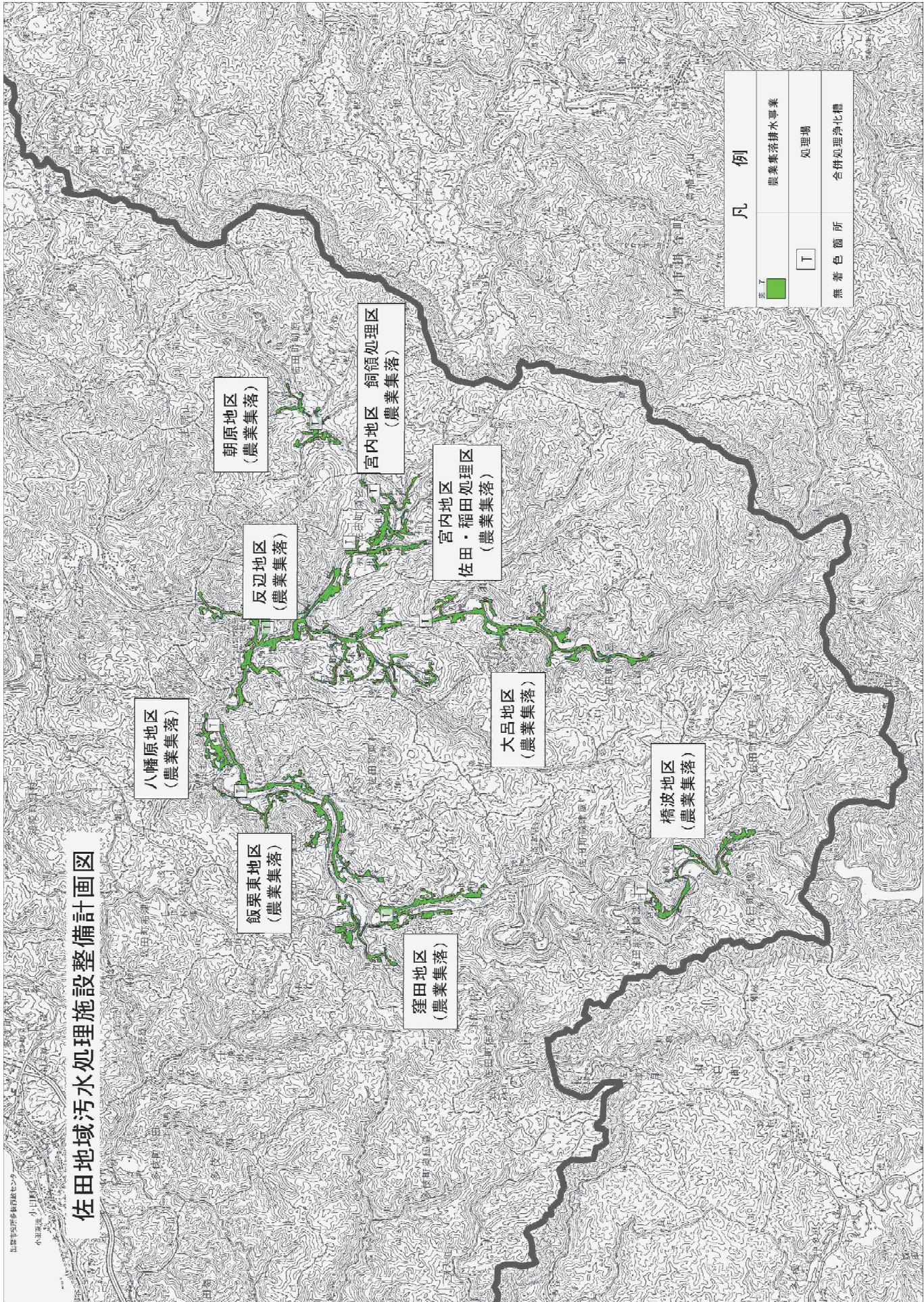
I 組織

出雲地域汚水処理施設整備計画図

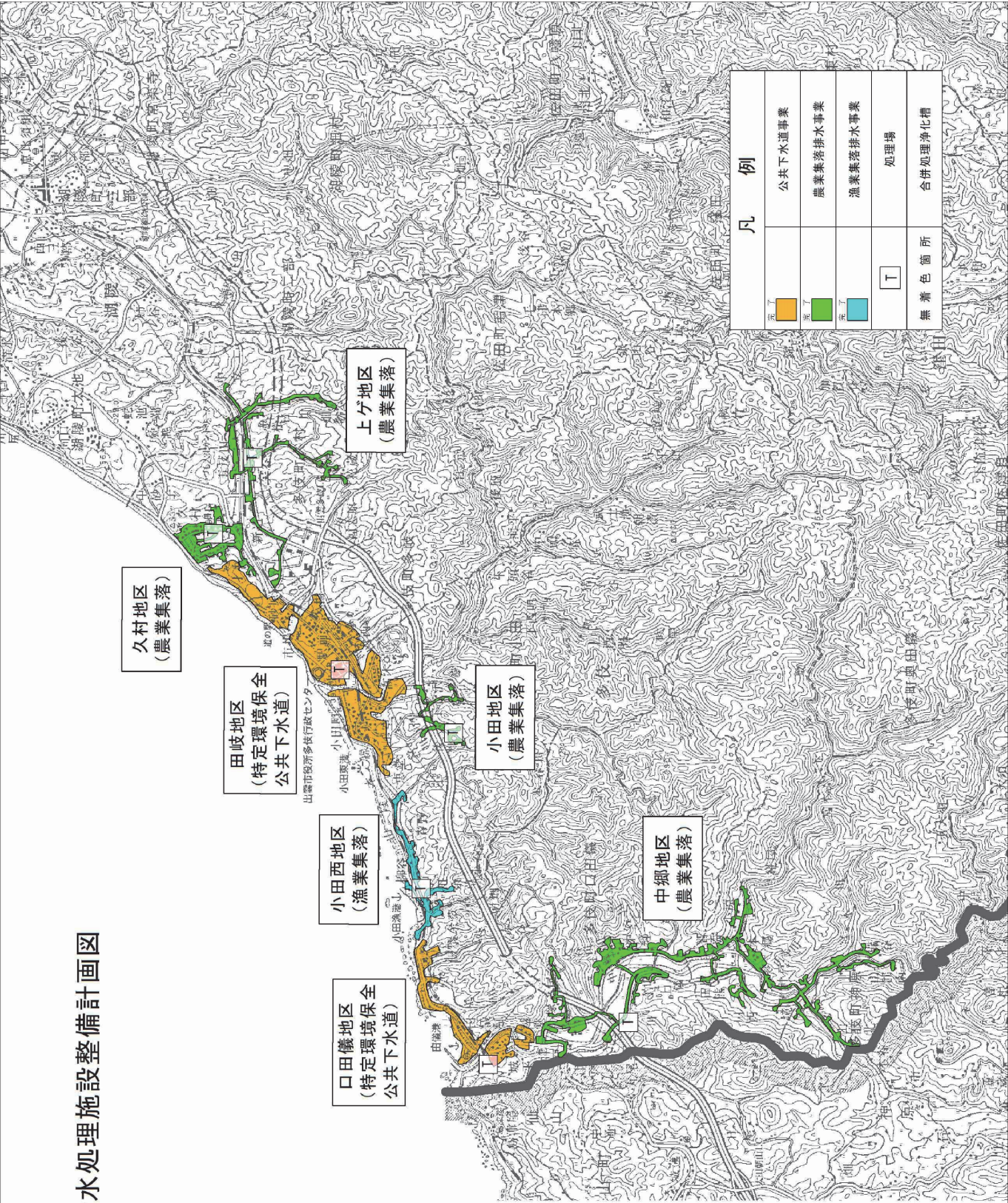


平田地域汚水処理施設整備計画図

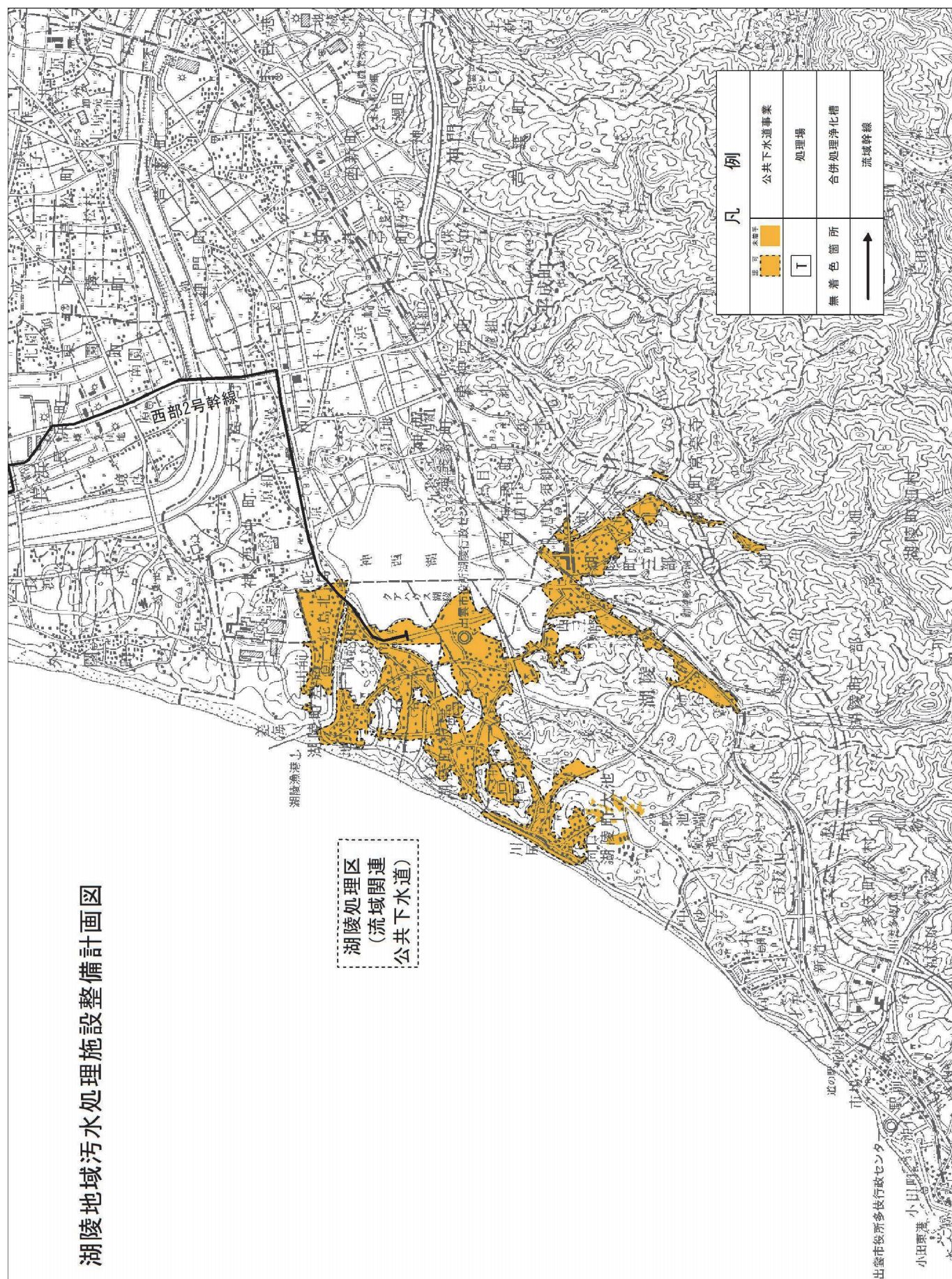




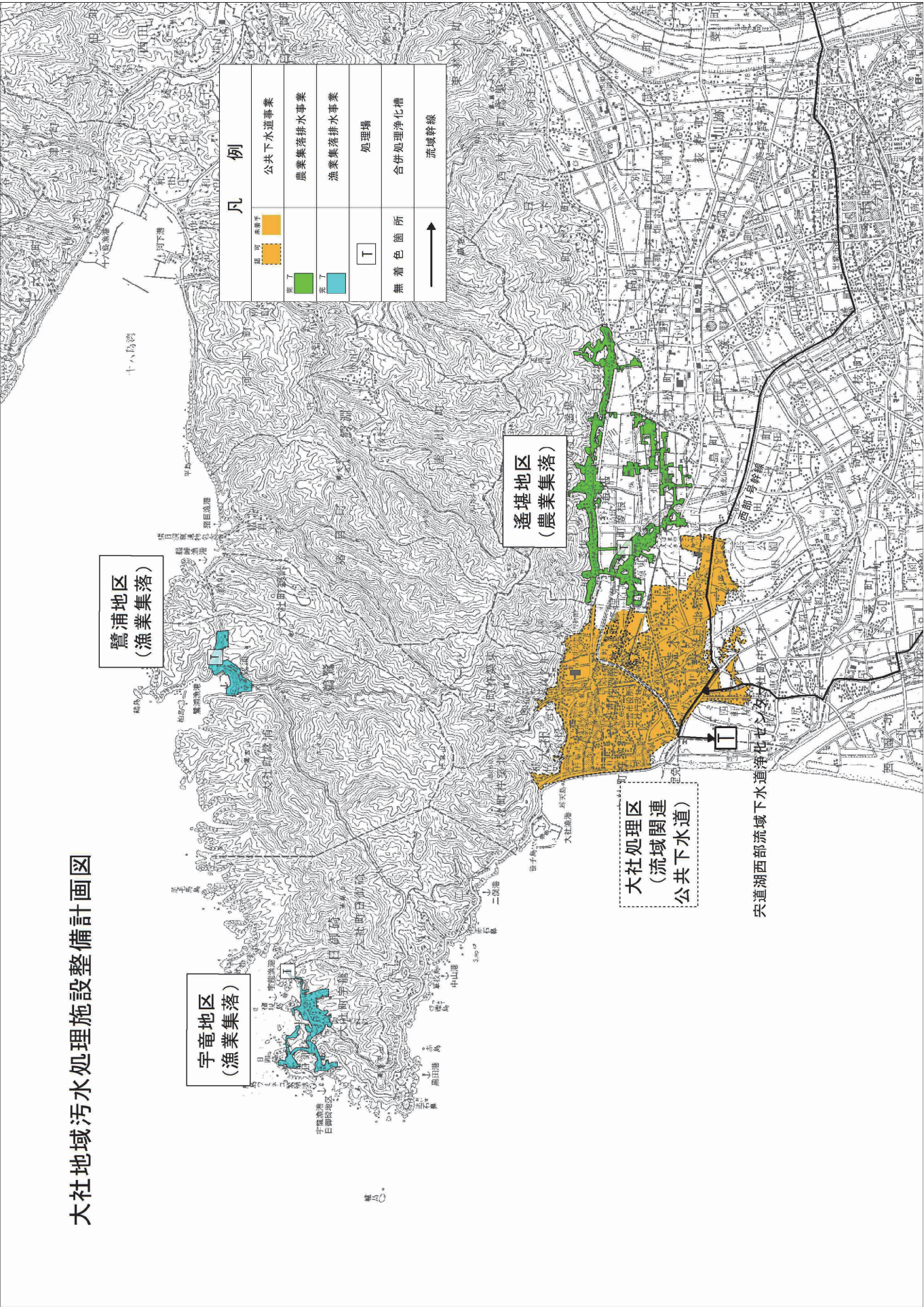
多伎地域汚水処理施設整備計画図



湖陵地域污水处理施設整備計画図



大社地域汚水処理施設整備計画図



I 水道事業の概要

II 水道施設の概要

III 水道業務の概要

IV 水道の財務状況

I 下水道事業の概要

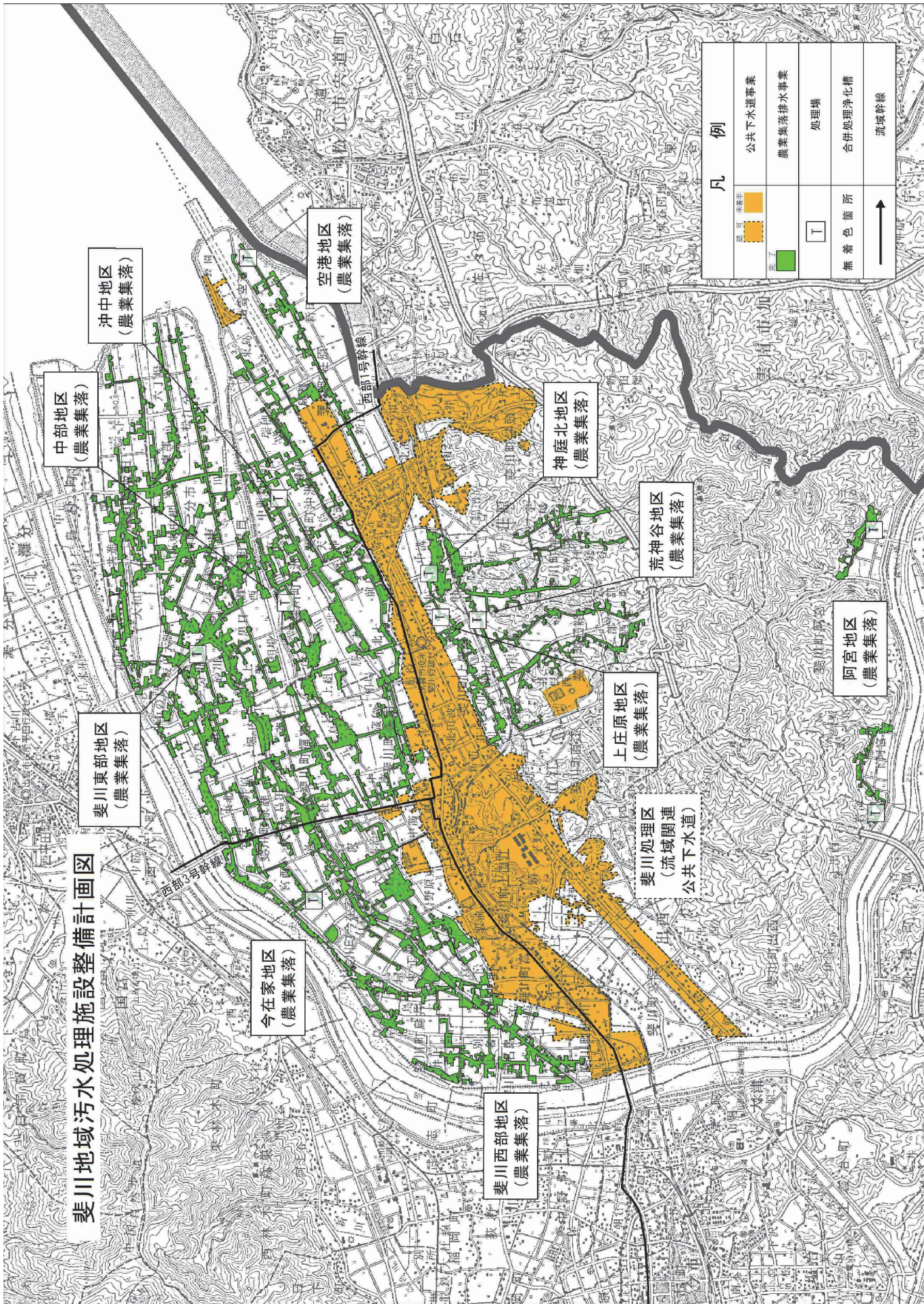
II 下水道整備・維持管理の状況

III 下水道の財務状況

IV 下水道使用料等

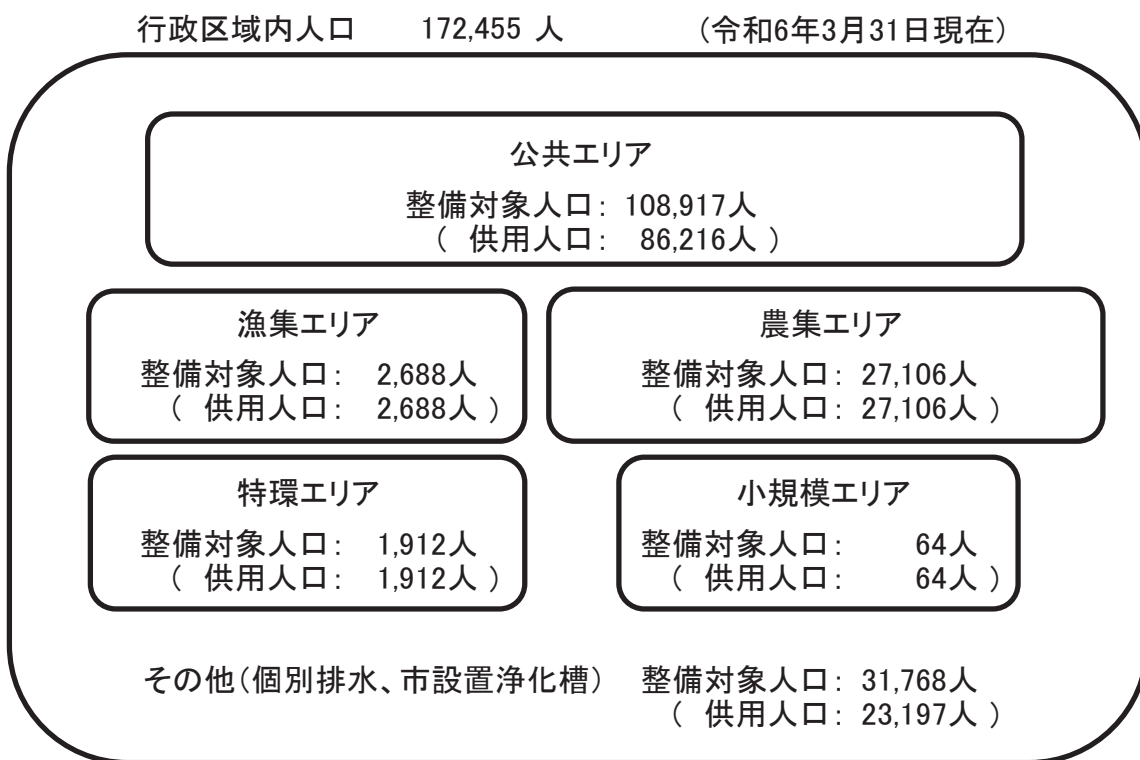
I 組織

斐川地域汚水処理施設整備計画図

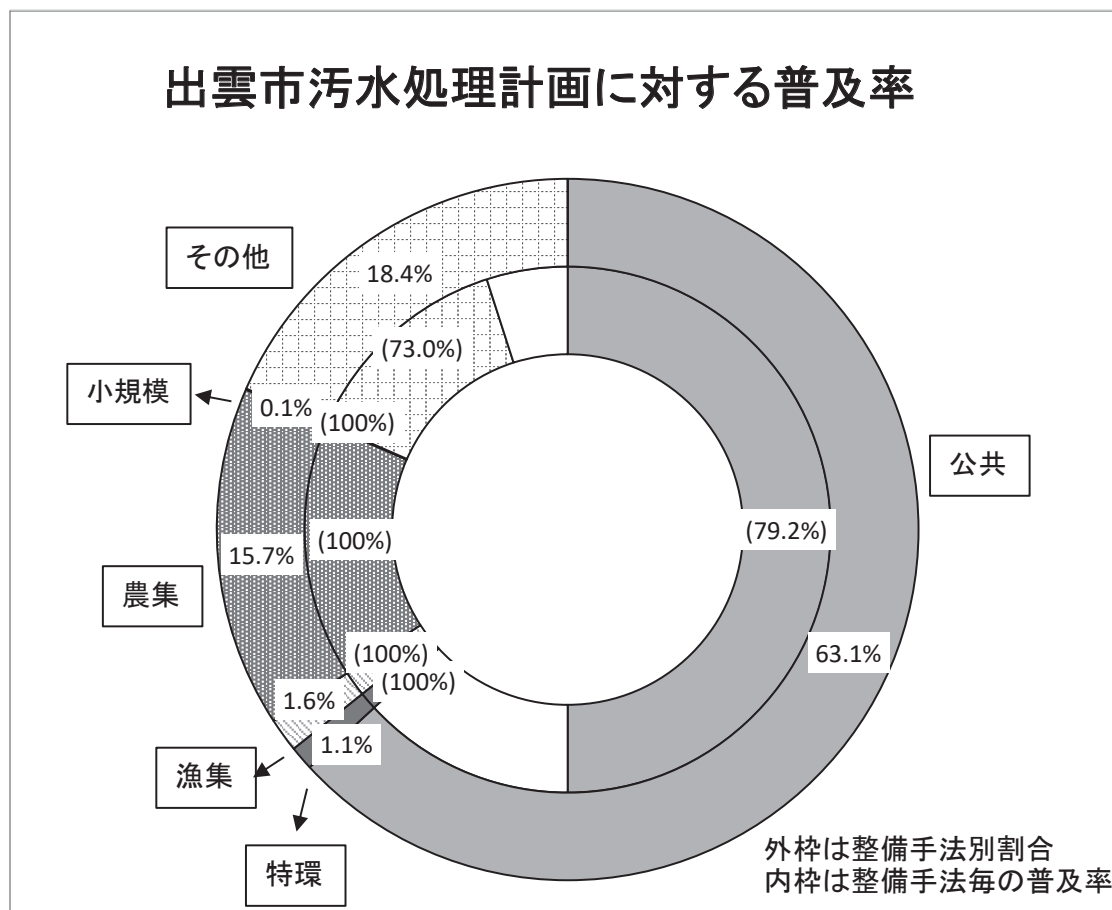


4. 処理方法別分布

(1) 処理方法別の人口



(2) 汚水処理計画に対する整備状況



II 下水道整備・維持管理の状況

1. 汚水処理人口普及率

汚水処理の種別状況（令和6年3月31日現在） 行政区域内人口 172,455人

種 別	供用人口	汚水処理 人口普及率	水洗化人口	水洗化率 (接続率)
公共下水道	86,216人	50.0%	75,836人	88.0%
特定環境保全公共下水道	1,912人	1.1%	1,832人	95.8%
農業集落排水	27,106人	15.7%	25,255人	93.2%
漁業集落排水	2,688人	1.6%	2,459人	91.5%
小規模集合排水	64人	0.1%	54人	84.4%
浄化槽（個別排水・市設置）	3,849人	2.2%	3,833人	99.6%
浄化槽（個人設置・コミプラ・その他）	33,702人	19.5%	33,702人	100.0%
計	155,537人	90.2%	142,971人	91.9%

【参考1】汚水処理の地域別状況

地域	行政区域内人口 ①	供用人口 ②	汚水処理 人口普及率 ②／①	水洗化人口 ③	水洗化率 ③／②
出雲	94,461人	81,180人	85.9%	74,270人	91.5%
平田	23,160人	21,661人	93.5%	20,383人	94.1%
佐田	2,798人	2,656人	94.9%	2,607人	98.2%
多伎	3,125人	3,052人	97.7%	2,941人	96.4%
湖陵	4,927人	4,555人	92.4%	4,041人	88.7%
大社	13,856人	12,712人	91.7%	10,984人	86.4%
斐川	30,128人	29,721人	98.6%	27,745人	93.4%
計	172,455人	155,537人	90.2%	142,971人	91.9%

【参考2】汚水処理の地域別・種別普及率

(単位：%)

地域	公共	特環	農集	漁集	小規模	浄化槽			コミプラ	地域別 汚水処理 人口普及率
						個別排水	市設置	個人設置		
出雲	49.2	－	7.8	－	－	0.4	0.4	28.0	0.2	85.9
平田	40.4	1.4	19.9	8.5	0.3	－	9.6	13.5	－	93.5
佐田	－	－	70.1	－	－	6.3	17.5	1.0	－	94.9
多伎	－	51.0	33.7	5.0	－	－	1.1	6.8	－	97.7
湖陵	81.5	－	－	－	－	－	0.8	10.2	－	92.4
大社	61.8	－	14.3	4.0	－	－	0.3	11.3	－	91.7
斐川	59.2	－	33.6	－	－	0.1	0.4	5.3	－	98.6
種別汚水処理 人口普及率	50.0	1.1	15.7	1.6	0.1	0.3	1.9	19.4	0.1	90.2

*種別汚水処理人口普及率は、本市行政区域内人口に対する整備手法別供用人口の割合です。

*端数処理の都合上、地域別普及率の横計が一致しない場合があります。

2. 流域関連公共下水道事業

① 下水道事業の沿革

昭和 45 年度の下水道法改正や水質汚濁防止法の制定を受けて、島根県東部の宍道湖・中海水域の水質保全対策を課題として、昭和 47 年度に斐伊川流域別下水道整備総合計画が策定され、松江市等の東部処理区と出雲市等の西部処理区に分かれて、斐伊川流域市町の下水道整備がスタートしました。

公共下水道事業は、管路を流域幹線に近い下流から上流へと整備していきます。

年 月 日	項 目
昭和 56 年 3 月 13 日	島根県 宍道湖流域下水道西部処理区 都市計画決定・下水道法事業認可・都市計画法事業認可 (昭和 55. 4. 4) (昭和 56. 3. 13) (昭和 56. 2. 21)
昭和 56 年 3 月 20 日	旧出雲市 都市計画決定・下水道法事業認可・都市計画法事業認可 (何れも昭和 56. 3. 20)
昭和 57 年 5 月 17 日	旧大社町 都市計画決定・下水道法事業認可・都市計画法事業認可 (昭和 56. 12. 16) (昭和 57. 5. 17) (昭和 57. 6. 8)
昭和 58 年 6 月 16 日	旧斐川町 都市計画決定・下水道法事業認可・都市計画法事業認可 (昭和 57. 3. 30) (昭和 58. 6. 16) (昭和 58. 6. 16)
昭和 59 年 7 月 28 日	旧平田市 都市計画決定・下水道法事業認可・都市計画法事業認可 (昭和 59. 6. 13) (昭和 59. 7. 28) (昭和 59. 8. 3)
昭和 61 年 9 月 9 日	旧湖陵町 都市計画決定・下水道法事業認可・都市計画法事業認可 (昭和 61. 4. 2) (昭和 61. 9. 9) (昭和 61. 9. 16)
平成 元 年 1 月 20 日	島根県 宍道湖西部浄化センター供用開始(大社町湊原) 旧出雲市今市処理分区・塩冶処理分区の一部で供用開始
平成 2 年 4 月 2 日	旧平田市、旧斐川町の一部で供用開始
平成 3 年 4 月 1 日	旧大社町、旧宍道町の一部で供用開始
平成 4 年 4 月 1 日	旧湖陵町の一部で供用開始
平成 17 年 3 月 22 日	2 市 4 町市町村合併により『出雲市』となる
平成 18 年 12 月	出雲市汚水処理整備計画策定(新市統一)
平成 23 年 10 月 1 日	斐川町が出雲市に編入合併
平成 24 年 9 月	出雲市汚水処理整備計画策定(斐川地域を統合)
平成 27 年 11 月	出雲市汚水処理施設整備構想作成
平成 28 年 4 月	出雲市汚水処理施設整備計画(概成計画)策定

②計画

地域別	全体計画		都市計画 決定	事業認可			事業認 可割合
				都市計画法	下水道法		
	面積 (ha)	人口 (人)	面積 (ha)	面積 (ha)	面積 (ha)	人口 (人)	%
出雲	1, 979. 2	69, 600	1, 388. 0	1, 388. 0	1, 561. 6	50, 630	78. 9
平田	481. 0	7, 000	334. 0	333. 0	481. 0	8, 800	100. 0
湖陵	330. 3	3, 800	393. 0	315. 0	324. 4	4, 220	98. 2
大社	474. 0	8, 000	398. 0	339. 9	447. 3	8, 800	94. 4
斐川	1, 004. 3	17, 900	626. 0	626. 0	985. 7	16, 900	98. 1
計	4, 268. 8	106, 300	3, 139. 0	3, 001. 9	3, 800. 0	89, 350	89. 0

③整備状況

	汚水						雨水
	全体計画 面積(ha)	整備面積 (ha)	整備率 (%)	供用人口 (人)	接続人口 (人)	接続率 (%)	整備面積 (ha)
出雲	1,979.2	1,439.1	72.7	46,447	39,851	85.8	518.7
平田	481.0	415.4	86.4	9,363	8,612	92.0	—
湖陵	330.3	230.1	69.7	4,015	3,501	87.2	—
大社	474.0	354.4	74.8	8,564	7,079	82.7	101.1
斐川	1,004.3	659.1	65.6	17,827	16,793	94.2	151.9
計	4,268.8	3,098.1	72.6	86,216	75,836	88.0	771.7

※ 整備率＝整備面積／全体計画面積

3. 特定環境保全公共下水道事業

特定環境保全公共下水道事業は、公共下水道事業のうち市街化区域以外の区域において、水質保全上特に下水道整備を必要とする地区で実施される簡易な公共下水道事業です。

多伎地域において、昭和 58 年度に小田・多岐地区及び口田儀地区の 2 地区を対象に、基本計画が策定され、昭和 59 年度に事業認可を受け、昭和 63 年度に田岐（小田・多岐）地区、平成元年度に口田儀地区が供用開始されています。

また、平田地域の河下地区において、平成 16 年度に事業認可を受け、平成 21 年度に供用開始となりました。

○計画及び整備状況

地域及び 地区名		計画 面積 (ha)	計画 人口 (人)	事業 年度	供用 開始 年度	整備 面積 (ha)	供用 人口 (人)	接続 人口 (人)	接続率 (%)
平田	河 下	15.0	1,030	H16～	H21	14.0	317	280	88.3
多伎	田 岐	80.0	2,047	S59～	S63	60.0	1,149	1,118	97.3
	口 田 儀	21.0	650	S62～	H 元	21.0	446	434	97.3
合 計		116.0	3,727	—	—	95.0	1,912	1,832	95.8

4. 農業集落排水事業

農業集落排水事業は、農業用排水の水質保全に寄与するため、農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水を処理する施設を整備する事業として、昭和 48 年度から実施されています。

佐田地域において、昭和 56 年度に宮内地区（飼領、佐田・稲田）で事業が始まり、昭和 58 年 6 月に飼領地区で処理施設が完成し供用開始となり、続いて昭和 61 年度に佐田・稲田地区で供用開始されました。

その後、平田地域（上岡田地区）、多伎地域（久村地区）、出雲地域（保知石地区）、斐川地域（神庭北地区）、大社地域（遙堪地区）において事業が開始され、平成 29 年度に供用開始された阿宮地区を含め、全市で 37 地区の整備が完了しました。

○計画及び整備状況

地区名		計画面積 (ha)	計画人口 (人)	事業 年度	供用開 始年度	供用人口 (人)	接続人口 (人)	接続率 (%)
出雲	保 知 石	56.0	620	S61～H3	H 元	319	315	98.7
	東 神 西	15.0	950	H4～H8	H7	688	676	98.3
	鳶 巢	56.0	2,820	H5～H10	H6	1,391	1,341	96.4
	神 西 湖 東	41.0	2,300	H9～H15	H13	1,288	1,253	97.3
	稗 原 朝 山	33.0	1,570	H9～H14	H13	822	797	97.0
	馬 木 古 志	29.0	2,120	H10～H16	H13	890	818	91.9
	矢 尾 日 下	22.0	1,310	H10～H15	H13	799	744	93.1
	宇 那 手 船 津	20.0	850	H11～H16	H14	545	531	97.4
	上 島	27.0	1,270	H12～H17	H15	634	589	92.9
	計	299.0	13,810	-	-	7,376	7,064	95.8
平田	上 岡 田	19.8	300	S60～H2	H2	207	207	100.0
	口 宇 賀	27.0	900	H5～H7	H8	580	575	99.1
	布 崎	27.0	1,490	H8～H10	H11	964	913	94.7
	国 富	55.0	2,040	H11～H14	H15	1,511	1,353	89.5
	西 岸	40.0	1,920	H13～H17	H16	1,342	1,192	88.8
	計	168.8	6,650	-	-	4,604	4,240	92.1
佐田	宮 内 (飼領、佐田・稲田)	37.0	630	S56～S61	S58	319	317	99.4
	八 幡 原	9.0	400	S62～H2	H2	222	222	100.0
	反 辺	34.0	1,740	H 元～H6	H6	523	508	97.1
	窪 田	22.0	620	H5～H8	H9	254	253	99.6
	橋 波	7.0	290	H7～H9	H10	124	124	100.0
	大 呂	6.0	460	H8～H9	H10	236	231	97.9
	朝 原	5.0	200	H9～H11	H12	84	70	83.3
	飯 栗 東	8.4	330	H10～H13	H13	200	193	96.5
	計	128.4	4,670	-	-	1,962	1,918	97.8

地区名		計画面積 (ha)	計画人口 (人)	事業 年度	供用開 始年度	供用人口 (人)	接続人口 (人)	接続率 (%)
多 伎	久 村	13.0	630	S60～H 元	H 元	411	392	95.4
	中 郷	17.0	660	H7～H9	H9	344	321	93.3
	上 ゲ	12.0	590	H8～H10	H10	243	226	93.0
	小 田	4.0	100	H11～H13	H13	54	53	98.1
	計	46.0	1,980	-	-	1,052	992	94.3
大 社	遙 堪	71.0	2,970	H11～H16	H16	1,981	1,849	93.3
	計	71.0	2,970	-	-	1,981	1,849	93.3
斐 川	神 庭 北	16.0	700	H2～H6	H6	306	306	100.0
	今 在 家	25.0	1,040	H5～H8	H8	762	755	99.1
	空 港	21.0	1,200	H5～H7	H8	734	710	96.7
	荒 神 谷	23.0	1,100	H6～H10	H10	581	570	98.1
	沖 中	27.0	1,400	H7～H9	H10	964	946	98.1
	中 部	54.0	2,280	H8～H12	H13	1,574	1,474	93.6
	上 庄 原	7.0	410	H9～H12	H12	233	228	97.9
	斐 川 東 部	97.0	4,180	H13～H20	H19	2,760	2,329	84.4
	斐 川 西 部	74.1	2,400	H15～H22	H20	1,934	1,633	84.4
	阿 宮 (下阿宮、上阿宮)	84.0	400	H23～H28	H29	283	241	85.2
	計	428.1	15,110	-	-	10,131	9,192	90.7
合 計		1,141.3	45,190	-	-	27,106	25,255	93.2

5. 漁業集落排水事業

漁業集落排水事業は、漁業集落の衛生環境の向上と漁港及び周辺水域の水質保全に寄与するため、漁業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水を処理する施設を整備する事業として、昭和53年度から水産庁の漁業集落環境整備事業の一工種として実施されています。

平田地域の小伊津地区において、国内初の事業が始まり、集落内道路、水産飲雑用水施設、用地整備、集落排水施設が整備され、昭和55年10月に供用開始されました。

その後、平田地域の3地区、多伎地域の1地区で整備され、さらに、平成17年度以降、平田地域の4地区、大社地域の2地区を整備し、平成23年度に完了しました。

○計画及び整備状況

地区名		計画面積 (ha)	計画人口 (人)	事業年度	供用開始年度	供用人口 (人)	接続人口 (人)	接続率 (%)
平田	小伊津	2.0	1,000	S53～S56	S55	333	333	100.0
	十六島	3.0	933	S58～S61	S61	368	368	100.0
	小津	2.0	420	H元～H4	H4	241	237	98.3
	三浦	5.0	950	S62～H5	H5	520	486	93.5
	釜浦	1.6	92	H17～H18	H18	61	59	96.7
	塩津	3.9	205	H17～H19	H19	110	103	93.6
	坂浦	10.9	533	H18～H21	H20	252	194	77.0
	西地合	3.4	110	H20～H23	H23	86	81	94.2
	計	31.8	4,243	－	－	1,971	1,861	94.4
多伎	小田西	20.0	230	H6～H8	H9	157	149	94.9
	計	20.0	230	－	－	157	149	94.9
大社	宇竜	17.0	1,610	H17～H21	H22	454	359	79.1
	鷺浦	18.3	328	H21～H23	H24	106	90	84.9
	計	35.3	1,938	－	－	560	449	80.2
合 計		87.1	6,411	－	－	2,688	2,459	91.5

6. 小規模集合排水事業

小規模集合排水事業は、処理対象地域全体の住宅戸数が10戸以上20戸未満の小規模なものであり地方単独事業で整備するものです。

平成24年度から平田地域の美保地区において整備を進め、平成26年度に完了しました。

○計画及び整備状況

地区名		計画面積 (ha)	計画人口 (人)	事業年度	供用開始年度	供用人口 (人)	接続人口 (人)	接続率 (%)
平田	美保	1.2	113	H24～H26	H27	64	54	84.4
	計	1.2	113	－	－	64	54	84.4
合 計		1.2	113	－	－	64	54	84.4

7. 個別排水処理施設整備事業

個別排水事業は、農業集落排水事業の実施地区にあつて、管路を敷設して集散的に処理することが経済比較して適当でない家屋を対象に、市が個別に浄化槽を設置して維持管理をするもので、地方単独事業として実施されています。

出雲地域では、平成10年度から神西地区、稗原朝山地区において農業集落排水事業と同時に事業が実施され、平成18年度の上島地区で終了しました。

佐田地域においては、農業集落排水事業の整備が全て完了した平成 14 年度から、個人設置型浄化槽補助事業に替えて個別排水事業が実施されました（平成 16 年度からは市設置型浄化槽として実施）。

斐川地域においては、平成 23 年度までに 10 基を設置しています。

○整備状況

（非住家を除く）

地区名		設置基数	供用人口 (人)	接続人口 (人)	接続率 (%)	事業年度
出雲	神 西	7	16	15	93.8	H10～H13
	稗 原 朝 山	52	151	151	100.0	H10～H14
	馬 木 古 志	19	54	54	100.0	H13～H16
	矢 尾 日 下	9	26	26	100.0	H13～H15
	宇 那 手 船 津	19	61	61	100.0	H13～H16
	上 島	19	40	39	97.5	H13～H18
	計	125	348	346	99.4	-
佐 田		64	177	177	100.0	H14～H15
斐 川		10	30	27	90.0	H20～H23
合 計		199	555	550	99.1	-

8. 市設置型浄化槽整備事業

市設置型浄化槽整備事業は、流域関連公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業・漁業集落排水事業及び小規模集合排水事業以外の地域において、市が個別に浄化槽を設置して維持管理をするもので、環境省の浄化槽市町村整備推進事業として交付金制度により整備しました。

平田地域では平成 15 年度から、佐田地域では平成 16 年度から事業が実施されており、平成 19 年度からは、全市を対象に実施されました。斐川地域は、合併後の汚水処理整備計画の統合により、平成 25 年度から実施されました。

平成 29 年度で本事業は終了し、平成 30 年度からは個人設置型浄化槽整備事業に一本化しました。

○整備状況

（非住家を除く）

地区名	設置基数 (基)	供用人口 (人)	接続人口 (人)	接続率 (%)	事業年度
出雲	105	338	338	100.0	H19～H29
平田	673	2,217	2,211	99.7	H15～H29
佐田	109	490	485	99.0	H16～H29
多伎	20	35	35	100.0	H19～H29
湖陵	19	38	38	100.0	H19～H29
大社	15	42	42	100.0	H19～H29
斐川	43	134	134	100.0	H25～H29
計	984	3,294	3,283	99.7	-

9. 個人設置型浄化槽整備事業

個人設置型浄化槽整備事業は、個人が設置する浄化槽に対して設置費用の一部を市が助成する制度で、昭和 62 年度に国の補助金制度が設けられ、出雲地域は、平成 3 年度から補助制度が始まりました。

公共下水道事業計画（認可）区域外のすべての区域を対象に、10 人槽以下の浄化槽を設置する専用住宅、併用住宅及び集会所に対し、補助事業を実施しています。

○整備状況

（単位：基、人（供用人口のみ））

年度 \ 地域	出雲	平田	佐田	多伎	湖陵	大社	斐川	計
H3～H27	5,221	886	85	61	197	287	949	7,686
H28	180	1	0	0	1	13	1	196
H29	187	2	0	0	1	11	6	207
H30	239	17	0	1	3	13	17	290
R 元	221	22	0	1	1	19	22	286
R2	206	21	0	2	1	6	15	251
R3	222	21	1	4	1	10	6	265
R4	196	13	0	2	2	4	14	231
R5	171	12	0	5	0	2	11	201
計	6,843	995	86	76	207	365	1,041	9,613
供用人口	19,575	2,435	16	194	372	948	1,334	24,874

※浄化槽の基数は、本事業により設置した延べ基数であり、公共下水道の供用開始等により廃止された浄化槽も含まれます。

10. コミュニティ・プラント、その他浄化槽

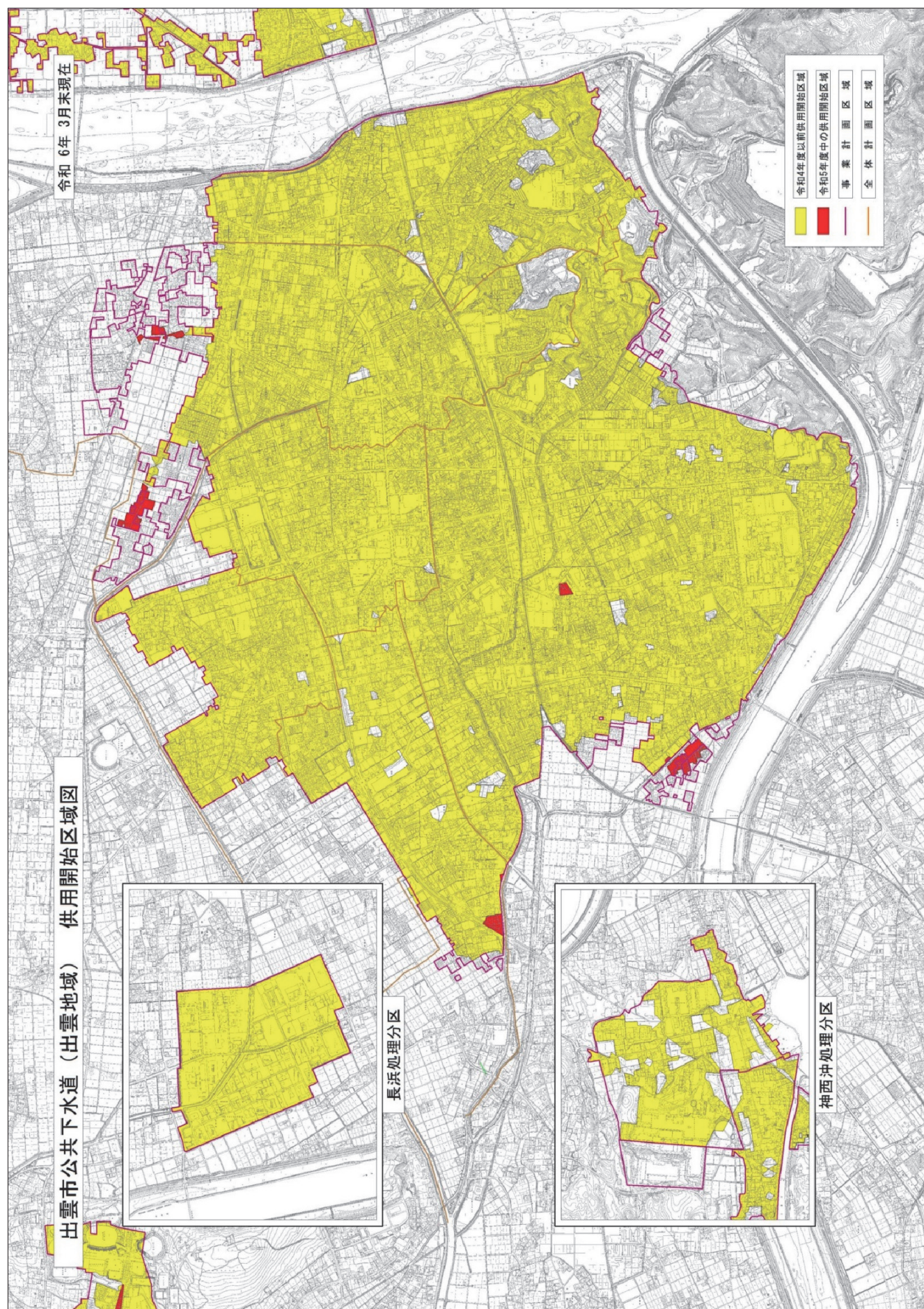
市が整備する事業以外で、汚水処理が実施されているものです。

コミュニティ・プラント事業は、地方団体や住宅公社、民間開発者の開発行為による住宅団地等に設置される合併処理浄化槽（処理能力 101 人以上 3 万人未満のもの）で、環境省の国庫補助事業です。

出雲地域において、昭和 60 年度に武志町で島根県住宅供給公社が分譲した武志団地（戸数 61 戸、人口 178 人）に設置されており、維持管理は、自治会が行っています。

その他浄化槽としては、集合住宅等の 11 人槽以上の浄化槽や事業計画（認可）区域内のために個人設置浄化槽整備事業の補助対象外となった浄化槽などがあります。

1 1. 公共下水道供用開始区域図



I 水道事業の概要

II 水道施設の概要

III 水道業務の概要

IV 水道の財務状況

I 下水道事業の概要

II 下水道整備・維持管理の状況

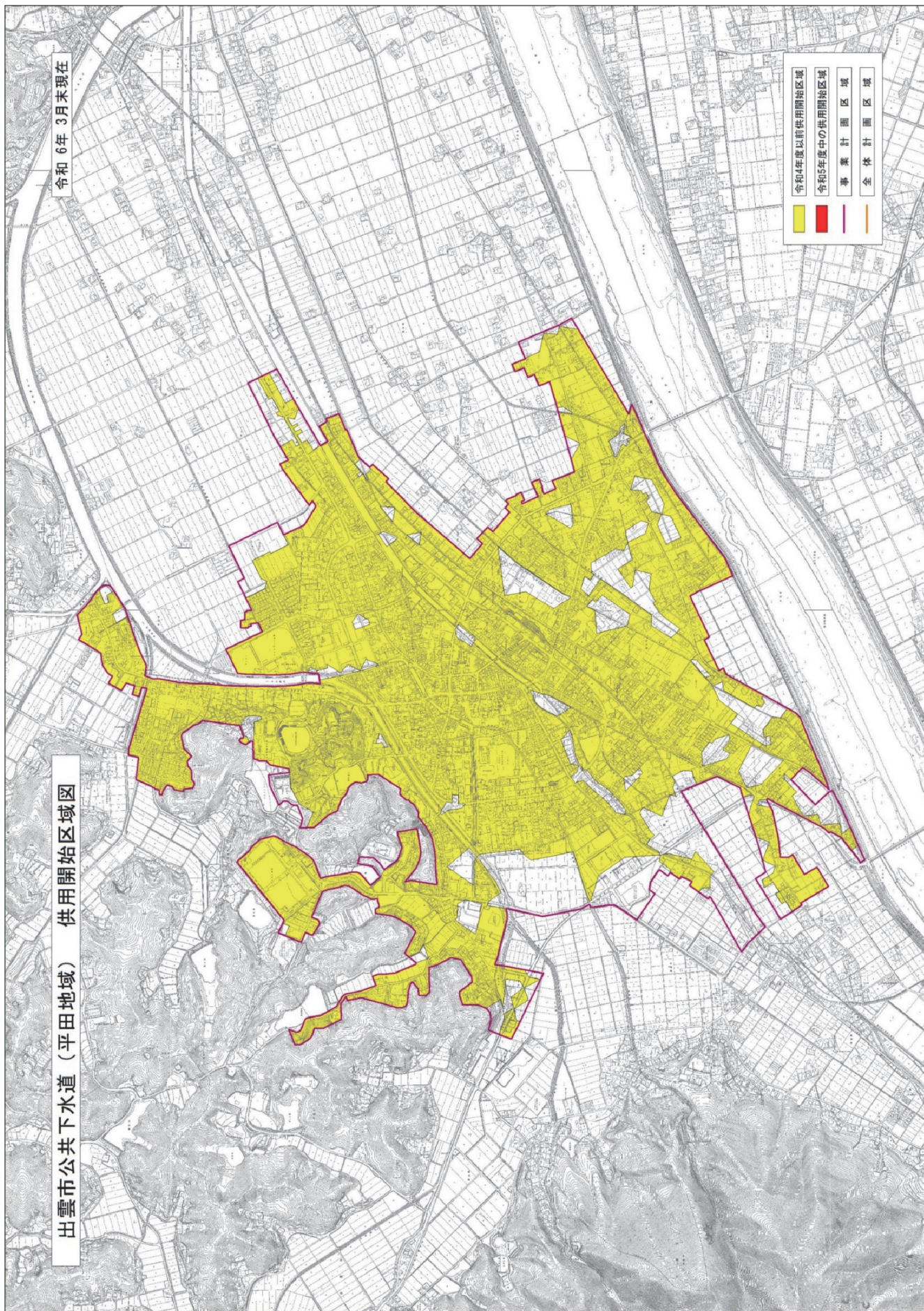
III 下水道の財務状況

IV 下水道使用料等

I 組織

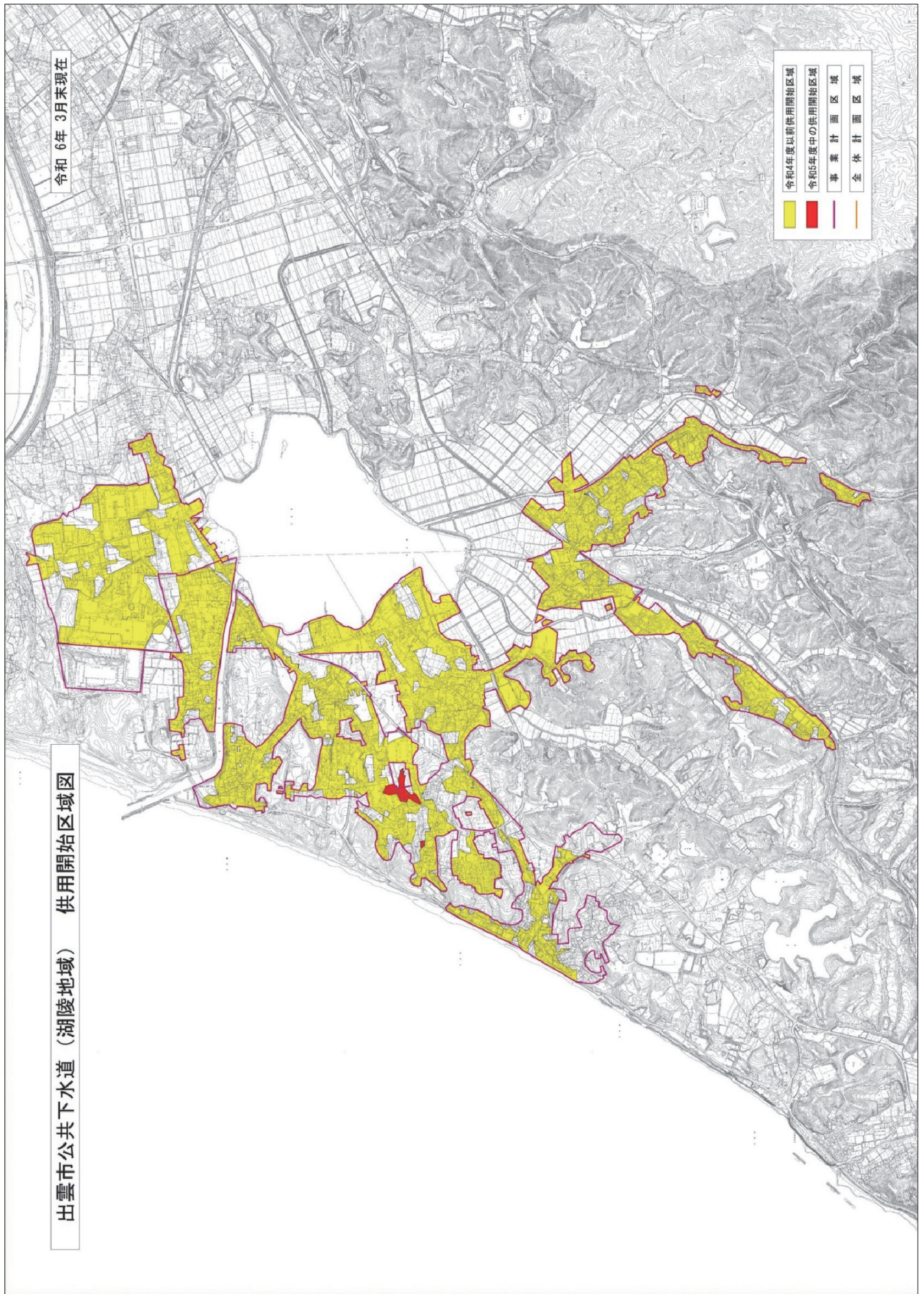
令和 6年 3月末現在

出雲市公共下水道（平田地域） 供用開始区域図



出雲市公共下水道（湖陵地域） 供用開始区域図

令和 6年 3月末現在



I 水道事業の概要

II 水道施設の概要

III 水道業務の概要

IV 水道の財務状況

I 下水道事業の概要

II 下水道整備・維持管理の状況

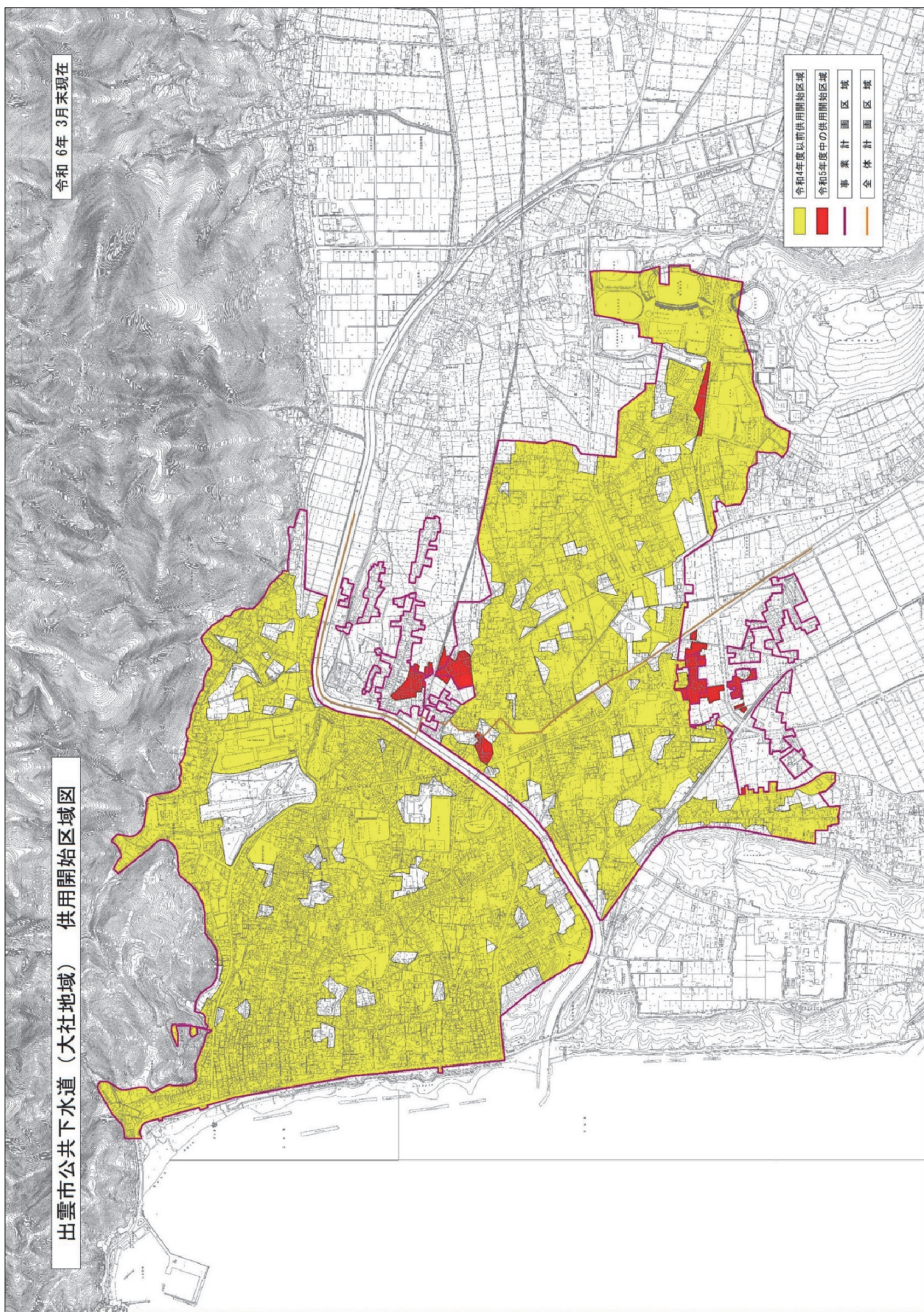
III 下水道の財務状況

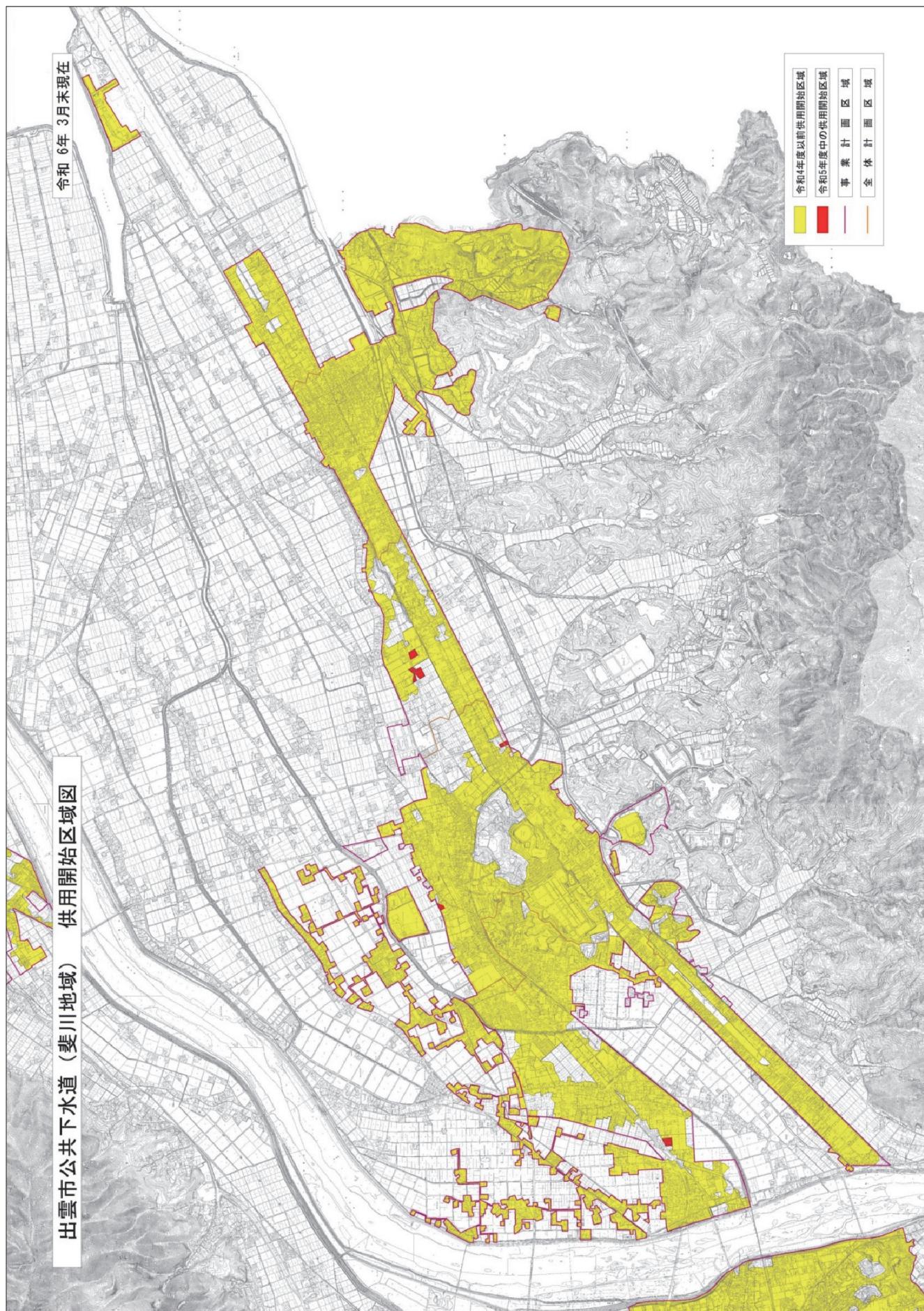
IV 下水道使用料等

I 組織

令和 6年 3月末現在

出雲市公共下水道（大社地域） 供用開始区域図





12. 下水道施設維持管理の状況

(1) 公共下水道施設（流域関連公共下水道、特定環境保全公共下水道）

①出雲地域	〔流域〕中継ポンプ施設	37 か所
	真空ステーション施設	1 施設
	真空ユニット	6 施設

②平田地域	〔流域〕中継ポンプ場	2 施設
-------	------------	------

古土手中継ポンプ場	平田町 1903 番地 7
古川中継ポンプ場	灘分町 734 番地 30

中継ポンプ施設	26 か所
---------	-------

〔特環〕特環浄化センター	1 施設
--------------	------

河下浄化センター	河下町 83 番地 4
----------	-------------

河下地区中継ポンプ施設	7 か所
-------------	------

③多伎地域	〔特環〕特環浄化センター	2 施設
-------	--------------	------

口田儀浄化センター	多伎町口田儀 748 番地 1
田岐浄化センター	多伎町小田 79 番地 1

田岐地区中継ポンプ施設	18 か所
-------------	-------

口田儀地区中継ポンプ施設	11 か所
--------------	-------

④湖陵地域	〔流域〕中継ポンプ場	1 施設
-------	------------	------

二部中継ポンプ場	湖陵町二部 1169 番地 45
----------	------------------

中継ポンプ施設	46 か所
---------	-------

⑤大社地域	〔流域〕中継ポンプ施設	14 か所
-------	-------------	-------

⑥斐川地域	〔流域〕中継ポンプ施設	33 か所
-------	-------------	-------

(2) 農業集落排水施設

①出雲地域【処理センター9 施設、中継ポンプ施設 142 か所】

地区名	処理センター所在地	中継ポンプ施設数
保知石	西新町三丁目 20 番地 3 外	7
東神西	東神西町 909 番地 2	12
鳶巣	西林木町 4 番地 1 外	15
稗原朝山	朝山町 942 番地 1 外	27
神西湖東	神西沖町 579 番地 3 外	14
馬木古志	古志町 2466 番地 1 外	18
矢尾日下	矢尾町 485 番地 5 外	5
宇那手船津	船津町 936 番地 3 外	24
上島	上島町 2114 番地 2	20

②平田地域【処理センター5 施設、中継ポンプ施設 85 か所、真空ステーション施設 2 か所
真空ユニット 184 か所】

地区名	処理センター所在地	中継ポンプ施設数
上岡田	上岡田町 561 番地	4
口宇賀	西郷町 328 番地 4 外	10
布崎	園町 1337 番地 1 外	6
国富	国富町 875 番地 1	31
西岸	灘分町 2527 番地 1	34 真空ステーション施設 2 真空ユニット 184

③佐田地域【処理センター9 施設、中継ポンプ施設 72 か所、資源循環施設 1 か所】

地区名	処理センター所在地	中継ポンプ施設数
宮内（飼領）	佐田町須佐 617 番地 4	0
宮内（佐田稲田）	佐田町須佐 842 番地 3	8
八幡原	佐田町八幡原 173 番地 4	4
反辺	佐田町反辺 1445 番地 14	23
窪田	佐田町一窪田 1389 番地 1	13
橋波	佐田町下橋波 278 番地 10	5
大呂	佐田町反辺 235 番地 2	9
朝原	佐田町朝原 595 番地 1	4
飯栗東	佐田町一窪田 116 番地 5	6
佐田地区資源循環施設 佐田町吉野 512 番地 43		

④多伎地域【処理センター4 施設、中継ポンプ施設 46 か所】

地区名	処理センター所在地	中継ポンプ施設数
中郷	多伎町口田儀 1144 番地 1	24
上ゲ	多伎町久村 768 番地 1	9
久村	多伎町久村 1356 番地 1	3
小田	多伎町小田 1263 番地 1	10

⑤大社地域【処理センター1 施設、中継ポンプ施設 24 か所】

地区名	処理センター所在地	中継ポンプ施設数
遙堪	大社町菱根 744 番地 1 外	24

⑥斐川地域【処理センター10 施設、中継ポンプ施設 41 か所、真空ステーション施設 5 か所
真空ユニット 724 か所】

地区名	処理センター所在地	中継ポンプ施設数
神庭北	斐川町神庭 1348 番地 1 外	1
今在家	斐川町今在家 4 番地 5	6
空港	斐川町莊原 3567 番地 1 外	6
荒神谷	斐川町上庄原 139 番地 1	4
沖中	斐川町沖洲 2843 番地	4
中部	斐川町中洲 999 番地 2	13
上庄原	斐川町上庄原 224 番地 8	3
斐川東部	斐川町三分市 879 番地 外	真空ステーション施設 3 真空ユニット 507
斐川西部	なし	真空ステーション施設 2 真空ユニット 217
阿宮（上阿宮）	斐川町阿宮 749 番地 外	1
阿宮（下阿宮）	斐川町出西 140 番地 1 外	3

(3) 漁業集落排水施設

①平田地域【処理センター8 施設、中継ポンプ施設 38 か所】

地区名	処理センター所在地	中継ポンプ施設数
小伊津	小伊津町 1520 番地	1
十六島	十六島町 1851 番地 28	1
小津	小津町 1319 番地 15	3
三浦	三津町 1305 番地 8	9
釜浦	釜浦町 249 番地 2	2
塩津	塩津町 270 番地 1	2
坂浦	坂浦町 3672 番地 3	16
西地合	地合町 1075 番地 3	4

②多伎地域【処理センター1 施設、中継ポンプ施設 8 か所】

地区名	処理センター所在地	中継ポンプ施設数
小田西	多伎町小田 970 番地 1	8

③大社地域【処理センター2 施設、中継ポンプ施設 21 か所、真空ステーション施設 1 か所
真空ユニット 48 か所】

地区名	処理センター所在地	中継ポンプ施設数
宇竜	大社町宇龍 627 番地 1 外	15 真空ステーション施設 1 真空ユニット 48
鷺浦	大社町鷺浦 256 番地 1	6

(4) 小規模集合排水施設

①平田地域【処理センター1施設、中継ポンプ施設2か所】

地区名	処理センター所在地	中継ポンプ施設数
美保	美保町地内	2

(5) 浄化槽（個別排水処理施設＋市設置型浄化槽）※非住家・譲渡分含む

①個別排水処理施設【136基】

地区名		管理基数 (基)	供用人口 (人)	接続人口 (人)	接続率 (%)	うち非住家 ・譲渡分
出雲	神 西	4	15	15	100.0	0
	稗 原 朝 山	56	151	151	100.0	6
	馬 木 古 志	19	54	54	100.0	2
	矢 尾 日 下	9	26	26	100.0	0
	宇 那 手 船 津	20	61	61	100.0	1
	上 島	19	39	39	100.0	3
	計	127	346	346	100.0	12
斐 川		9	27	27	100.0	0
合 計		136	373	373	100.0	12

②市設置浄化槽施設【1,111基】

地区名	管理基数 (基)	供用人口 (人)	接続人口 (人)	接続率 (%)	うち非住家 ・譲渡分
出雲	106	338	338	100.0	2
平田	669	2,211	2,211	100.0	6
佐田	237	662	662	100.0	79
多伎	20	35	35	100.0	0
湖陵	19	38	38	100.0	0
大社	15	42	42	100.0	0
斐川	45	134	134	100.0	2
計	1,111	3,460	3,460	100.0	89

I 水道事業の概要
II 水道施設の概要
III 水道業務の概要
IV 水道の財務状況
I 下水道事業の概要
II 下水道整備・維持管理の状況
III 下水道の財務状況
IV 下水道使用料等
I 組織

III 下水道の財務状況

1. 令和5年度出雲市下水道事業会計決算報告書

(1) 収益の収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額			
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款 下水道事業収益	6,401,000,000	0	0	0
第1項 営業収益	2,423,580,000	0	0	0
第2項 営業外収益	3,977,220,000	0	0	0
第3項 特別利益	200,000	0	0	0

支 出

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額
第1款 下水道事業費用	6,306,000,000	0	0	0	0
第1項 営業費用	5,362,000,000	0	0	0	0
第2項 営業外費用	931,440,000	0	0	0	0
第3項 特別損失	2,560,000	0	0	0	0
第4項 予備費	10,000,000	0	0	0	0

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款 資本的収入	6,826,000,000	0	6,826,000,000	422,873,000
第1項 企業債	3,217,400,000	0	3,217,400,000	272,400,000
第2項 他会計補助金	2,292,050,000	0	2,292,050,000	0
第3項 他会計負担金	486,085,000	0	486,085,000	0
第4項 国県補助金	633,600,000	0	633,600,000	148,188,000
第5項 工事負担金	184,865,000	0	184,865,000	2,285,000
第6項 貸付金償還金	12,000,000	0	12,000,000	0

支 出

区 分	予 算 額					
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 繰越繰越額
第1款 資本的支出	7,254,000,000	0	0	7,254,000,000	712,000,000	0
第1項 建設改良費	2,444,023,000	0	0	2,444,023,000	712,000,000	0
第2項 企業債償還金	4,796,977,000	0	0	4,796,977,000	0	0
第3項 貸付金	12,000,000	0	0	12,000,000	0	0
第4項 予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0

資本的収入額6,225,426,621円が資本的支出額6,882,972,832円に不足する額657,546,211円は、当年度分消費税建設改良積立金420,381,435円で補てんした。

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
6,401,000,000	6,538,341,396	137,341,396	
2,423,580,000	2,419,115,117	△ 4,464,883	(うち仮受消費税及び地方消費税206,437,438)
3,977,220,000	4,118,548,869	141,328,869	(うち仮受消費税及び地方消費税7,980)
200,000	677,410	477,410	(うち仮受消費税及び地方消費税57,131)

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

額			決 算 額	地 方 公 営 企 業 法 第 2 6 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	不 用 額	備 考
小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 2 6 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	合 計				
6,306,000,000	0	6,306,000,000	6,092,470,040	0	213,529,960	
5,362,000,000	0	5,362,000,000	5,193,295,149	0	168,704,851	(うち仮払消費税及び地方消費税132,428,808)
931,440,000	0	931,440,000	897,101,398	0	34,338,602	(うち仮払消費税及び地方消費税81,810)
2,560,000	0	2,560,000	2,073,493	0	486,507	(うち仮払消費税及び地方消費税187,661)
10,000,000	0	10,000,000	0	0	10,000,000	

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

額		決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
継続費通次繰越額に係る財源充当額	合 計			
0	7,248,873,000	6,225,426,621	△ 1,023,446,379	
0	3,489,800,000	2,746,500,000	△ 743,300,000	
0	2,292,050,000	2,289,218,280	△ 2,831,720	
0	486,085,000	485,122,475	△ 962,525	
0	781,788,000	549,575,650	△ 232,212,350	
0	187,150,000	152,885,216	△ 34,264,784	
0	12,000,000	2,125,000	△ 9,875,000	

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
		地 方 公 営 企 業 法 第 2 6 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	継続費 通次繰越額	合 計		
7,966,000,000	6,882,972,832	735,828,810	0	735,828,810	347,198,358	
3,156,023,000	2,086,244,265	735,828,810	0	735,828,810	333,949,925	(うち仮払消費税及び地方消費税175,471,865)
4,796,977,000	4,794,603,567	0	0	0	2,373,433	
12,000,000	2,125,000	0	0	0	9,875,000	
1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	

及び地方消費税資本的収支調整額18,308,475円、当年度分損益勘定留保資金218,856,301円及び

2. 出雲市下水道事業会計 貸借対照表

(単位：円、消費税及び地方消費税抜 ٪)

資産（借方）

年 度 科 目	令和 5 年度		令和 4 年度		令和 3 年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
固 定 資 産	104,886,863,120	97.5	106,414,538,549	98.3	107,988,336,386	98.6
有 形 固 定 資 産	101,230,310,891	94.1	102,788,975,663	95.0	104,370,491,332	95.3
土 地	625,080,334	0.6	625,080,334	0.6	625,080,334	0.6
建 物	672,202,507	0.6	696,973,662	0.6	722,593,374	0.6
構 築 物	96,647,583,005	89.8	97,944,264,037	90.5	99,246,832,308	90.7
機 械 及 び 装 置	3,098,509,429	2.9	3,356,315,519	3.1	3,645,135,261	3.3
車 両 運 搬 具	604,020	0.0	427,680	0.0	558,840	0.0
工 具 器 具 及 び 備 品	833,247	0.0	976,347	0.0	1,119,447	0.0
建 設 仮 勘 定	185,498,349	0.2	164,938,084	0.2	129,171,768	0.1
無 形 固 定 資 産	3,656,552,229	3.4	3,625,562,886	3.3	3,617,845,054	3.3
流 動 資 産	2,734,386,071	2.5	1,828,163,718	1.7	1,456,441,997	1.4
現 金 預 金	2,091,520,828	1.9	1,271,574,602	1.2	872,200,569	0.8
未 収 金	306,171,243	0.3	289,889,116	0.3	293,602,428	0.3
前 払 金	336,694,000	0.3	266,700,000	0.2	290,639,000	0.3
資 産 合 計	107,621,249,191	100.0	108,242,702,267	100.0	109,444,778,383	100.0

(単位：円、消費税及び地方消費税抜　％)

負債・資本（貸方）

年 度 科 目	令和 5 年度		令和 4 年度		令和 3 年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
固 定 負 債	54,048,028,818	50.2	56,058,163,283	51.8	57,840,266,850	52.8
企 業 債	54,048,028,818	50.2	56,058,163,283	51.8	57,840,266,850	52.8
流 動 負 債	5,989,963,890	5.6	5,129,303,534	4.7	5,264,240,138	4.8
企 業 債	4,756,634,465	4.5	4,794,603,567	4.4	4,862,648,029	4.4
未 払 金	1,188,525,118	1.1	284,201,711	0.3	354,615,100	0.3
引 当 金	26,992,625	0.0	27,695,544	0.0	28,330,767	0.0
そ の 他 流 動 負 債	17,811,682	0.0	22,802,712	0.0	18,646,242	0.1
繰 延 収 益	43,252,848,939	40.2	43,152,443,429	39.9	43,023,446,076	39.3
（ 負 債 合 計 ）	103,290,841,647	96.0	104,339,910,246	96.4	106,127,953,064	96.9
資 本 金	2,025,701,713	1.9	1,877,100,326	1.7	1,778,673,862	1.6
剰 余 金	2,304,705,831	2.1	2,025,691,695	1.9	1,538,151,457	1.5
資 本 剰 余 金	348,967,139	0.3	348,967,139	0.3	348,967,139	0.3
利 益 剰 余 金	1,955,738,692	1.8	1,676,724,556	1.6	1,189,184,318	1.2
建 設 改 良 積 立 金	1,107,741,734	1.0	942,156,467	0.9	542,634,691	0.5
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	847,996,958	0.8	734,568,089	0.7	646,549,627	0.7
（ 資 本 合 計 ）	4,330,407,544	4.0	3,902,792,021	3.6	3,316,825,319	3.1
負 債 ・ 資 本 合 計	107,621,249,191	100.0	108,242,702,267	100.0	109,444,778,383	100.0

I 水道事業の概要

II 水道施設の概要

III 水道業務の概要

IV 水道の財務状況

I 下水道事業の概要

II 下水道整備・維持管理の状況

III 下水道の財務状況

IV 下水道使用料等

I 組織

3. 出雲市下水道事業会計 損益計算書

(単位：円、消費税及び地方消費税抜 ٪)

年 度 科 目	令和5年度		令和4年度		令和3年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
総 収 益	6,331,838,847	100.0	6,426,030,295	100.0	6,483,435,660	100.0
営 業 収 益	2,212,677,679	35.0	2,204,609,944	34.3	2,207,591,410	34.1
下 水 道 使 用 料	2,065,964,168	32.7	2,055,068,122	32.0	2,058,015,485	31.8
他 会 計 負 担 金	145,720,201	2.3	148,974,367	2.3	148,974,625	2.3
そ の 他 営 業 収 益	993,310	0.0	567,455	0.0	601,300	0.0
営 業 外 収 益	4,118,540,889	65.0	4,161,914,175	64.8	4,263,271,391	65.7
受 取 利 息 及 び 配 当 金	17,696	0.0	9,134	0.0	14,543	0.0
加 入 負 担 金	14,000,000	0.2	11,900,000	0.2	16,100,000	0.2
他 会 計 負 担 金	686,325,787	10.8	715,263,507	11.1	782,026,964	12.1
長 期 前 受 金 戻 入	3,259,942,028	51.5	3,274,382,446	51.0	3,296,098,647	50.8
雑 収 益	158,255,378	2.5	160,359,088	2.5	169,031,237	2.6
特 別 利 益	620,279	0.0	59,506,176	0.9	12,572,859	0.2
過 年 度 損 益 修 正 益	620,279	0.0	641,605	0.0	408,747	0.0
引 当 金 戻 入 益	0	0.0	0	0.0	535,108	0.0
そ の 他 特 別 利 益	0	0.0	58,864,571	0.9	11,629,004	0.2
総 費 用	5,904,223,324	100.0	5,840,063,593	100.0	5,935,312,497	100.0
営 業 費 用	5,060,866,341	85.7	4,948,721,663	84.7	4,981,569,538	83.9
管 渠 費	237,601,944	4.0	214,520,199	3.7	207,645,000	3.5
ポ ン プ 場 費	6,457,398	0.1	6,380,147	0.1	13,723,578	0.2
処 理 場 費	339,670,576	5.8	348,058,896	6.0	303,252,038	5.1
普 及 指 導 費	41,376,542	0.7	41,997,123	0.7	44,160,376	0.7
流 域 下 水 道 管 理 運 営 費 負 担 金	722,320,894	12.2	629,230,897	10.8	701,251,296	11.8
業 務 費	94,838,658	1.6	93,543,915	1.6	87,127,193	1.5
総 係 費	140,295,235	2.4	140,963,710	2.4	142,015,572	2.4
減 価 償 却 費	3,459,319,225	58.6	3,454,273,893	59.1	3,454,233,068	58.2
資 産 減 耗 費	18,985,869	0.3	19,752,883	0.3	28,161,417	0.5
営 業 外 費 用	841,471,151	14.3	889,022,289	15.3	949,766,179	16.0
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	674,594,856	11.5	715,595,328	12.3	784,715,145	13.2
雑 支 出	166,876,295	2.8	173,426,961	3.0	165,051,034	2.8
特 別 損 失	1,885,832	0.0	2,319,641	0.0	3,976,780	0.1
過 年 度 損 益 修 正 損	1,885,832	0.0	2,319,641	0.0	3,976,780	0.1
当 年 度 純 利 益	427,615,523		585,966,702		548,123,163	

4. 下水道事業会計経営指標

項 目		単位	令和5年度 (2023)	令和4年度 (2022)	令和3年度 (2021)	※規模別全国平均 (令和4年度)
健全性	経常収支比率	%	107.27	109.06	109.10	—
	累積欠損金比率	%	0.00	0.00	0.00	—
	流動比率	%	45.65	35.64	27.67	—
	企業債残高対 事業規模比率	%	1,138.98	1,176.47	1,202.61	—
	固定資産構成比率	%	97.46	98.31	98.67	—
	固定負債構成比率	%	50.22	51.79	52.85	—
	自己資本構成比率	%	44.21	43.47	42.34	—
	固定資産回転率	回	0.021	0.021	0.020	—
料金	使用料単価	円/㎡	184.24	183.03	182.83	—
	汚水処理原価	円/㎡	194.85	185.27	185.04	—
	経費回収率	%	94.56	98.79	98.80	—
生産性	職員1人当り 処理工域人口	人	3,575	3,473	3,591	—
	職員1人当り 処理工域水量	㎡	365,131	340,875	369,660	—
施設	水洗化率	%	89.36	89.07	88.77	—
	有収率	%	93.06	96.88	92.28	—
	施設利用率	%				—
	負荷率	%				—
	最大稼働率	%				—
	有形固定資産 減価償却率	%	44.10	42.73	41.32	—
	管渠老朽化率	%				—
	管渠改善率	%	0.06	0.07	0.09	—

※ 規模別全国平均は、事業種別毎に公表されるため、下水道会計全体の数値はありません。

I 下水道事業の概要

II 水道施設の概要

III 水道業務の概要

IV 水道の財務状況

I 下水道事業の概要

II 下水道整備・維持管理の状況

III 下水道の財務状況

IV 下水道使用料等

I 組織

Ⅰ 水道事業の概要		
	算式	備考
Ⅱ 水道施設の概要	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	料金収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標 単年度の収支が黒字であることを示す100%以上となっていることが必要である。
	$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	営業活動により生じた損失を、前年度からの繰越利益剰余金等でも補填することができず、複数年度にわたって累積した欠損金の状況を表す指標 累積欠損金が発生していないことを示す0%であることが求められる。
	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債} + \text{流動資産}} \times 100$	短期的な債務に対する支払能力を表す指標
Ⅲ 水道業務の概要	$\frac{\text{企業債現在高合計} - \text{一般会計負担額}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}} \times 100$	使用料収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標
	$\frac{\text{固定資産} + \text{流動資産}}{\text{固定資産} + \text{繰延資産} + \text{流動資産}} \times 100$	総資産（固定資産、流動資産、繰延資産）に占める固定資産の割合を表す指標 一般的に、この数値が低いほうが柔軟な経営が可能になるが、下水道事業は施設型の企業であり、数値が高くならざるを得ない。
	$\frac{\text{固定負債} + \text{資本}}{\text{負債} + \text{資本} + \text{繰延資産}} \times 100$	総資本に占める固定負債の割合を表す指標 総資本のうち固定負債、借入資本金への依存度を示す指標であり、自己資本構成比率とは逆の傾向を示す。
Ⅳ 水道の財務状況	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本} + \text{繰延資産}} \times 100$	総資本（負債、資本）に占める自己資本（自己資本金、剰余金）の割合を表す指標 自己資本は、負債と異なり原則として返済する必要のない資本であり、この数値が高いほど財政状態が良いといえる。
	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{期首固定資産} + \frac{\text{期末固定資産}}{2}}$	固定資産がどの程度営業活動に利用されているかを表す指標 この数値が高いほど施設が有効に稼働しているといえる。
	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量 1 m ³ あたりについて、どれだけの下水道使用料を得ているかを表す指標
Ⅰ 下水道事業の概要	$\frac{\text{汚水処理費（公費負担分を除く）}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量 1 m ³ あたりについて、どれだけの汚水処理費用がかかっているかを表す指標
	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費（公費負担分を除く）}} \times 100$	使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表す指標 経費回収率が100%を下回っている場合、汚水処理に係る費用が使用料以外の収入で賄われていることを意味する。
Ⅱ 下水道整備・維持管理の状況	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	職員 1 人当たりの生産性について、処理区域内人口を基準として把握するための指標 職員数は損益勘定職員で、令和5年度は33人（会計年度任用職員、再任用職員含む）である。
	$\frac{\text{年間汚水処理水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	職員 1 人当たりの生産性について、汚水処理水量を基準として把握するための指標
	$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$	現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合を表す指標 公共用水域の水質保全や、使用料収入の増加等の観点から100%となっていることが望ましい。
Ⅲ 下水道の財務状況	$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$	処理した汚水のうち使用料徴収の対象となる有収水量の割合を表す指標 有収率が高いほど使用料徴収の対象とできない不明水が少なく、効率的であるといえる。
	$\frac{\text{現在晴天時平均処理水量}}{\text{現在処理能力（晴天時）}} \times 100$	現在処理能力（晴天時）に対する1日平均処理水量（晴天時）の割合を示すもので、下水道施設の利用状況や適正規模を判断する指標 ※公共下水道事業が流域関連公共下水道事業であるため、該当数値なし
	$\frac{\text{現在晴天時平均処理水量}}{\text{現在最大処理水量（晴天時）}} \times 100$	1日最大処理水量（晴天時）に対する1日平均処理水量（晴天時）の割合を示すもので、下水道施設の効率性を表す指標 ※公共下水道事業が流域関連公共下水道事業であるため、該当数値なし
Ⅳ 下水道使用料等	$\frac{\text{現在最大処理水量（晴天時）}}{\text{現在処理能力（晴天時）}} \times 100$	施設の処理能力に対する1日最大処理水量（晴天時）の割合を示すもので、下水道施設の効率性を表す指標 ※公共下水道事業が流域関連公共下水道事業であるため、該当数値なし
	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、資産の老朽化度合を示している。
	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$	法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表す指標で、管渠の老朽化度合を示している。 ※法定耐用年数を経過した管渠延長がないため、該当数値なし
Ⅰ 組織	$\frac{\text{改善（更新・改良・維持）管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$	当該年度に更新した管渠延長の割合を表す指標で、管渠の更新ペースや状況を把握できる。

5. 企業債残高の推移

(単位：円)

事業年度	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末
公共下水道事業	45,474,404,751	44,670,160,584	43,764,965,553	42,634,973,325
特定環境保全公共下水道事業	1,161,156,175	1,097,370,239	1,031,578,812	964,987,723
農業集落排水事業	16,535,721,024	15,741,430,051	14,938,906,772	14,163,213,881
漁業集落排水事業	1,144,732,783	1,075,564,251	1,003,168,592	931,575,675
小規模集合排水事業	122,690,101	118,389,754	114,147,121	109,912,679
合 計	64,438,704,834	62,702,914,879	60,852,766,850	58,804,663,283

6. 出雲市一般会計・浄化槽設置事業特別会計

(1) 令和5年度決算

① 一般会計

(単位：円)

事業名	決算額	財 源		
		国・県 支出金	諸収入	一般財源
合併浄化槽設置整備事業	182,071,576	30,917,000	0	151,154,576
下水道事業会計繰出（下水道）	2,116,945,451	0	0	2,116,945,451
下水道事業会計繰出（農漁集）	1,475,024,099	0	0	1,475,024,099
浄化槽設置事業特別会計繰出	75,730,874	1,289,000	0	74,441,874

【参考】合併浄化槽設置整備事業内訳

○設置補助金

(単位：補助基数/基 補助金額/円)

地 域	区 分	5人槽	7人槽	10人槽	計
出雲地域	基数	127	37	7	171
	金額	42,164,000	15,318,000	3,836,000	61,318,000
平田地域	基数	8	4	0	12
	金額	2,656,000	1,656,000	0	4,312,000
佐田地域	基数	0	0	0	0
	金額	0	0	0	0
多伎地域	基数	4	1	0	5
	金額	1,328,000	414,000	0	1,742,000
湖陵地域	基数	0	0	0	0
	金額	0	0	0	0
大社地域	基数	1	1	0	2
	金額	332,000	414,000	0	746,000
斐川地域	基数	6	5	0	11
	金額	1,992,000	2,070,000	0	4,062,000
計	基数	146	48	7	201
	金額	48,472,000	19,872,000	3,836,000	72,180,000

○維持管理補助金（15,000 円/基）

地 域	補助基数 (単位：基)	補助金額 (単位：円)
出雲地域	5,266	78,990,000
平田地域	634	9,510,000
佐田地域	8	120,000
多伎地域	55	825,000
湖陵地域	78	1,170,000
大社地域	295	4,425,000
斐川地域	326	4,890,000
計	6,662	99,930,000

【参考】下水道事業会計・特別会計繰出金額の推移 (単位：円)

会計		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
下水道事業会計	下水道	2,196,726,512	2,164,219,092	2,146,573,690	2,116,945,451
	農漁集	1,514,565,802	1,539,012,463	1,525,175,491	1,475,024,099
	計	3,711,292,314	3,703,231,555	3,671,749,181	3,591,969,550
特別会計	浄化槽	72,222,057	72,051,883	75,880,028	75,730,874
合計		3,783,514,371	3,775,283,438	3,747,629,209	3,667,700,424

【参考】令和5年度 年間業務量

区分	緊急対応夜間 休日時間外 出動件数	排水設備確認 申請件数	水洗化普及 活動訪問件数	地下埋設物・ 施工協議件数	水道漏水による 使用料の 減免件数(※)
本庁	8	490	177	411	112
東部	14	283	63	253	112
西部	2	42	20	88	24
合計	24	815	260	752	248

※寒波による特別減免分を含む

【参考】下水道排水設備指定工事店数(令和6年3月31日現在)

	出雲	平田	佐田	多伎	湖陵	大社	斐川	市外	合計
指定工事店数	58	16	3	1	3	14	16	38	149

【参考】水洗便所改造資金融資あっせん制度 利用件数(平成17年度以降)

区分	個人設置 浄化槽	公共	特環	農集	漁集
件数(件)	15	145	2	68	22
金額(円)	21,690,000	123,317,000	1,520,000	65,888,000	25,870,000

区分	小規模	市設置 浄化槽	合計	うち 令和5年度分
件数（件）	2	42	296	1
金額（円）	1,240,000	47,370,000	286,895,000	480,000

②浄化槽設置事業特別会計

（単位：円）

歳入	使用料・手数料	繰入金	諸収入
131,813,412	56,082,257	75,730,874	281
歳出	維持管理費	建設費	公債費
131,813,412	90,690,384	0	41,123,028

③浄化槽設置事業の起債残高の推移

（単位：円）

事業年度	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末
市設置型浄化槽事業	486,856,442	462,151,759	436,280,123	409,413,442
個別排水処理事業	80,383,491	74,138,053	67,787,868	61,338,389
合 計	567,239,933	536,289,812	504,067,991	470,751,831

(2) 浄化槽設置事業の経営指標

項目	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
普及率	%	2.3	2.3	2.2
水洗化率	%	99.7	99.6	99.6
有収率	%	100.0	100.0	100.0
使用料単価	円/m ³	180	179	179
汚水処理原価（維持管理費）	円/m ³	278	290	290
汚水処理原価（資本費）	円/m ³	0	0	0
汚水処理原価（合計）	円/m ³	278	290	290
経費回収率（維持管理費）	%	64.5	61.9	61.8
資本費算入率	%	0	0	0
経費回収率（全体）	%	64.5	61.9	61.8

【用語解説】

普及率：行政区域内人口に占める現在処理区域内人口（＝供用人口）の割合

水洗化率：現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水を処理している人口の割合

有収率：処理した汚水のうち、使用料徴収の対象となる汚水量（＝有収水量）の割合

使用料単価：有収水量1 m³あたりの使用料収入

汚水処理原価：有収水量1 m³あたりの汚水処理費。汚水処理費は、維持管理費（日常の下水道施設の維持管理に要する経費）と資本費（下水道施設整備のため借り入れた地方債の元利償還額）からなり、一般会計で負担すべき経費を除いたものが使用料の対象経費

経費回収率：汚水処理に要した費用に対する、使用料による回収程度の割合

資本費算入率：使用料を維持管理費に充当した残りが資本費に占める割合

I 水道事業の概要
II 水道施設の概要
III 水道業務の概要
IV 水道の財務状況
I 下水道事業の概要
II 下水道整備・維持管理の状況
III 下水道の財務状況
IV 下水道使用料等
I 組織

IV 下水道使用料等

1. 下水道使用料の額

(1) 1 か月あたりの使用料（単位：円、消費税 10%込み）

令和 6 年(2024)3 月 31 日現在

従量制〔水道メーターで計測する場合〕

人数制〔水道メーターで計測しない場合〕

区分	汚水量	使用料
基本料金	8m ³ までの分	1,320.0
超過料金 (1 m ³ につき)	8m ³ を超え16m ³ まで	158.4
	16m ³ を超え25m ³ まで	191.4
	25m ³ を超え50m ³ まで	209.0
	50m ³ を超え100m ³ まで	231.0
	100m ³ を超え200m ³ まで	255.2
	200m ³ を超え500m ³ まで	277.2
	500m ³ を超える分	303.6

世帯区分	使用料
1人世帯	1,986
2人世帯	3,163
3人世帯	4,341
4人世帯	5,518
5人世帯	6,696
6人世帯	7,873
7人以上の世帯	9,051

※人数制の対象世帯数（単位：世帯）

令和 6 年(2024)3 月 31 日現在

斐川地域の温泉污水

区分	汚水量	使用料
基本料金	100m ³ までの分	11,000
超過料金 (1 m ³ につき)	100m ³ を超え200m ³ まで	121
	200m ³ を超え300m ³ まで	132
	300m ³ を超え400m ³ まで	143
	400m ³ を超え500m ³ まで	154
	500m ³ を超える分	165

出雲	64
平田	6
佐田	246
多伎	0
湖陵	2
大社	973
斐川	1
計	1,292

(2) 1 か月あたりの使用料 県内 8 市比較（単位：円、消費税 10%込み）

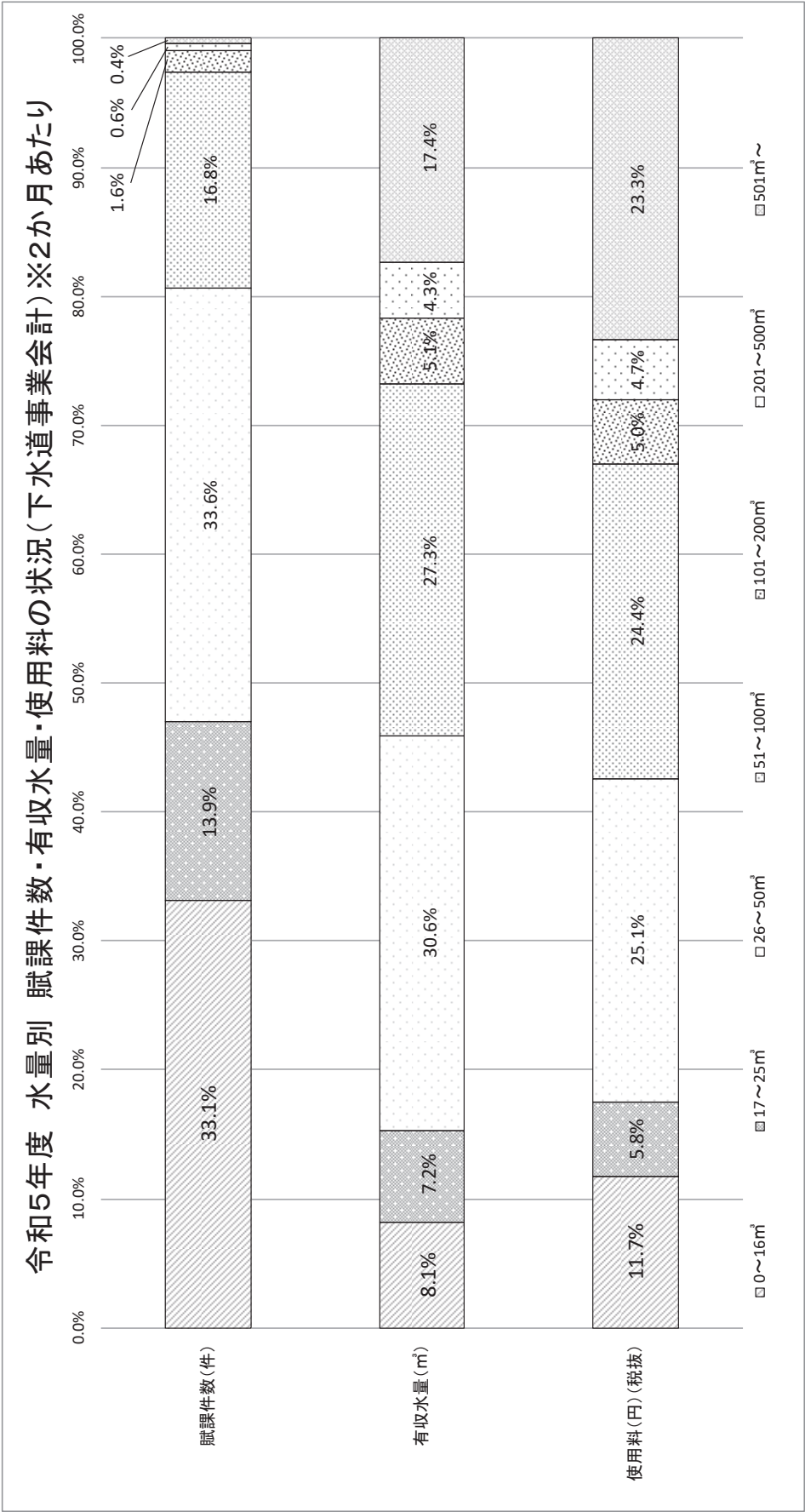
令和 6 年(2024)3 月 31 日現在

使用水量	出雲市	松江市	安来市	雲南市	大田市	江津市	浜田市	益田市
8 m ³	1,320	1,584	1,502	1,207	1,650	1,804	1,650	2,200
10 m ³	1,636	1,760	1,940	1,555	1,650	1,804	1,650	2,200
20 m ³	3,352	3,080	4,200	3,293	3,300	3,744	3,025	4,510
30 m ³	5,354	5,170	6,851	5,669	5,170	5,804	5,170	7,040
40 m ³	7,444	7,260	9,502	8,045	7,040	7,984	7,315	9,570
50 m ³	9,534	9,350	12,791	10,421	8,910	10,294	9,460	12,320
100 m ³	21,084	20,900	29,236	25,326	19,910	22,494	20,185	26,070
200 m ³	46,604	47,300	71,476	55,136	41,910	48,194	41,635	53,570
500 m ³	129,764	134,750	198,196	144,566	107,910	127,494	105,985	136,070
1000 m ³	281,564	283,250	432,496	293,616	217,910	261,494	213,235	273,570
出雲市との比較 (20 m ³)	-	▲272	+848	▲59	▲52	+392	▲327	+1,158

※安来市：令和 3 年 4 月 1 日改定（改定率 10%）、令和 4 年 4 月 1 日改定（改定率 10%）

※雲南市：令和 4 年 4 月 1 日改定（改定率 10%）、令和 5 年 4 月 1 日改定（改定率 10%）

(3) 水量別使用料等の状況



	0～16㎥	17～25㎥	26～50㎥	51～100㎥	101～200㎥	201～500㎥	501㎥～	計
賦課件数(件)	91,284	38,296	92,705	46,229	4,533	1,531	1,057	275,635
有収水量(㎥)	912,625	805,096	3,424,889	3,060,790	576,659	484,034	1,949,324	11,213,417
使用料(円)(税抜)	242,229,814	119,597,666	518,459,394	504,221,702	104,332,300	96,641,142	480,482,150	2,065,964,168

	0～16㎥	17～25㎥	26～50㎥	51～100㎥	101～200㎥	201～500㎥	501㎥～	計
賦課件数(件)	33.1%	13.9%	33.6%	16.8%	1.6%	0.6%	0.4%	100.0%
有収水量(㎥)	8.1%	7.2%	30.6%	27.3%	5.1%	4.3%	17.4%	100.0%
使用料(円)(税抜)	11.7%	5.8%	25.1%	24.4%	5.0%	4.7%	23.3%	100.0%

2. 収納率と収入未済額

(1) 下水道使用料(消費税込み)

公共特環、農集、漁集及び小規模は、3月末決算の収納率です。浄化槽は5月末決算の収納率です。

種別	区分	収納率(単位：%)			収入未済額(単位：千円)		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
公 共 特 環	現 年 分	90.0	89.7	89.7	179,483	184,952	186,461
	滞納繰越分	92.0	90.7	89.5	14,366	17,197	20,018
	計	90.2	89.8	89.7	193,849	202,149	206,479
農 集	現 年 分	90.2	90.0	90.1	42,187	42,340	41,474
	滞納繰越分	91.7	90.1	88.9	3,642	4,484	5,129
	計	90.3	90.0	89.9	45,829	46,824	46,603
漁 集	現 年 分	97.1	97.1	96.2	1,197	1,167	1,490
	滞納繰越分	61.4	59.1	50.8	709	779	958
	計	95.6	95.3	94.0	1,906	1,946	2,448
小 規 模	現 年 分	89.7	89.6	87.8	106	98	105
	滞納繰越分	100.0	100.0	100.0	0	0	0
	計	90.5	90.6	89.0	106	98	105
浄 化 槽	現 年 分	98.6	98.2	98.3	805	1,034	951
	滞納繰越分	74.2	61.0	35.3	199	392	886
	計	98.3	97.6	96.8	1,004	1,426	1,837

(2) 受益者負担金等(消費税非課税)

3月末決算の収納率です。

種別	区分	収納率(単位：%)			収入未済額(単位：千円)		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
公 共	現 年 分	97.1	97.2	95.7	3,577	3,412	3,944
	滞納繰越分	57.8	51.7	42.8	2,842	2,663	3,084
	計	94.8	94.9	92.4	6,419	6,075	7,028
農 集	現 年 分	-	-	-	-	-	-
	滞納繰越分	35.2	11.0	73.9	71	16	4
	計	35.2	11.0	73.9	71	16	4
漁 集	現 年 分	-	-	-	-	-	-
	滞納繰越分	100.0	-	-	0	-	-
	計	100.0	-	-	0	-	-

3. 下水道使用料の変遷

平成17年3月22日の市町合併時点における各市町の下水道使用料
経過措置として平成19年3月31日までは、旧市町の下水道使用料を適用

【出雲地域】

区分	H9.4～H19.3		
	算定方法	算 定 基 準	使 用 料 (消費税抜き)
下 水 道	従量制 一般用	10m ³ まで 10m ³ をこえ20m ³ まで 20m ³ をこえ50m ³ まで 50m ³ をこえ100m ³ まで 100m ³ をこえ200m ³ まで 200m ³ をこえ500m ³ まで 500m ³ をこえるもの	1,000 円 (1 m ³ につき) 120 145 175 195 210 230
	従量制 公衆浴場用	1m ³ につき	40

【平田地域】

区分	H7.1～H19.3		
	算定方法	算 定 基 準	使 用 料 (消費税抜き)
下 水 道	従量制	10m ³ まで 10m ³ をこえ20m ³ まで 20m ³ をこえ50m ³ まで 50m ³ をこえ100m ³ まで 100m ³ をこえ200m ³ まで 200m ³ をこえ500m ³ まで 500m ³ をこえるもの	900 円 (1 m ³ につき) 115 140 165 185 205 225
	定額制 (浄化槽)	5・6人槽 7・8人槽 10人槽 11～20人槽 21人槽以上	4,000 5,000 6,000 8,000 10,000

【佐田地域】

区分	H11.4～H19.3		
	算定方法	算 定 基 準	使 用 料 (消費税抜き)
下 水 道	人頭制 一般家庭	基本料金 加算料金 1人あたり	2,000 円 650
	人頭制 営業用排水 を含む家庭 第1種(※)	基本料金 加算料金 1人あたり	3,200 650
	人頭制 営業用排水 を含む家庭 第2種(※)	基本料金 加算料金 1人あたり	4,000 650
	人頭制 営業用排水 を含む家庭 第3種(※)	基本料金 加算料金 1人あたり	4,800 650
	人頭制 公共施設等	基本料金 加算料金 1～10人 11～20人 21～50人 51～100人 101人以上	5,000 2,440 4,880 7,320 9,760 12,200
	人頭制 事業所・会 社	基本料金 加算料金 1～10人 11～20人 21～50人 51～100人 101人以上	5,000 2,440 4,880 7,320 9,760 12,200
備 考	特殊事業所 等	市長(町長)が別に定める	
	「営業用排水を含む家庭」の区分は以下 第1種「不特定多数の者の利用がある建物を有している 家庭又はこれに準ずる家庭」 第2種「料理、食品加工業等営業目的によって発生した 雑排水を排出する家庭」 第3種「料理、食品加工業等営業目的によって発生した 雑排水を多量に排出する家庭」 10円未満の端数は切捨て		

【多伎地域】

区分	H14.4～H19.3		
	算定方法	算 定 基 準	使 用 料 (消費税抜き)
下水 道	従量制	8 m ³ まで	960 円
		8 m ³ をこえるもの	(1 m ³ につき) 145

【湖陵地域】

区分	H4.4～H19.3		
	算定方法	算 定 基 準	使 用 料 (消費税抜き)
下水 道	従量制	10 m ³ まで	1,000 円
		10 m ³ をこえ20 m ³ まで 20 m ³ をこえ50 m ³ まで 50 m ³ をこえ100 m ³ まで 100 m ³ をこえ200 m ³ まで 200 m ³ をこえ500 m ³ まで 500 m ³ をこえるもの	(1 m ³ につき) 120 155 180 200 220 240

【大社地域】

区分	H8.7～H19.3		
	算定方法	算 定 基 準	使 用 料 (消費税抜き)
下水 道	従量制	10 m ³ まで	1,000 円
		10 m ³ をこえ20 m ³ まで 20 m ³ をこえ50 m ³ まで 50 m ³ をこえ100 m ³ まで 100 m ³ をこえ200 m ³ まで 200 m ³ をこえ500 m ³ まで 500 m ³ をこえるもの	(1 m ³ につき) 115 140 165 185 205 225
下水 道	人頭制	1人世帯 2人世帯 3人世帯 4人世帯 5人世帯 6人世帯 7人以上の世帯	1,500 2,400 3,300 4,200 5,100 6,000 6,900
備考	人頭制:5人未満の従業者を雇用する事業所で、一般家庭とみなされる者は、従業員1人当たり480円を加算する。		

【斐川地域】

区分	H20.6～H25.9		
	算定方法	算 定 基 準	使 用 料 (消費税抜き)
下水 道	従量制	10 m ³ まで	1,045 円
		10 m ³ をこえ20 m ³ まで 20 m ³ をこえ50 m ³ まで 50 m ³ をこえ100 m ³ まで 100 m ³ をこえ200 m ³ まで 200 m ³ をこえ500 m ³ まで 500 m ³ をこえるもの	(1 m ³ につき) 127 165 193 215 237 259
下水 道	従量制 (温泉汚水)	100 m ³ まで	10,000
		100 m ³ をこえ200 m ³ まで 200 m ³ をこえ300 m ³ まで 300 m ³ をこえ400 m ³ まで 400 m ³ をこえ500 m ³ まで 500 m ³ をこえるもの	(1 m ³ につき) 110 120 130 140 150
備考	平成23年10月1日の出雲市への編入合併後、2年間は経過措置として従前の使用料を適用		

【2市4町合併後統一】

区分	H19. 4～H23. 3		
	算定方法	算 定 基 準	使 用 料 (消費税抜き)
下 水 道	従量制	10m ³ まで 10m ³ をこえ20m ³ まで 20m ³ をこえ50m ³ まで 50m ³ をこえ100m ³ まで 100m ³ をこえ200m ³ まで 200m ³ をこえ500m ³ まで 500m ³ をこえるもの	1, 140 円 (1 m ³ につき) 137 165 200 222 240 262
	人数制	1人世帯 2人世帯 3人世帯 4人世帯 5人世帯 6人世帯 7人以上の世帯	1, 720 2, 740 3, 760 4, 780 5, 800 6, 820 7, 840
備	H19. 6検針分から適用 地域ごとに異なっていた下水道使用料を統一		
考			

【令和6年3月31日現在】

区分	H23. 4～R 6. 3		
	算定方法	算 定 基 準	使 用 料 (消費税抜き)
下 水 道	従量制	8 m ³ まで 8 m ³ をこえ16m ³ まで 16m ³ をこえ25m ³ まで 25m ³ をこえ50m ³ まで 50m ³ をこえ100m ³ まで 100m ³ をこえ200m ³ まで 200m ³ をこえ500m ³ まで 500m ³ をこえるもの	1, 200 円 (1 m ³ につき) 144 174 190 210 232 252 276
	人数制(※)	1人世帯 2人世帯 3人世帯 4人世帯 5人世帯 6人世帯 7人以上の世帯	1, 805. 45 2, 875. 45 3, 946. 36 5, 016. 36 6, 087. 27 7, 157. 27 8, 228. 18
備 考	従量制 (温泉污水) (斐川地域の み)	100m ³ まで 100m ³ をこえ200m ³ まで 200m ³ をこえ300m ³ まで 300m ³ をこえ400m ³ まで 400m ³ をこえ500m ³ まで 500m ³ をこえるもの	10, 000 (1 m ³ につき) 110 120 130 140 150
	・水量区分を水道料金体系の8区分に変更した。 ・H23. 6検針分から適用 ・斐川地域は、編入合併後、2年間は経過措置として従前の使用料を適用 ※人数制使用料(税抜)は、条例で規定する使用料(税込)から割り戻して算出した。		

共通 備考	H元. 4から消費税 3 %を加算 H9. 4から消費税及び地方消費税 5 %を加算 H26. 4から消費税及び地方消費税 8 %を加算 R 元. 10から消費税及び地方消費税10%を加算
----------	---

第 3 編 共通事項

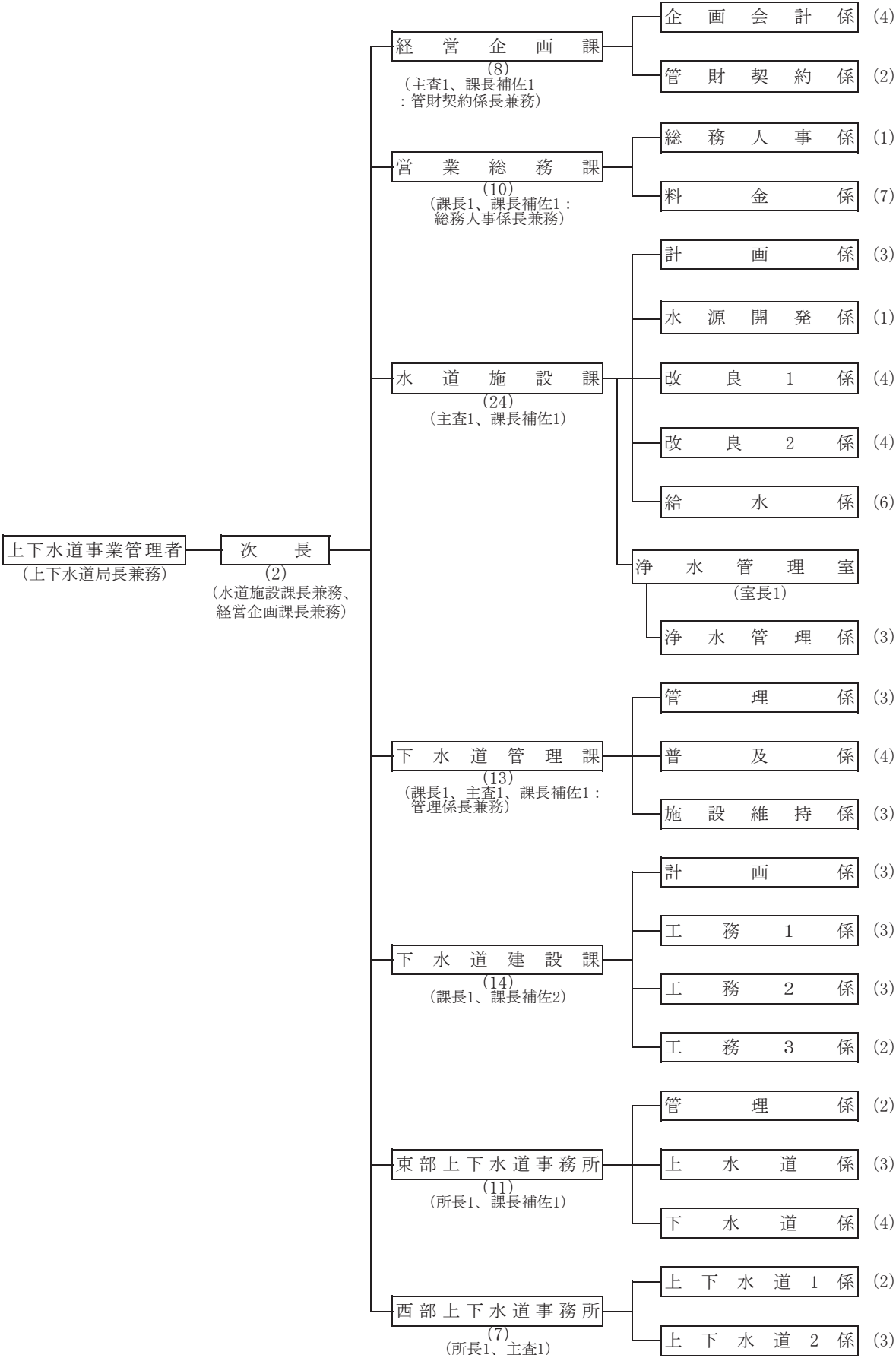
I 水道事業の概要
II 水道施設の概要
III 水道業務の概要
IV 水道の財務状況
I 下水道事業の概要
II 下水道整備・維持管理の状況
III 下水道の財務状況
IV 下水道使用料等
I 組織

I 組 織

1. 機構図

上下水道局（89）

令和6年（2024）3月31日現在
*（ ）内は人数
（管理者、再任用職員5名及び
会計年度任用職員3名を除く）



2. 事務分掌

<経営企画課>

企画会計係

- (1) 水道事業の総合計画及び事業計画に関すること。
- (2) 水道事業の広域連携等に係る調査研究に関すること。
- (3) 県用水受水に関すること。
- (4) 上下水道料金等審議会等各種会議に関すること。
- (5) 予算及び決算に関すること。
- (6) 会計経理及び資金計画に関すること。
- (7) 現金、有価証券及び貯蔵品の出納保管に関すること。
- (8) 広報及び各種統計調査に関すること。

管財契約係

- (1) 庁舎の管理、庁中の取締り及び宿直に関すること。
- (2) 車両の管理に関すること。
- (3) 資産の取得及び処分に関すること。
- (4) 入札及び契約に関すること。
- (5) 入札参加資格の申請及び審査に関すること。
- (6) 課内の庶務に関すること。

<営業総務課>

総務人事係

- (1) 市議会提出議案等に関すること。
- (2) 条例、規程その他法令に関すること。
- (3) 公印の管守に関すること。
- (4) 文書の収受に関すること。
- (5) 人事、給与及び労務に関すること。
- (6) 職員の研修及び教養に関すること。
- (7) 職員の福利厚生に関すること。
- (8) 災害対応の調整に関すること。
- (9) 局内及び課内の庶務に関すること。

料金係

- (1) 上下水道料金その他収入の調定、納入、督促及び減免に関すること。
- (2) 検針データの処理に関すること。
- (3) 料金システムの管理運用に関すること。
- (4) 使用水量の認定に関すること。
- (5) 給水の開始及び中止の受付に関すること。
- (6) 浄化槽施設使用料の受託徴収に関すること。

<水道施設課>

計画係

- (1) 基本計画及び事業認可に関すること。

- (2) 水道施設の拡張及び改良事業に係る企画及び工事に関する事。
- (3) 各種統計調査に関する事。
- (4) 水道施設台帳の整備に関する事。

水源開発係

- (1) 新規水源開発事業の企画調整に関する事。
- (2) 新規水源開発事業用地の買収に関する事。

改良1係、改良2係

- (1) 水道施設の支障移転工事に関する事。
- (2) 水道施設の拡張及び改良工事に関する事。

給水係

- (1) 配水施設及び給水装置の維持管理に関する事。
- (2) 水質等苦情処理に関する事。
- (3) 給水に関する諸届の受付処理に関する事。
- (4) 給水装置工事及び給水施設台帳に関する事。
- (5) 水道メーターの管理に関する事。
- (6) 専用水道、簡易専用水道及び小規模貯水水道に関する事。

<浄水管理室>

浄水管理係

- (1) 水質の保全及び水質検査に関する事。
- (2) 水道施設の運転及び維持管理に関する事。
- (3) 電気設備及び機械設備に関する事。

<下水道管理課>

管理係

- (1) 下水道事業の総合計画及び事業計画に関する事。
- (2) 流域下水道事業との連絡調整に関する事。
- (3) 汚水量の認定に関する事。
- (4) 受益者負担金、受益者分担金の賦課及び徴収に関する事。
- (5) 下水道施設用地の買収、借入れ及び補償に関する事。
- (6) 下水道に係る調査及び報告に関する事。
- (7) 浄化槽事業の予算及び決算に関する事。
- (8) 課内の庶務に関する事。

普及係

- (1) 排水設備の普及促進に関する事。
- (2) 集合処理施設新規加入に関する事。
- (3) 排水設備工事等に係る融資あっせんに関する事。
- (4) 排水設備工事指定業者に関する事。
- (5) 排水設備の指導監督及び検査に関する事。
- (6) 合併処理浄化槽設置整備事業に関する事。

施設維持係

- (1) 下水道施設の維持管理に関する事。

- (2) 下水道施設台帳の整備及び管理に関すること。
- (3) 水質検査及び除害施設に関すること。
- (4) 下水道施設に係る各種協議に関すること。

<下水道建設課>

計画係

- (1) 下水道事業の企画調整及び整備計画に関すること。
- (2) 公共下水道事業の施行計画に関すること。
- (3) 下水道事業に伴う調査及び協議に関すること。
- (4) 下水道施設の統廃合計画に関すること。
- (5) 下水道施設の改築更新計画に関すること。

工務1係、工務2係、工務3係

- (1) 公共下水道工事の設計積算・施工管理に関すること。
- (2) 下水道施設の改築更新に関すること。
- (3) 下水道施設の統廃合に関すること。
- (4) 下水道施設の災害復旧に関すること。
- (5) 下水道等施設の支障移転等に関すること。

<東部上下水道事務所>

管理係

- (1) 合併処理浄化槽設置整備事業に関すること。
- (2) 水道料金及び下水道使用料等に関すること。
- (3) 受益者負担金、受益者分担金の賦課及び徴収に関すること。
- (4) 事務所の所管に係る用地の買収、借入れ及び補償に関すること。
- (5) 排水設備の普及促進に関すること。
- (6) 排水設備工事等に係る融資あっせんに関すること。
- (7) 給水に関する諸届の受付に関すること。
- (8) 検針データの処理に関すること。
- (9) 使用水量及び汚水量の認定に関すること。
- (10) 給水の開始、中止の受付、水道メーターの管理及び取替等に関すること。
- (11) 農業集落排水協議会に関すること。
- (12) 事務所内の庶務に関すること。

上水道係

- (1) 水質の保全及び水質検査に関すること。
- (2) 災害対策に関すること。
- (3) 水道事業に係る本局との連絡、地元調整に関すること。
- (4) 水道施設及び給水施設の台帳整備に関すること。
- (5) 水道施設の運転と維持管理に関すること。
- (6) 水道施設の拡張及び改良工事に関すること。
- (7) 水道施設の支障移転等に関すること。
- (8) 給水装置の維持管理に関すること。
- (9) 有収率に関すること。

(10) 管路図面の整備に関する事。

下水道係

- (1) 集合処理施設新規加入に関する事。
- (2) 排水設備の指導監督及び検査に関する事。
- (3) 下水道施設の維持管理に関する事。
- (4) 下水道施設台帳の整備及び管理に関する事。
- (5) 下水道施設の災害復旧に関する事。
- (6) 下水道事業に係る本庁との連絡、地元調整に関する事。
- (7) 支障移転工事の設計積算・施工管理に関する事。

<西部上下水道事務所>

上下水道 1 係

- (1) 事務所内の庶務に関する事。
- (2) 排水設備の普及促進に関する事。
- (3) 集合処理施設新規加入に関する事。
- (4) 排水設備工事に係る融資あっせんに関する事。
- (5) 排水設備の指導監督及び検査に関する事。
- (6) 合併処理浄化槽設置整備事業に関する事。
- (7) 下水道施設の維持管理に関する事。
- (8) 下水道施設台帳の整備及び管理に関する事。
- (9) 下水道施設の災害復旧に関する事。
- (10) 受益者負担金、受益者分担金の賦課及び徴収に関する事。
- (11) 下水道等施設用地の買収、借入れ及び補償に係る本庁との連絡、地元調整に関する事。
- (12) 下水道事業に係る本庁との連絡、地元調整に関する事。
- (13) 水道料金及び下水道使用料等に関する事。
- (14) 検針データの処理に関する事。
- (15) 使用水量の認定に関する事。
- (16) 給水の開始、中止の受付、水道メーターの管理及び取替等に関する事。
- (17) 給水に関する諸届の受付に関する事。
- (18) 有収率に関する事。
- (19) 施設分担金の賦課及び徴収に関する事。

上下水道 2 係

- (1) 排水設備の指導監督及び検査に関する事。
- (2) 下水道施設の災害復旧に関する事。
- (3) 水道施設の拡張及び改良工事に関する事。
- (4) 上下水道施設の支障移転等に関する事。
- (5) 水道施設台帳の整備に関する事。
- (6) 給水施設台帳の整備に関する事。
- (7) 給水装置の維持管理に関する事。
- (8) 水道施設の運転と維持管理に関する事。
- (9) 水質の保全及び水質検査に関する事。

- (10) 災害対策に関すること。
- (11) 水道事業に係る本局との連絡、地元調整に関すること。
- (12) 管路図面の整備に関すること。

3. 職員配置表（令和6年3月31日現在）

（単位：人）

所属別	職員数																			
	合 計	職種		会計		職名														
		事務	技術	水道	下水道	次長	課長	所長	室長	主査	課長補佐	係長	主幹	主幹技師	主任	主任技師	副主任	副主任技師	主事	技師
総 数	89	42	47	47	42	2	3	2	1	4	7	19	6	10	11	2	3	5	5	9
次 長	2	1	1	2		2														
経 営 企 画 課	8	8		4	4					1	1	1	1		2		2			
企画会計係	4	4		2	2							1			1		2			
管財契約係	2	2		1	1								1		1					
営 業 総 務 課	10	10		8	2		1				1	1	2		2		1		2	
総務人事係	1	1		1											1					
料 金 係	7	7		5	2							1	2		1		1		2	
水 道 施 設 課	24	8	16	24					1	1	1	6	1	2	3	1		3	1	4
計 画 係	3	2	1	3								1			1	1				
水源開発係	1	1		1								1								
改 良 1 係	4		4	4								1						1		2
改 良 2 係	4		4	4								1		1						2
給 水 係	6	5	1	6								1	1	1	2				1	
浄水管理室	3		3	3								1						2		
下 水 道 管 理 課	13	9	4		13		1			1	1	2	1	1	3				1	2
管 理 係	3	3			3										3					
普 及 係	4	3	1		4							1	1						1	1
施設維持係	3	1	2		3							1		1						1
下 水 道 建 設 課	14		14		14		1				2	4		3				2		2
計 画 係	3		3		3							1		1				1		
工 務 1 係	3		3		3							1						1		1
工 務 2 係	3		3		3							1		1						1
工 務 3 係	2		2		2							1		1						
東部上下水道事務所	11	4	7	5	6			1			1	3		2	1	1			1	1
管 理 係	2	2		1	1							1			1					
上 水 道 係	3		3	3								1		1		1				
下 水 道 係	4	1	3		4							1		1					1	1
西部上下水道事務所	7	2	5	4	3			1		1		2	1	2						
上下水道1係	2	2		1	1							1	1							
上下水道2係	3		3	2	1							1		2						

（管理者、再任用職員5名及び会計年度任用職員3名を除く）

4. 年齢別職員構成（令和6年3月31日現在）

職 種 年 齢 別	事 務	技 術	合 計	構 成 比
20歳未満	0 人	1 人	1 人	1.1 %
20歳以上～25歳未満	1	6	7	7.9
25 〃 ～30 〃	4	1	5	5.6
30 〃 ～35 〃	2	3	5	5.6
35 〃 ～40 〃	4	3	7	7.9
40 〃 ～45 〃	7	1	8	9.0
45 〃 ～50 〃	7	6	13	14.6
50 〃 ～55 〃	9	15	24	27.0
55 〃	8	11	19	21.3
合 計	42	47	89	100.0
平 均 年 齢	45歳7月	45歳9月	45歳8月	

（管理者、再任用職員5名及び会計年度任用職員3名を除く）

5. 勤続年数別職員構成（令和6年3月31日現在）

職 種 年 数 別	事 務	技 術	合 計	構 成 比
1年未満	1 人	1 人	2 人	2.2 %
1年以上～3年未満	1	4	5	5.6
3 〃 ～5 〃	3	3	6	6.7
5 〃 ～10 〃	6	4	10	11.2
10 〃 ～15 〃	1	2	3	3.4
15 〃 ～20 〃	3	1	4	4.5
20 〃 ～25 〃	7	4	11	12.4
25 〃 ～30 〃	6	15	21	23.6
30 〃 ～35 〃	10	10	20	22.5
35 〃	4	3	7	7.9
合 計	42	47	89	100.0
平 均 勤 続 年 数	22年4月	22年2月	22年3月	

＊市職員としての通算勤続年数（管理者、再任用職員5名及び会計年度任用職員3名を除く）

上下水道事業年報（令和 6 年版）

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

発行年月 令和 6 年(2024) 9 月

編集 出雲市上下水道局

出雲市姫原 2 丁目 9 番地 1

電話(0853) 21-3511(代)

FAX(0853) 22-3998



出雲市上下水道局ホームページにおいても掲載しています。

